

日本看護協会調査研究報告〈No.77〉 2007

2006年 看護教育基礎調査

日本看護協会 政策企画部編

はじめに

高齢社会による疾病構造の変化や医療の高度化・複雑化に伴い、安全で信頼できる、専門性の高い看護が国民に期待されており、質の高い看護を実現するために、学生は専門的な知識、技術、思考を幅広く学習し、卒業時点までに一定のレベルに到達することが求められています。

しかしながら、現状では臨床現場で求められる看護実践能力と新卒看護職員の能力との乖離は大きく、病院勤務の新卒看護職員の入職後1年以内の離職率が9.3%に達することの一因であるとも推測されています。

もはや現行制度のままの看護基礎教育は限界であり、看護教育の現場に大きな混乱をもたらすことが危惧されることから、現場の看護実態に見合う教育期間として看護基礎教育の検討が必要と考えます。

以上のような観点から、看護基礎教育の現状と課題を明らかにするために、大学を含む全国の看護師養成3年課程の学校を対象として実施いたしました。

具体的には、看護基礎教育に関する諸実態の把握の他に、教育体制、学内技術演習体制、臨地実習体制、臨地実習における看護技術・看護技術を支える要素等についての詳細な調査を実施しており、特に看護技術については、教育機関に対する初めての調査となります。

本会といたしましては、調査結果より示唆された看護基礎教育3年課程の限界をふまえ、現行の教育年限内でのカリキュラム改正では問題は解決し得ないとの立場より、看護師の基礎教育制度を広い視野で議論する新たな検討会の設置などを要望して参ります。

会員各位ならびに各方面の方々におかれましても、本報告書を今後の看護基礎教育について検討する際の資料としてご活用下さいますとともに、ご意見等お寄せ下さいますようお願い申し上げます。

平成19年3月

社団法人 日本看護協会
会長 久常 節子

目次

第1部 調査概要	1
1 調査目的	1
2 調査対象	1
3 調査方法	1
4 実施期間	1
5 回収状況	1
6 調査内容	1
第2部 調査結果	2
1 回答学校の概要	2
1) 所在地	2
2) 開設年	2
3) 設置主体	2
4) 学校数	3
5) 関連病院の有無と関連病院との間における教員の人事異動あるいは人事交流	3
6) 教員数	3
7) 学生数	4
8) 入学者数	4
9) 卒業生数	4
10) 入学志願者の推移	5
11) 入学者の基礎学力の変化	5
2 看護師免許の取得にかかわる卒業必修単位数および実際の時間数	5
1) 看護師免許の取得にかかわる卒業必修単位数	5
2) 看護師免許の取得にかかわる実際の時間数	5
3 学内技術演習	6
1) 学内技術演習体制	6
2) 学内技術演習の試験	7
3) 常勤教員数	8
4) 看護技術の向上を目的とする教員研修	8
4 臨地実習	9
1) 実習病院数	9
2) 専従教員数	9
3) 専従教員1人あたりの受け持ち学生数	9
4) 専従教員の関与程度	10
5) 臨地実習の問題点	10
5 看護技術	11
1) 設定した経験水準	11
2) 臨地実習の実態	12
3) 臨地実習を「見学した」・「見学もしなかった」場合の理由	14
4) 看護技術について、卒業時点で一人でできる学生の割合	15
6 看護技術を支える要素	17
1) 臨地実習の実態	17
2) 臨地実習を「見学した」のみ、もしくは「見学もしなかった」理由	18
3) 卒業時点で一人でできる学生の割合	19
7 夜勤実習および複数患者の受け持ち実習	19
1) 夜勤実習の有無	19
2) 夜勤実習がない理由	19
3) 複数患者の受け持ち実習の有無	20

4) 複数患者の受け持ち実習のない理由.....	20
8 看護師養成課程の基礎教育期間.....	21
1) 基礎教育期間の延長.....	21
2) 期間延長を望む理由.....	21
統計表.....	23
【統計表 1】 関連病院の有無.....	24
【統計表 2】 関連病院との間における教員の人事異動あるいは人事交流関連.....	24
【統計表 3】 常勤教員数.....	24
【統計表 4】 非常勤教員数.....	25
【統計表 5】 在籍学生数.....	25
【統計表 6】 在籍学生数うち男子学生数.....	26
【統計表 7】 入学者数.....	26
【統計表 8】 入学者数うち男子学生.....	27
【統計表 9】 入学定員数.....	27
【統計表 10】 卒業者数.....	28
【統計表 11】 入学時の学生数.....	28
【統計表 12】 入学志願者数の推移.....	29
【統計表 13】 入学者の入学時点での全体的な基礎学力の推移.....	30
【統計表 14】 卒業必修単位数・計.....	30
【統計表 15】 卒業必修単位数・基礎分野.....	31
【統計表 16】 卒業必修単位数・専門基礎分野.....	31
【統計表 17】 卒業必修単位数・専門分野.....	31
【統計表 18】 卒業必修単位数・臨地実習.....	31
【統計表 19】 卒業必修単位数・科学的思考の基盤と人間と人間生活の理解.....	32
【統計表 20】 卒業必修単位数・人体の構造と機能と疾病の成り立ちと回復の促進.....	32
【統計表 21】 卒業必修単位数・社会保障制度と生活者の健康.....	32
【統計表 22】 卒業必修単位数・基礎看護学.....	32
【統計表 23】 卒業必修単位数・在宅看護論.....	33
【統計表 24】 卒業必修単位数・成人看護学.....	33
【統計表 25】 卒業必修単位数・老年看護学.....	33
【統計表 26】 卒業必修単位数・小児看護学.....	33
【統計表 27】 卒業必修単位数・母性看護学.....	34
【統計表 28】 卒業必修単位数・精神看護学.....	34
【統計表 29】 卒業必修単位数・臨地実習うち基礎看護学.....	34
【統計表 30】 卒業必修単位数・臨地実習うち在宅看護論.....	34
【統計表 31】 卒業必修単位数・臨地実習うち成人看護学.....	35
【統計表 32】 卒業必修単位数・臨地実習うち老年看護学.....	35
【統計表 33】 卒業必修単位数・臨地実習うち小児看護学.....	35
【統計表 34】 卒業必修単位数・臨地実習うち母性看護学.....	35
【統計表 35】 卒業必修単位数・臨地実習うち精神看護学.....	36
【統計表 36】 卒業必修時間数・計.....	36
【統計表 37】 卒業必修時間数・基礎分野.....	36
【統計表 38】 卒業必修時間数・専門基礎分野.....	36
【統計表 39】 卒業必修時間数・専門分野.....	37
【統計表 40】 卒業必修時間数・臨地実習.....	37
【統計表 41】 学内技術演習の有無(基礎看護学).....	37
【統計表 42】 学内技術演習の有無(在宅看護論).....	37
【統計表 43】 学内技術演習の有無(成人看護学(急性期)).....	38
【統計表 44】 学内技術演習の有無(成人看護学(慢性期)).....	38

【統計表 45】	学内技術演習の有無(老年看護学)	38
【統計表 46】	学内技術演習の有無(小児看護学)	38
【統計表 47】	学内技術演習の有無(母性看護学)	39
【統計表 48】	学内技術演習の有無(精神看護学)	39
【統計表 49】	学内技術演習の問題点(基礎看護学)	39
【統計表 50】	学内技術演習の問題点(在宅看護論)	39
【統計表 51】	学内技術演習の問題点(成人看護学(急性期))	40
【統計表 52】	学内技術演習の問題点(成人看護学(慢性期))	40
【統計表 53】	学内技術演習の問題点(老年看護学)	40
【統計表 54】	学内技術演習の問題点(小児看護学)	40
【統計表 55】	学内技術演習の問題点(母性看護学)	41
【統計表 56】	学内技術演習の問題点(精神看護学)	41
【統計表 57】	学内技術演習試験の有無(基礎看護学)	41
【統計表 58】	学内技術演習試験の有無(在宅看護論)	41
【統計表 59】	学内技術演習試験の有無(成人看護学(急性期))	42
【統計表 60】	学内技術演習試験の有無(成人看護学(慢性期))	42
【統計表 61】	学内技術演習試験の有無(老年看護学)	42
【統計表 62】	学内技術演習試験の有無(小児看護学)	42
【統計表 63】	学内技術演習試験の有無(母性看護学)	43
【統計表 64】	学内技術演習試験の有無(精神看護学)	43
【統計表 65】	初回試験における「可」以上の割合(基礎看護学)	44
【統計表 66】	最終回試験における「可」以上の割合(基礎看護学)	45
【統計表 67】	常勤教員数(基礎看護学)	45
【統計表 68】	常勤教員数(在宅看護論)	45
【統計表 69】	常勤教員数(成人看護学(急性期))	46
【統計表 70】	常勤教員数(成人看護学(慢性期))	46
【統計表 71】	常勤教員数(老年看護学)	46
【統計表 72】	常勤教員数(小児看護学)	46
【統計表 73】	常勤教員数(母性看護学)	47
【統計表 74】	常勤教員数(精神看護学)	47
【統計表 75】	新しい知見習得のための教員研修(新任時)(学内研修)	47
【統計表 76】	新しい知見習得のための教員研修(新任時)(学外研修)	47
【統計表 77】	修得済み技術の確認・向上のための教員研修(新任時)(学内研修)	48
【統計表 78】	修得済み技術の確認・向上のための教員研修(新任時)(学外研修)	48
【統計表 79】	新しい知見習得のための教員研修(新任時以外)(学内研修)	48
【統計表 80】	新しい知見習得のための教員研修(新任時以外)(学外研修)	48
【統計表 81】	修得済み技術の確認・向上のための教員研修 (新任時以外)(学内研修)	49
【統計表 82】	修得済み技術の確認・向上のための教員研修 (新任時以外)(学外研修)	49
【統計表 83】	臨地実習病院数	50
【統計表 84】	臨地実習専従教員数(基礎看護学)	50
【統計表 85】	臨地実習専従教員数(在宅看護論)	51
【統計表 86】	臨地実習専従教員数(成人看護学(急性期))	51
【統計表 87】	臨地実習専従教員数(成人看護学(慢性期))	51
【統計表 88】	臨地実習専従教員数(老年看護学)	51
【統計表 89】	臨地実習専従教員数(小児看護学)	52
【統計表 90】	臨地実習専従教員数(母性看護学)	52
【統計表 91】	臨地実習専従教員数(精神看護学)	52

【統計表 92】	臨地実習専従教員の関与程度(基礎看護学)	52
【統計表 93】	臨地実習専従教員の関与程度(在宅看護論)	53
【統計表 94】	臨地実習専従教員の関与程度(成人看護学(急性期))	53
【統計表 95】	臨地実習専従教員の関与程度(成人看護学(慢性期))	53
【統計表 96】	臨地実習専従教員の関与程度(老年看護学)	53
【統計表 97】	臨地実習専従教員の関与程度(小児看護学)	54
【統計表 98】	臨地実習専従教員の関与程度(母性看護学)	54
【統計表 99】	臨地実習専従教員の関与程度(精神看護学)	54
【統計表 100】	臨地実習の問題点	55
【統計表 101】	推奨水準と学校の設定水準との比較	56
【統計表 102】	推奨水準と臨地実習の実態との比較	58
【統計表 103】	臨地実習を「見学した」のみ、もしくは「見学もしなかった」理由	60
【統計表 104】	卒業時点で一人でできる学生の割合	64
【統計表 105】	夜間勤務実習(基礎看護学)	66
【統計表 106】	夜間勤務実習(在宅看護論)	66
【統計表 107】	夜間勤務実習(成人看護学(急性期))	66
【統計表 108】	夜間勤務実習(成人看護学(慢性期))	66
【統計表 109】	夜間勤務実習(老年看護学)	67
【統計表 110】	夜間勤務実習(小児看護学)	67
【統計表 111】	夜間勤務実習(母性看護学)	67
【統計表 112】	夜間勤務実習(精神看護学)	67
【統計表 113】	夜間勤務実習がない場合の理由(基礎看護学)	68
【統計表 114】	夜間勤務実習がない場合の理由(在宅看護論)	68
【統計表 115】	夜間勤務実習がない場合の理由(成人看護学(急性期))	69
【統計表 116】	夜間勤務実習がない場合の理由(成人看護学(慢性期))	69
【統計表 117】	夜間勤務実習がない場合の理由(老年看護学)	70
【統計表 118】	夜間勤務実習がない場合の理由(小児看護学)	70
【統計表 119】	夜間勤務実習がない場合の理由(母性看護学)	71
【統計表 120】	夜間勤務実習がない場合の理由(精神看護学)	71
【統計表 121】	複数患者の受け持ち実習(基礎看護学)	72
【統計表 122】	複数患者の受け持ち実習(在宅看護論)	72
【統計表 123】	複数患者の受け持ち実習(成人看護学(急性期))	72
【統計表 124】	複数患者の受け持ち実習(成人看護学(慢性期))	72
【統計表 125】	複数患者の受け持ち実習(老年看護学)	73
【統計表 126】	複数患者の受け持ち実習(小児看護学)	73
【統計表 127】	複数患者の受け持ち実習(母性看護学)	73
【統計表 128】	複数患者の受け持ち実習(精神看護学)	73
【統計表 129】	複数患者の受け持ち実習がない場合の理由(基礎看護学)	74
【統計表 130】	複数患者の受け持ち実習がない場合の理由(在宅看護論)	74
【統計表 131】	複数患者の受け持ち実習がない場合の理由(成人看護学(急性期))	75
【統計表 132】	複数患者の受け持ち実習がない場合の理由(成人看護学(慢性期))	75
【統計表 133】	複数患者の受け持ち実習がない場合の理由(老年看護学)	76
【統計表 134】	複数患者の受け持ち実習がない場合の理由(小児看護学)	76
【統計表 135】	複数患者の受け持ち実習がない場合の理由(母性看護学)	77
【統計表 136】	複数患者の受け持ち実習がない場合の理由(精神看護学)	77
【統計表 137】	看護教育期間の延長に対する意見	78
【統計表 138】	延長年数	78
【統計表 139】	期間延長を望む理由(医療の高度化への対応)	78
【統計表 140】	期間延長を望む理由(社会の変化への対応)	79
【統計表 141】	期間延長を望む理由(実習施設の十分な確保)	79

【統計表 142】	期間延長を望む理由(過密カリキュラムの解消).....	79
【統計表 143】	期間延長を望む理由(十分な看護の知識の養成).....	80
【統計表 144】	期間延長を望む理由(十分な看護の技術の養成).....	80
【統計表 145】	期間延長を望む理由(優秀な人材の確保).....	80
【統計表 146】	期間延長を望む理由(学生の学力低下).....	81
【統計表 147】	期間延長を望む理由(留年者の増加).....	81
調査票.....		82
Summary.....		92

第1部 調査概要

1 調査目的

看護基礎教育における諸実態の把握とともに、看護師養成3年課程の教育機関において実施されている実習の現状・課題を明らかとすることにより、看護師の基礎教育制度の改正に向けた本会活動に資する基礎データを得る。

2 調査対象

2006年3月時点で本会が把握していた全国の看護基礎教育3年課程の学校692校(大学を含む)を調査対象とした。

3 調査方法

自記式調査票の郵送配布・郵送回収による。

なお、調査票の配布にあたっては、学校長(学科長)宛の調査協力依頼と看護教育担当責任者宛の記入依頼を同封し、本会担当部署宛に直接返送を依頼した。

4 実施期間

調査の実施期間は、2006年11月10日～12月18日

5 回収状況

有効回答数は366校(回収率は52.9%)であった。

学校種別の有効回答数および回収率は、大学58校、短期大学17校、看護師養成所291校(保健看護統合カリキュラム校5校を含む)であった。

6 調査内容

調査内容は、1)回答学校の属性、2)看護師養成にかかわる教育体制、3)学内技術演習体制、4)臨地実習体制、5)看護技術・看護技術を支える要素にかかわる臨地実習、6)夜間勤務実習・複数患者の受け持ち実習、7)看護師養成課程の基礎教育期間などである。

【本文中の表記について】

回答率は、小数点第2位を四捨五入した。このため、回答率の合計値が計の数値と一致しない場合がある。

本文、図表、統計表等で用いた記号の意味は以下の通りである。

n:その質問に対する回答者数であり、比率算出の基数である。

図表、統計表中の「-」:計数がない(回答者がいない)ことを示す。

図表、統計表中の「0」「0.0」:計数はあるが、四捨五入して0である場合を示す。

第2部 調査結果

1 回答学校の概要

1)所在地

2)開設年

第1表 所在地

計	366 (100.0)		
北海道	22 (6.0)	滋賀県	6 (1.6)
青森県	3 (0.8)	京都府	10 (2.7)
岩手県	3 (0.8)	大阪府	23 (6.3)
宮城県	2 (0.5)	兵庫県	9 (2.5)
秋田県	5 (1.4)	奈良県	7 (1.9)
山形県	3 (0.8)	和歌山県	5 (1.4)
福島県	8 (2.2)	鳥取県	2 (0.5)
茨城県	8 (2.2)	島根県	3 (0.8)
栃木県	8 (2.2)	岡山県	8 (2.2)
群馬県	9 (2.5)	広島県	7 (1.9)
埼玉県	12 (3.3)	山口県	5 (1.4)
千葉県	17 (4.6)	徳島県	1 (0.3)
東京都	26 (7.1)	香川県	4 (1.1)
神奈川県	18 (4.9)	愛媛県	3 (0.8)
新潟県	9 (2.5)	高知県	3 (0.8)
富山県	5 (1.4)	福岡県	15 (4.1)
石川県	5 (1.4)	佐賀県	2 (0.5)
福井県	7 (1.9)	長崎県	2 (0.5)
山梨県	1 (0.3)	熊本県	8 (2.2)
長野県	7 (1.9)	大分県	1 (0.3)
岐阜県	6 (1.6)	宮崎県	1 (0.3)
静岡県	12 (3.3)	鹿児島県	7 (1.9)
愛知県	26 (7.1)	沖縄県	3 (0.8)
三重県	9 (2.5)		

第2表 開設年

計	366 (100.0)
1989年以前	2 (0.5)
1900-1909年	2 (0.5)
1910-1919年	- (-)
1920-1929年	2 (0.5)
1930-1939年	- (-)
1940-1949年	11 (3.0)
1950-1959年	13 (3.6)
1960-1969年	18 (4.9)
1970-1979年	48 (13.1)
1980-1989年	45 (12.3)
1990-1999年	117 (32.0)
2000-2001年	22 (6.0)
2002年以降	82 (22.4)
無回答・不明	4 (1.1)

3)設置主体

設置主体については、「学校・準学校法人」が最も多くなっていた。なお、「その他の法人」には、「公益法人」「医療法人」「学校・準学校法人」「社会福祉法人」等を設置主体とする学校による回答が含まれる(第3表)。

第3表 設置主体

計	366 (100.0)
独立行政法人国立病院機構	32 (8.7)
国立大学法人	15 (4.1)
独立行政法人労働者健康福祉機構	5 (1.4)
国	2 (0.5)
都道府県	46 (12.6)
市町村	45 (12.3)
その他の公的医療機関	19 (5.2)
社会保険関係団体	10 (2.7)
公益法人	12 (3.3)
医療法人	29 (7.9)
学校・準学校法人	84 (23.0)
社会福祉法人	6 (1.6)
その他の法人	33 (9.0)
医師会	21 (5.7)
会社	4 (1.1)
その他	1 (0.3)
無回答・不明	2 (0.5)

注) 国立看護大学校を除く

4) 学校数

回答の得られた学校数を大学、短期大学、養成所で分類された全国割合と比較すると、大学が 15.8% (58 校)、短期大学が 4.6% (17 校) と少なく、保健看護統合カリキュラム校を除く看護師養成所が 78.1% (286 校) と多くなっていた (第 4 表)。

第 4 表 学校数 (学校種別)

	本調査	全国 ^{注3)}
計	366 (100.0)	700 (100.0)
大学 (医学部併設あり)	28 (7.7)	145 (20.7) ^{注4)}
大学 (医学部併設なし)	30 (8.2)	
短期大学 (看護単科)	7 (1.9)	45 (6.4)
短期大学 (看護以外の学部・学科がある)	10 (2.7)	
看護師養成所 (全日制)	281 (76.8)	510 (72.9)
看護師養成所 (定時制)	5 (1.4)	
保健看護統合カリキュラム校	5 (1.4)	

注 3) 出典: 「平成 18 年看護関係統計資料集」

注 4) 国立看護大学校を除く

5) 関連病院の有無と関連病院との間における教員の人事異動あるいは人事交流

関連病院 (同一の設置主体あるいは同一の経営主体の病院施設) については、76.8% (281 校) とほぼ 4 校中の 3 校が有していた (第 5 表)。

「(関連病院がある)」と回答した場合の関連病院との間における教員の人事異動あるいは人事交流をみると、「個別の事情により実施」が 50.2% (141 校) と最も多い一方で、「計画的に実施」は 26.7% (75 校) にとどまり、「実施していない」が 20.3% (57 校) に上っていた (第 6 表)。

第 5 表 関連病院の有無

計	366 (100.0)
ある	281 (76.8)
ない	80 (21.9)
無回答・不明	5 (1.4)

第 6 表 関連病院との間における教員の人事異動あるいは人事交流

計	281 (100.0)
計画的に実施	75 (26.7)
個別の事情により実施	141 (50.2)
実施していない	57 (20.3)
無回答・不明	8 (2.8)

6) 教員数

教員数については、常勤教員数 (助手を含む) の平均人数は 14.4 人、非常勤教員数 (T.A. や実習指導を専門とする教員などを含む) の平均人数は 24.0 人となっていた (第 7 表) (第 8 表)。

第 7 表 常勤教員数

計	366 (100.0)
6-9 人	156 (42.6)
10-14 人	102 (27.9)
15-19 人	37 (10.1)
20-29 人	28 (7.7)
30-39 人	28 (7.7)
40-49 人	6 (1.6)
50 人以上	5 (1.4)
無回答・不明	4 (1.1)
平均	14.4

第 8 表 非常勤教員数

計	366 (100.0)
0 人	80 (21.9)
1-9 人	106 (29.0)
10-19 人	18 (4.9)
20-29 人	9 (2.5)
30-39 人	19 (5.2)
40-49 人	17 (4.6)
50-59 人	25 (6.8)
60-69 人	12 (3.3)
70-79 人	13 (3.6)
80-89 人	17 (4.6)
90-99 人	6 (1.6)
100 人以上	5 (1.4)
無回答・不明	39 (10.7)
平均	24.0

7) 学生数

学生数については、平均人数は 160.4 人、学生のうち男子学生の平均人数は 15.0 人となっていた(第 9 表)(第 10 表)。一方、常勤教員 1 人あたりの学生数の平均人数は 12.1 人となっていた(第 11 表)。

第 9 表 学生数		第 10 表 学生のうち男子学生数	
計	366(100.0)	計	366(100.0)
49 人以下	21(5.7)	0 人	19(5.2)
50-99 人	61(16.7)	1-9 人	105(28.7)
100-149 人	148(40.4)	10-19 人	147(40.2)
150-199 人	32(8.7)	20-29 人	61(16.7)
200-249 人	42(11.5)	30-39 人	15(4.1)
250-299 人	24(6.6)	40-49 人	9(2.5)
300-349 人	17(4.6)	50 人以上	7(1.9)
350-399 人	4(1.1)	無回答・不明	3(0.8)
400-449 人	5(1.4)	平均	15.0
450-499 人	4(1.1)		
500 人以上	4(1.1)		
無回答・不明	4(1.1)		
平均	160.4		

第 11 表 常勤教員 1 人あたりの学生数

計	12.1(358)
大学(医学部併設あり)	8.9(28)
大学(医学部併設なし)	8.4(30)
保健看護統合カリキュラム校	10.6(5)
短期大学(看護単科)	8.5(7)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10.2(10)
看護師養成所(全日制)	12.9(273)
看護師養成所(定時制)	15.0(5)

()内は学校数

8) 入学者数

入学者数(平成 18 年度)については、平均人数は 55.1 人、入学者のうち男子学生数は 5.9 人となっていた(第 12 表)(第 13 表)。

また、平成 18 年度の入学定員数の平均人数は 55.3 人となっていた(第 14 表)。

第 12 表 入学者数		第 13 表 入学者数うち男子学生数		第 14 表 入学定員数	
計	366(100.0)	計	366(100.0)	計	366(100.0)
1-24 人	10(2.7)	0 人	35(9.6)	1-24 人	3(0.8)
25-49 人	198(54.1)	1-4 人	131(35.8)	25-49 人	194(53.0)
50-74 人	50(13.7)	5-9 人	122(33.3)	50-74 人	53(14.5)
75-99 人	57(15.6)	10-14 人	45(12.3)	75-99 人	65(17.8)
100-124 人	20(5.5)	15-19 人	16(4.4)	100-124 人	23(6.3)
125-149 人	4(1.1)	20-24 人	3(0.8)	125-149 人	2(0.5)
150 人以上	2(0.5)	25 人以上	2(0.5)	150 人以上	2(0.5)
無回答・不明	25(6.8)	無回答・不明	12(3.3)	無回答・不明	24(6.6)
平均	55.1	平均	5.9	平均	55.3

9) 卒業生数

卒業生数(平成 17 年度)については、平均人数は 49.2 人となっていた(第 15 表)。

また、留年や編入学等による学生数の増減を考慮していないため参考値ではあるが、当該学年の入学時の学生数の平均人数は 52.7 人であり、入学から卒業までの学生数の平均人数は 3.5 人の減少となっていた(第 16 表)。

第15表 卒業者数		第16表 入学時の学生数	
計	311(100.0)	計	311(100.0)
1-24人	18(5.8)	1-24人	9(2.9)
25-49人	193(62.1)	25-49人	190(61.1)
50-74人	47(15.1)	50-74人	48(15.4)
75-99人	36(11.6)	75-99人	45(14.5)
100-124人	11(3.5)	100-124人	12(3.9)
125-149人	6(1.9)	125-149人	6(1.9)
150人以上	-(-)	150人以上	1(0.3)
平均	49.2	平均	52.7

10) 入学志願者の推移

3年間の入学志願者の推移(平成16年度から平成18年度まで)については、前年度と比較した各年とも「増加傾向」が2割弱で推移していた。一方、「減少傾向」は平成15年度と比べた平成16年度で47.3%、平成16年度と比べた平成17年度で51.6%、平成17年度と比べた平成18年度で54.6%となっており、若干の増加傾向がみられた(第17表)。

第17表 入学志願者数

	計	増加傾向	かわらない	減少傾向	募集停止	無回答・不明
15年度と比べた16年度の入学志願者数	366(100.0)	64(17.5)	81(22.1)	173(47.3)	1(0.3)	47(12.8)
16年度と比べた17年度の入学志願者数	366(100.0)	58(15.8)	69(18.9)	189(51.6)	10(2.7)	40(10.9)
17年度と比べた18年度の入学志願者数	366(100.0)	65(17.8)	53(14.5)	200(54.6)	21(5.7)	27(7.4)

11) 入学者の基礎学力の変化

3年間の入学者の入学時点での全体的な基礎学力の変化(平成16年度から平成18年度まで)については、前年度と比較した各年とも「向上」が1割以下となっていた(第18表)。

第18表 入学者の入学時点での全体的な基礎学力

	計	向上	かわらない	低下	無回答・不明
15年度と比べた16年度の入学志願者数	366(100.0)	24(6.6)	146(39.9)	128(35.0)	68(18.6)
16年度と比べた17年度の入学志願者数	366(100.0)	23(6.3)	132(36.1)	145(39.6)	66(18.0)
17年度と比べた18年度の入学志願者数	366(100.0)	35(9.6)	128(35.0)	136(37.2)	67(18.3)

2 看護師免許の取得にかかわる卒業必修単位数および実際の時間数

1) 看護師免許の取得にかかわる卒業必修単位数

看護師免許の取得にかかわる卒業必修単位数をみると、「保健師助産師看護師学校養成所指定規則」(以下、指定規則)の93単位を上回る単位数を卒業必修としていた学校は67.6%(142校)であり、平均単位数は95.2単位となっていた。

これを分野別にみると、基礎分野では23.3%(49校)、専門基礎分野では34.3%(72校)、専門分野では50.5%(106校)、臨地実習では1.4%(3校)が指定規則による単位数を上回っており、臨地実習で指定規則を上回る単位数を設定している学校が少なかった(第19表)。

2) 看護師免許の取得にかかわる実際の時間数

看護師免許の取得にかかわる実際の時間数をみると、93単位での時間数の2,895時間を上回っていた学校は78.5%(165校)であり、その平均時間数は2955.5時間となっていた。

これを分野別にみると、基礎分野では32.9%(69校)、専門基礎分野では43.3%(91校)、専門分野では48.1%(101校)、臨地実習では6.7%(14校)が指定規則による時間数を上回っていた(第19表)。

なお、卒業必修単位数および実際の時間数に関しては、すべての教育内容に回答をした学校のみ集計の対象としている。

第19表 看護師免許の取得にかかわる卒業必修単位数および実際の時間数

上段:単位数
下段:時間数

	指定規則	計	指定規則どおり	指定規則を上回る	平均
計	93 単位 2,895 時間	210(100.0) 210(100.0)	68(32.4) 45(21.4)	142(67.6) 165(78.5)	95.2 2955.5
基礎分野	13 単位 360 時間	210(100.0) 210(100.0)	161(76.7) 141(67.1)	49(23.3) 69(32.9)	13.4 369.6
専門基礎分野	21 単位 510 時間	210(100.0) 210(100.0)	138(65.7) 119(56.7)	72(34.3) 91(43.3)	21.6 529.6
人体の構造と機能・疾病の 成り立ちと回復の促進	15 単位	210(100.0)	143(68.1)	67(31.9)	15.6
社会保障制度と生活者の健康	6 単位	210(100.0)	200(95.2)	10(4.8)	6.1
専門分野	36 単位 990 時間	210(100.0) 210(100.0)	104(49.5) 109(51.9)	106(50.5) 101(48.1)	37.1 1014.3
基礎看護学	10 単位	210(100.0)	122(58.1)	88(41.9)	10.7
在宅看護論	4 単位	210(100.0)	209(99.5)	1(0.5)	4.0
成人看護学	6 単位	210(100.0)	167(79.5)	43(20.5)	6.3
老年看護学	4 単位	210(100.0)	206(98.1)	4(1.9)	4.0
小児看護学	4 単位	210(100.0)	204(97.1)	6(2.9)	4.0
母性看護学	4 単位	210(100.0)	203(96.7)	7(3.3)	4.0
精神看護学	4 単位	210(100.0)	203(96.7)	7(3.3)	4.0
臨地実習	23 単位 1,035 時間	210(100.0) 210(100.0)	207(98.6) 196(93.3)	3(1.4) 14(6.7)	23.0 1042.0
基礎看護学	3 単位	210(100.0)	208(99.0)	2(1.0)	3.0
在宅看護論	2 単位	210(100.0)	210(100.0)	-(-)	2.0
成人看護学	8 単位	210(100.0)	209(99.5)	1(0.5)	8.0
老年看護学	4 単位	210(100.0)	210(100.0)	-(-)	4.0
小児看護学	2 単位	210(100.0)	210(100.0)	-(-)	2.0
母性看護学	2 単位	210(100.0)	210(100.0)	-(-)	2.0
精神看護学	2 単位	210(100.0)	210(100.0)	-(-)	2.0

注5) 基礎分野の教育内容は「科学的思考の基盤」「人間と人間生活の理解」を合わせたもの(調査票参照)

3 学内技術演習

1) 学内技術演習体制

(1) 学内技術演習の有無

学内技術演習の有無について、基礎看護学では「無回答・不明」を除くすべての学校で「ある」と回答していた。基礎看護学以外の看護領域をみると、母性看護学 91.8% (336校)、在宅看護論 88.8% (325校)、小児看護学 82.2% (301校)、老年看護学 78.1% (286校)、成人看護学(急性期) 72.7% (266校)、成人看護学(慢性期) 59.3% (217校)、精神看護学 36.9% (135校)の順で実施の割合が高く、成人看護学(慢性期)、精神看護学で学内技術演習を行っている学校が少なかった(第20表)。

第20表 学内技術演習の有無

	計	ある	ない	無回答・不明
基礎看護学	366(100.0)	358(97.8)	-(-)	8(2.2)
在宅看護論	366(100.0)	325(88.8)	22(6.0)	19(5.2)
成人看護学(急性期)	366(100.0)	266(72.7)	77(21.0)	23(6.3)
成人看護学(慢性期)	366(100.0)	217(59.3)	123(33.6)	26(7.1)
老年看護学	366(100.0)	286(78.1)	61(16.7)	19(5.2)
小児看護学	366(100.0)	301(82.2)	41(11.2)	24(6.6)
母性看護学	366(100.0)	336(91.8)	9(2.5)	21(5.7)
精神看護学	366(100.0)	135(36.9)	204(55.7)	27(7.4)

(2) 学内技術演習の問題点

学内技術演習の問題点について、演習の実施有無にかかわらず、たずねたところ、「問題なし」と回答した学校の割合は基礎看護学 5.5% (20校)と成人看護学(急性期) 7.9% (29校)において低くなっていた(第

21 表)。学内技術演習に「問題なし」と回答しなかった学校について集計すると、精神看護学を除くすべての看護領域で「演習時間の不足」「教員数の不足」「教材・設備の不足・老朽化」が学内技術演習の問題点として多く挙げられていた(第 22 表)。

第 21 表 学内技術演習の問題点の有無 (n=366)

	問題なし
基礎看護学	20(5.5)
在宅看護論	51(13.9)
成人看護学 (急性期)	29(7.9)
成人看護学 (慢性期)	41(11.2)
老年看護学	54(14.8)
小児看護学	44(12.0)
母性看護学	61(16.7)
精神看護学	64(17.5)

第 22 表 学内技術演習の問題点 (複数回答)

	計	演習時間の不足	教員数の不足	教員の技術の不足	教材・設備の不足・老朽化	その他	無回答・不明
基礎看護学	346(100.0)	249(72.0)	235(67.9)	52(15.0)	157(45.4)	16(4.6)	28(8.1)
在宅看護論	315(100.0)	129(41.0)	149(47.3)	59(18.7)	125(39.7)	11(3.2)	60(19.0)
成人看護学 (急性期)	337(100.0)	185(54.9)	168(49.9)	29(8.6)	126(37.4)	13(3.9)	79(23.4)
成人看護学 (慢性期)	325(100.0)	156(48.0)	142(43.7)	26(8.0)	102(31.4)	15(4.6)	105(32.3)
老年看護学	312(100.0)	134(42.9)	145(46.5)	28(9.0)	107(34.3)	14(4.5)	79(25.3)
小児看護学	322(100.0)	154(47.8)	167(51.9)	36(11.2)	133(41.3)	17(5.3)	62(19.3)
母性看護学	305(100.0)	144(47.2)	165(54.1)	22(7.2)	111(36.4)	13(4.3)	63(20.7)
精神看護学	302(100.0)	77(25.5)	105(34.8)	36(11.9)	37(12.3)	16(5.3)	147(48.7)

2) 学内技術演習の試験

学内技術演習の試験の有無について、「基礎看護学」では「ある」と回答した学校が 89.3%(327 校)である一方、基礎看護学以外の看護領域では「ない」と回答した学校が 75%以上に上っていた(第 23 表)。

また、基礎看護学の学内技術演習試験が「ある」と回答した 327 校についてみると、初回試験および最終試験において「可」以上の学生の割合は 68.2%、98.5%となっていた(第 24 表)(第 25 表)。

第 23 表 学内技術演習試験の有無

	計	ある	ない	無回答・不明
基礎看護学	366(100.0)	327(89.3)	27(7.4)	12(3.3)
在宅看護論	366(100.0)	22(6.0)	309(84.4)	35(9.6)
成人看護学 (急性期)	366(100.0)	36(9.8)	296(80.9)	34(9.3)
成人看護学 (慢性期)	366(100.0)	24(6.6)	303(82.8)	39(10.7)
老年看護学	366(100.0)	16(4.4)	313(85.5)	37(10.1)
小児看護学	366(100.0)	18(4.9)	310(84.7)	38(10.4)
母性看護学	366(100.0)	41(11.2)	289(79.0)	36(9.8)
精神看護学	366(100.0)	6(1.6)	315(86.1)	45(12.3)

第24表 初回試験において
「可」以上の学生の割合
(基礎看護学)

	計
計	327(100.0)
0%	1(0.3)
1-9%	2(0.6)
10-19%	11(3.4)
20-29%	13(4.0)
30-39%	12(3.7)
40-49%	9(2.8)
50-59%	23(7.0)
60-69%	34(10.4)
70-79%	20(6.1)
80-89%	51(15.6)
90-99%	32(9.8)
100%	39(11.9)
無回答・不明	80(24.5)
平均	68.2

第25表 最終回試験において
「可」以上の学生の割合
(基礎看護学)

	計
計	327(100.0)
50-59%	1(0.3)
60-69%	-(-)
70-79%	4(1.2)
80-89%	3(0.9)
90-99%	21(6.4)
100%	170(52.0)
無回答・不明	128(39.1)
平均	98.5

3) 常勤教員数

常勤教員数については、基礎看護学を受け持っている「看護職の教員」2.7人、「非看護職の教員」0.1人であり、常勤教員のうち2.6人が学内技術演習を受け持っており、さらにそのうち0.8人が他の領域の学内技術演習を受け持っていた(第26表)。(各数値を算出した学校数は異なるため参考値)

第26表 常勤教員数

	常勤教員数 (助手を含む)		学内技術演習 を受け持っ ている教員数	他の領域の 学内技術演習 を受け持っ ている教員数
	看護職 の教員	非看護職 の教員		
基礎看護学	2.7	0.1	2.6	0.8
在宅看護論	1.5	0.0	1.3	0.7
成人看護学 (急性期)	1.4	0.0	1.3	0.7
成人看護学 (慢性期)	1.4	0.0	1.2	0.7
老年看護学	1.5	0.0	1.3	0.7
小児看護学	1.4	0.1	1.3	0.7
母性看護学	1.6	0.0	1.5	0.7
精神看護学	1.3	0.0	1.0	0.6

4) 看護技術の向上を目的とする教員研修

(1) 新しい知見習得のための教員研修

新しい知見習得のための教員研修の有無について、新任時、新任時以外とも学内研修が「ない」と回答した学校は50%を超えていた。一方で、学外研修については「ある」と回答した学校が50%を超えていた(第27表)。

第27表 新しい知見習得のための教員研修

		計	ある	ない	無回答 ・不明
新任時	学内研修	366(100.0)	113(30.9)	191(52.2)	62(16.9)
	学外研修	366(100.0)	186(50.8)	135(36.9)	45(12.3)
新任時以外	学内研修	366(100.0)	96(26.2)	196(53.6)	74(20.2)
	学外研修	366(100.0)	222(60.7)	96(26.2)	48(13.1)

(2)すでに修得している技術の確認・向上のための教員研修

すでに修得している技術の確認・向上のための教員研修の有無について、新任時、新任時以外とも学内研修が「ない」と回答した学校は50%を超えていた(第28表)。

第28表 すでに修得している技術の確認・向上のため教員研修

		計	ある	ない	無回答 ・不明
新任時	学内研修	366(100.0)	93(25.4)	210(57.4)	63(17.2)
	学外研修	366(100.0)	153(41.8)	153(41.8)	60(16.4)
新任時以外	学内研修	366(100.0)	87(23.8)	208(56.8)	71(19.4)
	学外研修	366(100.0)	206(56.3)	109(29.8)	51(13.9)

4 臨地実習**1)実習病院数**

実習病院数について、「1-4 病院」が59.3%(217校)と最も多く、10病院以上と回答した学校は少なかった。また、臨地実習を行っている平均病院数は5.0病院となっていた(第29表)。

第29表 臨地実習病院数

計	366(100.0)
1-4 病院	217(59.3)
5-9 病院	97(26.5)
10-14 病院	16(4.4)
15-19 病院	6(1.6)
20-24 病院	1(0.3)
25-29 病院	3(0.8)
30-34 病院	2(0.5)
35-39 病院	-(-)
40 病院以上	2(0.5)
無回答・不明	22(6.0)
平均	5.0

2)専従教員数

専従教員数を見ると、すべての看護領域で「0人」と回答した学校がおよそ3割となっていた。

平均人数をみると、基礎看護学が4.9人と最も多く、それ以外では成人看護学(急性期・慢性期)を除き2人未満となっていた(第30表)。

第30表 専従教員数

	計	0人	0.5人以上	無回答・不明	平均
基礎看護学	366(100.0)	102(27.9)	221(60.4)	43(11.7)	4.9
在宅看護論	366(100.0)	114(31.1)	192(52.5)	60(16.4)	1.2
成人看護学(急性期)	366(100.0)	104(28.4)	208(56.8)	54(14.8)	2.0
成人看護学(慢性期)	366(100.0)	103(28.1)	211(57.7)	52(14.2)	2.1
老年看護学	366(100.0)	107(29.2)	206(56.3)	53(14.5)	1.8
小児看護学	366(100.0)	104(28.4)	208(56.8)	54(14.8)	1.1
母性看護学	366(100.0)	108(29.5)	202(55.2)	56(15.3)	1.2
精神看護学	366(100.0)	106(29.0)	203(55.5)	57(15.6)	1.2

3)専従教員1人あたりの受け持ち学生数

専従教員1人あたりの受け持ち学生数(他の領域の教員によるサポートは含まない)については、精神看護学が13.2人と最も多く、次いで在宅看護論12.4人、小児看護学11.7人、母性看護学11.4人等の順となっていた(第31表)。

第31表 専従教員1人あたりの受け持ち学生数

	平均
基礎看護学	7.1(222)
在宅看護論	12.4(193)
成人看護学(急性期)	9.2(212)
成人看護学(慢性期)	9.0(213)
老年看護学	10.5(209)
小児看護学	11.7(210)
母性看護学	11.4(207)
精神看護学	13.2(204)

() 内は学校数

4) 専従教員の関与程度

専従教員が「いる」と回答した場合の専従教員の関与程度、すなわち臨地実習日数に対する参加日数の割合を5段階でたずねたところ(関与程度の異なる教員が複数いる場合は平均値で回答)、基礎看護学で「100%」が51.9%(137校)と多く、基礎看護学以外の領域ではおよそ3割となっていた(第32表)。

第32表 専従教員の関与程度

	計	25% 未満	25-50% 未満	50-75% 未満	75-100% 未満	100%	無回答 ・不明
基礎看護学	264(100.0)	-()	5(1.9)	14(5.3)	62(23.5)	137(51.9)	46(17.4)
在宅看護論	252(100.0)	25(9.9)	35(13.9)	44(17.5)	50(19.8)	34(13.5)	64(25.4)
成人看護学 (急性期)	262(100.0)	1(0.4)	9(3.4)	38(14.5)	75(28.6)	82(31.3)	57(21.8)
成人看護学 (慢性期)	263(100.0)	3(1.1)	10(3.8)	37(14.1)	73(27.8)	79(30.0)	61(23.2)
老年看護学	259(100.0)	2(0.8)	11(4.2)	33(12.7)	82(31.7)	68(26.3)	63(24.3)
小児看護学	262(100.0)	-()	12(4.6)	34(13.0)	74(28.2)	77(29.4)	65(24.8)
母性看護学	258(100.0)	-()	11(4.3)	28(10.9)	80(31.0)	78(30.2)	61(23.6)
精神看護学	260(100.0)	2(0.8)	15(5.8)	31(11.9)	76(29.2)	71(27.3)	65(25.0)

5) 臨地実習の問題点

臨地実習の問題点を複数回答でたずねたところ、「問題はない」に回答した学校は2.7%(10校)にとどまっていた(第33表)。「問題はない」と回答しなかった学校(356校)について集計すると、「実習指導教員の確保」70.5%、「実習日程の調整」61.0%、「実習に適した事例が少ない」57.0%、「実習施設の確保」53.7%、「実習施設職員の十分な指導が得られない」49.7%、「学内技術演習と施設のケア技術に乖離がみられる」44.1%が臨地実習の問題点として多く挙げられていた(第34表)。

第33表 臨地実習の問題点の有無

計	366 (100.0)
「問題はない」に回答	10 (2.7)
「問題はない」に未回答	356 (97.3)

第34表 臨地実習の問題点(複数回答)

計	356(100.0)
実習時間の不足	63(17.7)
実習日程の調整	217(61.0)
実習施設の確保	191(53.7)
実習指導教員の確保	251(70.5)
実習施設と実習に関する協議が充分にできない	72(20.2)
実習施設職員の実習協力体制が整わない	122(34.3)
実習施設職員の十分な指導が得られない	177(49.7)
実習に適した事例が少ない	203(57.0)
学生の患者受け持ちについて患者・家族の同意が得にくい	90(25.3)
学内技術演習と施設のケア技術に乖離がみられる	157(44.1)
その他	26(7.3)
無回答・不明	9(2.5)

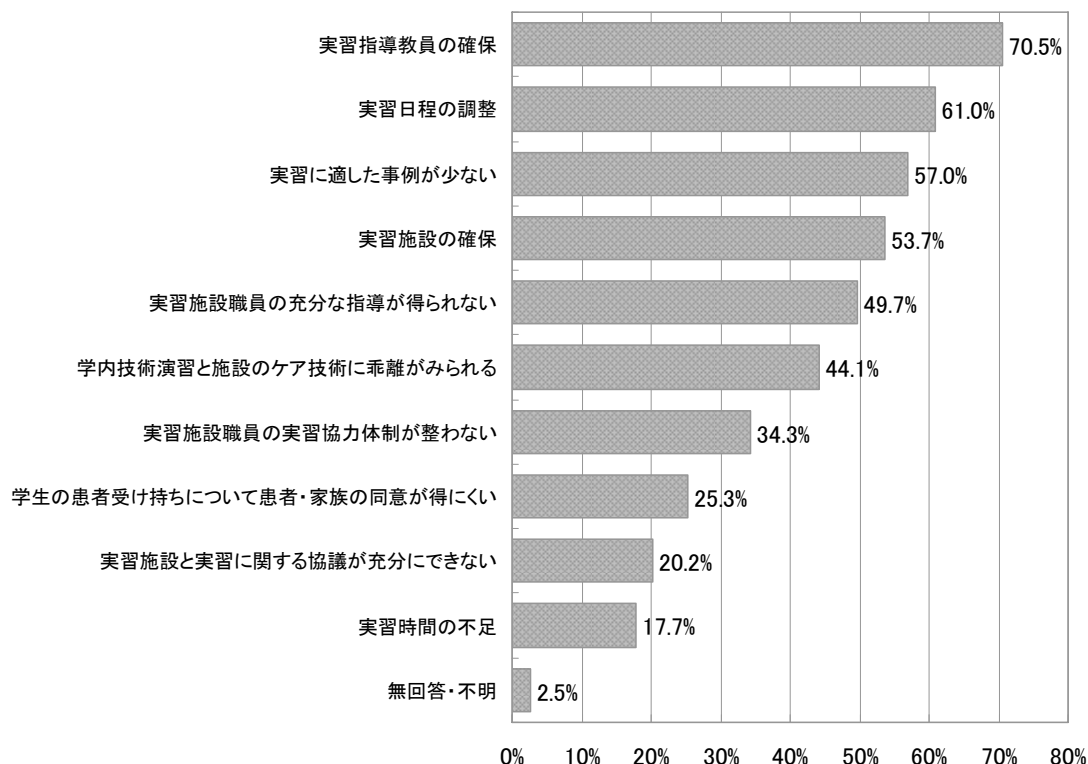


図1 臨地実習の問題点（複数回答）

5 看護技術

1) 設定した経験水準

「看護学教育の在り方に関する検討会報告 文部科学省（平成14年3月26日）」において挙げられた看護技術に一部項目を追加した看護技術 80 項目について、看護技術の水準を検討した。「看護基礎教育における技術教育のあり方に関する検討会報告書（平成15年3月17日）」による臨地実習において看護学生が行う基本的な看護技術の水準（以下、推奨水準）と、学校が臨地実習で設定した経験水準（以下、設定水準）を比較した。その結果、多くの学校において、71項目の看護技術に関しては推奨水準に合わせて経験水準が設定されていたが、以下の9項目の看護技術に関しては、推奨水準に設定水準が及んでいないことが示された。

○多くの学校において推奨水準を下回る経験水準が設定されていた看護技術（9項目/80項目）

推奨水準	設定水準	看護技術項目
1. 教員や看護師の助言指導により学生が単独で実施する	2. 教員や看護師の指導監視のもとで学生が実施する	酸素吸入療法 気道内加湿法 吸引（口腔、鼻腔）、 経口・経皮・外用薬の与薬方法、 検査時の援助（心電図モニター、パルスオキシメーター、スパイロメーターの使用）
2. 教員や看護師の指導監視のもとで学生が実施する	3. 学生は原則として看護師・医師の実施を見学する	経管栄養法（経鼻胃チューブの挿入）、 膀胱内留置カテーテル法（カテーテル挿入） 皮内・皮下・筋肉内・静脈内注射の方法、 輸液ポンプの操作

例えば、「吸引（口腔・鼻腔）」では、「1. 教員や看護師の助言指導により学生が単独で実施する」と推奨されているのに対して、55.0%の学校が「2. 教員や看護師の指導監視のもとで学生が実施する」、7.5%の学校が「3. 学生は原則として看護師・医師の実施を見学する」と回答していた。つまり、設定水準が推奨水準に及んでいな

い学校の割合は62.5%となっていた(第35表)。

第35表 推奨水準と学校の設定水準との比較 ※ 厚生労働省の推奨水準に及んでいない設定水準

	厚生労働省が推奨している水準	臨地実習で設定した経験水準					推奨水準に及んでいない学校の割合
		1・教員や看護師の助言指導により学生が単独で実施する	2・教員や看護師の指導監視のもとで学生が実施する	3・学生は原則として看護師・医師の実態を見学する	無回答・不明		
1 経管栄養法(経鼻胃チューブの挿入)	2	0.9	35.9	54.4	8.8	54.4	
2 膀胱内留置カテーテル法(カテーテル挿入)	2	1.3	43.4	46.9	8.4	46.9	
3 酸素吸入療法	1	39.4	46.9	6.6	7.2	53.5	
4 気管内加湿法	1	36.6	43.4	8.4	11.6	51.8	
5 吸引(口腔、鼻腔)	1	30.0	55.0	7.5	7.5	62.5	
6 経口・経皮・外用薬の与薬方法	1	40.9	43.8	7.5	7.8	51.3	
7 皮内・皮下・筋肉内・静脈内注射の方法	2	0.6	30.3	60.9	8.1	60.9	
8 輸液ポンプの操作	2	0.3	44.1	47.5	8.1	47.5	
9 検査時の援助(心電図モニター、パルスオキシメーター、スパイロメーターの使用)	1	39.1	41.9	7.8	11.3	49.7	

注)厚生労働省の推奨水準

1. 教員や看護師の助言指導により学生が単独で実施する
2. 教員や看護師の指導監視のもとで学生が実施する
3. 学生は原則として看護師・医師の実態を見学する

2)臨地実習の実態

看護技術80項目について、推奨水準と臨地実習の実態を比較した。その結果、以下の30項目において、推奨水準に臨地実習の実態が及んでいないことが示された。なお、臨地実習の実態については、「80%以上」の学生を対象としている。

○多くの学校において推奨水準より下回る実態であった看護技術(30項目/80項目)

推奨水準	実態	看護技術項目
1.教員や看護師の助言指導により学生が単独で実施する	2.教員や看護師の指導監視のもとで学生が実施した	食生活支援、排尿困難時の援助、膀胱内留置カテーテル法(管理)、入浴介助、酸素吸入療法、気管内加湿法、吸引(口腔・鼻腔)、褥瘡の予防ケア、経口・経皮・外用薬の与薬方法、意識レベルの把握、検体の採取と扱い方(採尿、尿検査)、検査時の援助(心電図モニター、パルスオキシメータの使用、スパイロメータの使用)、医療事故予防、リスクマネジメント
2.教員や看護師の指導監視のもとで学生が実施する	3.学生は原則として看護師・医師の実態を見学した	経管栄養法(経鼻胃チューブの挿入)、洗腸、導尿、排便、ストーマ造設者のケア、膀胱内留置カテーテル法(カテーテル挿入)、吸引(気管内)、人工呼吸器装着中の患者のケア、皮内・皮下・筋肉内・静脈内注射の方法、輸液ポンプの操作、検査時の援助(胃カメラ、気管支鏡、腰椎穿刺、12誘導心電図など)
3.学生は原則として看護師・医師の実態を見学する	4.学生は見学もしなかった	救急法、人工呼吸、閉鎖式心マッサージ、除細動、止血

例えば、「吸引(口腔・鼻腔)」では、「1. 教員や看護師の助言指導により学生が単独で実施する」と推奨されているのに対して、43.4%の学校が「2. 教員や看護師の指導監視のもとで学生が実施した」、22.2%の学校が「3. 学生は原則として看護師・医師の実態を見学した」、5.9%の学校は「4. 学生は見学もしなかった」と回答していた。つまり、実態が推奨水準に及んでいない学校の割合は71.5%となっていた(第36表)。

第36表 推奨水準と臨地実習の実態との比較 ※ 厚生労働省の推奨水準に及んでいない実態

	厚生労働省の推奨水準	臨地実習の実態					
		1・教員や看護師の助言指導により学生が単独で実施した	2・教員や看護師の指導監視のもとで学生が実施した	3・学生は原則として看護師・医師の実態を見学した	4・学生は見学もしなかった	推奨水準に及んでいない学校の割合	無回答・不明
1 食生活支援	1	33.4	38.8	4.4	0.3	(43.5)	23.1
2 経管栄養法（経鼻胃チューブの挿入）	2	1.3	11.9	46.3	17.2	(63.5)	23.4
3 排尿困難時の援助	1	18.1	32.5	11.6	9.4	(53.5)	28.4
4 膀胱内留置カテーテル法（管理）	1	27.8	39.1	12.2	3.1	(54.4)	17.8
5 浣腸	2	2.8	27.8	35.3	13.1	(48.4)	20.9
6 導尿	2	0.6	19.1	41.3	19.4	(60.7)	19.7
7 摘便	2	0.9	22.2	41.3	14.4	(55.7)	21.3
8 ストーマ造設者のケア	2	0.6	20.3	35.0	22.8	(57.8)	21.3
9 膀胱内留置カテーテル法（カテーテル挿入）	2	0.6	14.4	51.3	14.4	(65.7)	19.4
10 入浴介助	1	37.8	43.1	1.9	1.3	(46.3)	15.9
11 酸素吸入療法	1	17.2	45.3	16.3	1.9	(63.5)	19.4
12 気管内加湿法	1	15.3	40.0	13.1	7.2	(60.3)	24.4
13 吸引（口腔、鼻腔）	1	8.4	43.4	22.2	5.9	(71.5)	20.0
14 吸引（気管内）	2	0.6	25.0	40.9	11.6	(52.5)	21.9
15 人工呼吸器装着中の患者のケア	2	0.3	20.6	30.3	25.3	(55.6)	23.4
16 褥瘡の予防ケア	1	33.1	36.3	5.6	3.8	(45.7)	21.3
17 経口・経皮・外用薬の与薬方法	1	23.8	40.3	16.3	1.3	(57.9)	18.4
18 皮内・皮下・筋肉内・静脈内注射の方法	2	0.9	11.6	56.9	9.7	(66.6)	20.9
19 輸液ポンプの操作	2	0.3	15.3	55.0	8.1	(63.1)	21.3
20 意識レベル把握	1	26.9	32.2	14.1	8.1	(54.4)	18.8
21 救急法	3	0.6	5.6	25.6	43.4	(43.4)	24.7
22 人工呼吸	3	0.9	0.6	28.8	48.1	(48.1)	21.6
23 閉鎖式心マッサージ	3	0.3	0.3	18.4	59.1	(59.1)	21.9
24 除細動	3	0.3	-	19.4	58.4	(58.4)	21.9
25 止血	3	0.6	2.2	23.4	50.0	(50.0)	23.8
26 検体の採取と扱い方（採尿、尿検査）	1	20.9	27.8	13.8	14.4	(56.0)	23.1
27 検査時の援助（心電図モニター、パルスオキシメーター、スパイロメーターの使用）	1	28.4	34.4	12.2	3.1	(49.7)	21.9
28 検査時の援助（胃カメラ、気管支鏡、腰椎穿刺、12誘導心電図など）	2	0.9	15.3	43.4	17.8	(61.2)	22.5
29 医療事故予防	1	30.0	30.6	9.7	2.8	(43.1)	26.9
30 リスクマネジメント	1	18.4	31.6	10.0	10.0	(51.6)	30.0

注)厚生労働省の推奨水準

1. 教員や看護師の助言指導により学生が単独で実施する
2. 教員や看護師の指導監視のもとで学生が実施する
3. 学生は原則として看護師・医師の実態を見学する

3) 臨地実習を「見学した」・「見学もしなかった」場合の理由

臨地実習について「見学した」、もしくは「見学もしなかった」と回答し、その学校が 50 校を超える看護技術は 39 項目となっていた。理由としては「学生の技術の未熟さによる危険性が高い」「実習に適した事例がない」「患者に苦痛や不安を与える可能性が高い」「事故防止と患者および学生の安全確保」を多く挙げていた(第 37 表)。

第 37 表 臨地実習を「見学した」、もしくは「見学もしなかった」理由 (複数回答)

	見学した・見学もしなかった n	理由						
		危険性が高い	学生の技術の未熟さによる	患者に苦痛や不安を与える可能性が高い	施の違法性	免許未取得者の医療行為の実	者および学生の安全確保	事故防止と患者
1 気管挿管	253	40.1	28.6	32.1	30.2	18.7	54.8	
2 除細動	250	37.8	25.3	24.1	28.5	18.5	63.5	
3 閉鎖式心マッサージ	249	35.9	23.8	21.4	26.6	17.7	64.9	
4 人工呼吸	247	37.8	26.0	22.0	27.2	17.9	58.9	
5 人工呼吸器の操作	243	45.5	28.5	24.4	35.1	18.6	46.7	
6 気道確保	237	36.9	23.7	20.8	27.1	17.8	58.5	
7 低圧胸腔内持続吸引器の操作	236	43.0	26.4	24.3	32.8	15.7	49.4	
8 止血	236	37.0	24.3	17.0	26.8	17.4	67.2	
9 輸血の管理	234	46.8	28.3	27.0	39.9	16.7	45.9	
10 救急法	222	38.5	24.0	19.9	26.7	19.0	61.5	
11 皮内・皮下・筋肉内・静脈内注射の方法	214	55.4	38.5	43.7	46.5	16.4	23.5	
12 膀胱内留置カテーテル法 (カテーテル挿入)	210	46.2	42.4	15.2	25.7	20.0	46.2	
13 経管栄養法 (経鼻胃チューブの挿入)	204	49.8	43.3	17.7	33.5	20.2	39.4	
14 輸液ポンプの操作	203	54.0	27.2	22.8	43.6	20.3	28.2	
15 検査時の援助 (胃カメラ、気管支鏡、 腰椎穿刺、12 誘導心電図など)	197	36.7	31.6	17.3	26.0	21.9	49.5	
16 導尿	194	42.8	37.6	15.5	22.2	17.5	46.9	
17 ストーマ造設者のケア	185	30.8	26.5	4.9	14.6	15.1	58.9	
18 人工呼吸器装着中の患者のケア	179	41.0	29.8	15.7	25.8	18.5	57.9	
19 摘便	178	37.6	39.9	12.4	20.8	18.0	51.7	
20 吸引 (気管内)	169	55.4	46.4	16.7	32.1	17.3	40.5	
21 浣腸	155	36.8	33.5	16.8	20.0	20.6	48.4	
22 低圧胸腔内持続吸引中の患者のケア	151	31.8	20.5	7.3	20.5	19.2	66.2	
23 直腸内与薬方法	143	32.9	23.8	20.3	21.7	17.5	51.0	
24 点滴静脈内注射・中心静脈栄養の管理	130	49.2	26.9	23.1	37.7	20.0	28.5	
25 検体の採取と扱い方 (採血、血糖測定)	127	43.3	43.3	27.6	31.5	18.9	37.8	
26 経管栄養法 (流動食の注入)	120	35.0	26.7	15.0	27.5	23.3	45.0	
27 体位ドレナージ	116	24.1	19.8	6.9	12.9	16.4	64.7	
28 酸素ポンプの操作	114	26.3	14.0	8.8	21.1	20.2	59.6	
29 包帯法	102	10.8	5.9	1.0	2.9	9.8	72.5	
30 創傷処置	91	35.2	26.4	7.7	16.5	20.9	45.1	
31 吸引 (口腔、鼻腔)	90	44.4	40.0	10.0	24.4	14.4	48.9	
32 検体の採取と扱い方 (採尿、尿検査)	90	10.0	4.4	1.1	5.6	12.2	68.9	
33 意識レベル把握	71	33.8	14.1	7.0	16.9	12.7	57.7	
34 排尿困難時の援助	67	23.9	22.4	4.5	13.4	17.9	67.2	
35 気管内加湿法	65	23.1	13.8	4.6	15.4	20.0	55.4	
36 リスクマネジメント	64	20.3	6.3	4.7	9.4	23.4	35.9	
37 関節可動域訓練	63	30.2	27.0	7.9	17.5	19.0	55.6	
38 酸素吸入療法	58	29.3	17.2	13.8	24.1	15.5	37.9	
39 経口・経皮・外用薬の与薬方法	56	39.3	23.2	26.8	30.4	21.4	25.0	

注 1) n=50 を超えた看護技術のうち、最も多かった順 3 つに網掛け 注 2) 回答学校数の多い順に表記

4)看護技術について、卒業時点で一人でできる学生の割合

(1)卒業時点で一人でできる看護技術

看護技術 80 項目について、卒業時点で「一人でできる」学生の割合を「20%未満」「20～39%」「40～59%」「60～79%」「80%以上」の 5 カテゴリーでたずねたところ、一人でできる学生が「80%以上」と回答した学校が 5 割を超えた看護技術は、18 項目(22.5%)であり、すべて「1. 教員や看護師の助言指導により学生が単独で実施する」と推奨されている看護技術となっていた(第 38 表)。

第 38 表 一人でできる学生が「80%以上」と回答した学校が 5 割を超えた看護技術

	の 厚 生 推 奨 水 準 省	卒業時点で「一人でできる」学生の割合					無回答 ・不明
		20% 未満	20～ 39%	40～ 59%	60～ 79%	80% 以上	
1 療養生活環境調整(温度,湿度,換気,採光,臭気,騒音,病室整備)	1	0.6	-	2.2	4.7	77.8	14.7
2 ベッドメイキング	1	0.9	0.3	1.6	5.3	77.2	14.7
3 リネン交換	1	0.9	1.3	4.1	8.1	70.9	14.7
4 食事介助	1	0.6	2.2	9.1	14.7	55.6	17.8
5 自然排尿・排便援助	1	5.3	2.8	8.4	9.4	53.1	20.9
6 オムツ交換	1	2.8	5.3	7.8	14.1	51.9	18.1
7 体位変換	1	2.5	3.4	6.3	12.8	58.1	16.9
8 移送(車いす)	1	2.5	2.8	5.6	10.6	61.6	16.9
9 歩行・移動の介助	1	2.5	2.5	7.2	14.1	54.4	19.4
10 部分浴・陰部ケア	1	2.5	1.6	5.6	12.2	60.6	17.5
11 清拭	1	1.6	1.3	4.7	11.3	63.1	18.1
12 洗髪	1	1.9	2.5	7.2	14.4	55.6	18.4
13 口腔ケア	1	0.9	4.1	7.2	16.3	53.4	18.1
14 整容寝衣交換等衣生活援助(臥床患者)	1	3.1	2.5	6.9	15.9	53.1	18.4
15 バイタルサイン(呼吸・脈拍・体温・血圧)の観察	1	2.5	-	0.6	3.1	77.2	16.6
16 身体計測	1	4.1	1.6	7.2	12.8	55.0	19.4
17 症状・病態の観察	1	2.8	3.1	5.6	15.0	50.6	22.8
18 スタンダードブリーコーション	1	4.7	3.1	10.3	10.0	51.9	20.0

(2) 卒業時点で一人でできない看護技術

一人でできる学生が「20%未満」と回答した学校が5割を超えた看護技術は、16項目(20.0%)であり、すべて「2. 教員や看護師の指導監視のもとで学生が実施する」、もしくは「3. 学生は原則として看護師・医師の実施を見学する」と推奨されている看護技術となっていた(第39表)。

第39表 一人でできる学生が「20%未満」と回答した学校が5割を超えた看護技術

	の 厚生 労働 省	卒業時点で「一人できる」学生の割合					
		20% 未満	20~ 39%	40~ 59%	60~ 79%	80% 以上	無回答 ・不明
1 導尿	2	50.0	9.1	7.5	3.8	2.8	26.9
2 低圧胸腔内持続吸引中の患者のケア	2	50.0	10.0	7.8	3.1	0.6	28.4
3 人工呼吸器装着中の患者のケア	2	53.4	8.4	5.0	1.9	1.3	30.0
4 人工呼吸器の操作	3	60.3	4.1	1.9	0.6	0.9	32.2
5 低圧胸腔内持続吸引器の操作	3	58.7	5.6	2.8	0.3	0.3	32.2
6 膀胱内留置カテーテル法 (カテーテル挿入)	2	53.8	7.8	6.6	1.9	2.2	27.8
7 皮内・皮下・筋肉内・静脈内注射の方法	2	55.3	6.3	5.6	3.1	3.8	25.9
8 輸液ポンプの操作	2	50.9	8.4	7.8	3.4	2.2	27.2
9 輸血の管理	3	60.0	6.3	4.1	1.9	0.3	27.5
10 救急法	3	53.8	4.4	4.4	1.3	3.1	33.1
11 気道確保	3	56.6	4.1	4.7	1.9	2.8	30.0
12 気管挿管	3	63.4	3.1	0.6	0.3	0.9	31.6
13 人工呼吸	3	60.0	3.8	2.8	1.3	1.9	30.3
14 閉鎖式心マッサージ	3	60.9	2.8	2.5	1.3	1.9	30.6
15 除細動	3	63.8	2.5	0.9	0.3	1.6	30.9
16 止血	3	57.8	4.4	2.2	0.9	2.5	32.2

6 看護技術を支える要素

1) 臨地実習の実態

「新人看護職員の臨床実践能力向上に関する検討会報告書(平成16年3月10日)」による「看護技術を支える要素」について、1.医療安全の確保、2.患者及び家族への説明と助言、3.的確な看護判断と適切な看護技術の提供、に関する10項目について、実態を調査した。その結果、すべての項目で、臨地実習の実態が「2.教員や看護師の指導監視のもとで学生が実施した」と回答した学校が最も多かった(第40表)。なお、臨地実習の実態については、「80%以上」の学生としている。

第40表 看護技術を支える要素の臨地実習の実態 (n=320)

		臨地実習の実態				
		1. 教員や看護師の助言指導により学生が単独で実施した	2. 教員や看護師の指導監視のもとで学生が実施した	3. 学生は原則として看護師・医師の実施を見学した	4. 学生は見学もしなかった	無回答・不明
1	安全確保対策の適用の判断と実施	20.9	40.9	16.3	4.7	17.2
2	事故防止に向けた、チーム医療に必要なコミュニケーション	22.5	35.6	18.4	6.6	16.9
3	適切な感染管理に基づいた感染防止	22.2	42.8	14.7	3.8	16.6
4	看護ケアに関する患者への十分な説明と患者の選択を支援するための働きかけ	24.7	45.6	11.6	2.2	15.9
5	家族への配慮や助言	26.6	43.8	12.5	1.6	15.6
6	科学的根拠(知識)と観察に基づいた看護技術の必要性の判断	37.8	45.6	1.6	-	15.0
7	看護技術の正確な方法の熟知と実施によるリスクの予測	25.3	54.4	5.6	-	14.7
8	患者の特性や状況に応じた看護技術の選択と応用	27.8	53.4	4.1	-	14.7
9	患者にとって安楽な方法での看護技術の実施	32.8	51.6	1.3	-	14.4
10	看護計画の立案と実施した看護ケアの正確な記録と評価	38.4	44.7	2.2	-	14.7

2) 臨地実習を「見学した」のみ、もしくは「見学もしなかった」理由

看護技術を支える要素の10項目について、臨地実習を学生が実施せず、「見学した」、もしくは「見学もしなかった」と回答した学校は多くはなかった。理由としては、「学生の技術の未熟さによる危険性が高い」「臨床側の条件が整わない」「実習に適した事例がない」を多く挙げていた(第41表)。

第41表 臨地実習を「見学した」のみ、もしくは「見学もしなかった」理由 (n=320)

	n	理由(複数回答)										
		見学した・見学もしなかった	学生の技術の未熟さによる危険性が高い	患者に苦痛や不安を与える可能性が高い	免許未取得者の医療行為実施の違法性	事故防止と患者および学生の安全確保	患者・家族の了解が得られない	臨床側の条件が整わない	実習に適した事例がない	実習に適した教材がない	実習時間の不足	その他
1 安全確保対策の適用の判断と実施	67	31.3	13.4	7.5	23.9	6.0	29.9	25.4	4.5	6.0	11.9	20.9
2 事故防止に向けた、チーム医療に必要なコミュニケーション	80	22.5	6.3	6.3	18.8	5.0	37.5	22.5	7.5	8.8	15.0	20.0
3 適切な感染管理に基づいた感染防止	59	28.8	8.5	11.9	25.4	5.1	35.6	25.4	1.7	8.5	10.2	16.9
4 看護ケアに関する患者への十分な説明と患者の選択を支援するための働きかけ	44	40.9	36.4	20.5	31.8	9.1	27.3	22.7	-	6.8	6.8	22.7
5 家族への配慮や助言	45	35.6	31.1	15.6	28.9	11.1	26.7	28.9	4.4	2.2	11.1	24.4
6 科学的根拠(知識)と観察に基づいた看護技術の必要性の判断	5	40.0	-	20.0	-	-	60.0	20.0	-	20.0	-	-
7 看護技術の正確な方法の熟知と実施によるリスクの予測	18	33.3	5.6	5.6	22.2	-	27.8	11.1	-	27.8	5.6	33.3
8 患者の特性や状況に応じた看護技術の選択と応用	13	38.5	15.4	7.7	15.4	-	30.8	23.1	-	30.8	-	15.4
9 患者にとって安楽な方法での看護技術の実施	4	-	-	-	-	-	50.0	25.0	-	25.0	-	25.0
10 看護計画の立案と実施した看護ケアの正確な記録と評価	7	14.3	-	14.3	-	-	57.1	14.3	-	14.3	14.3	-

注1) 看護技術を支える要素のうち、最も多かった順3つに網掛け

3) 卒業時点で一人でできる学生の割合

看護技術を支える要素の10項目について、卒業時点で「一人でできる」学生の割合を「20%未満」「20～39%」「40～59%」「60～79%」「80%以上」の5カテゴリでたずねたところ、「無回答・不明」が30%前後を占めており、他の選択肢の割合は30%を超えなかった(第42表)。

第42表 卒業時点で一人でできる看護技術

n=320

		一人でできる学生の割合					
		20%未満	20～39%	40～59%	60～79%	80%以上	無回答・不明
1	安全確保対策の適用の判断と実施	16.9	7.2	12.8	16.3	14.4	32.5
2	事故防止に向けた、チーム医療に必要なコミュニケーション	15.9	7.2	14.4	13.1	17.5	31.9
3	適切な感染管理に基づいた感染防止	14.1	5.9	15.0	13.8	19.4	31.9
4	看護ケアに関する患者への十分な説明と患者の選択を支援するための働きかけ	11.3	4.4	16.3	16.9	21.3	30.0
5	家族への配慮や助言	11.6	6.9	15.9	16.3	19.4	30.0
6	科学的根拠(知識)と観察に基づいた看護技術の必要性の判断	5.0	5.3	14.4	18.4	27.2	29.7
7	看護技術の正確な方法の熟知と実施によるリスクの予測	6.3	5.9	19.1	18.8	19.7	30.3
8	患者の特性や状況に応じた看護技術の選択と応用	5.6	5.3	17.5	21.3	20.6	29.7
9	患者にとって安楽な方法での看護技術の実施	4.7	4.7	13.8	22.2	25.3	29.4
10	看護計画の立案と実施した看護ケアの正確な記録と評価	4.1	4.1	11.9	21.3	29.1	29.7

7 夜勤実習および複数患者の受け持ち実習

1) 夜勤実習の有無

夜勤実習の有無についてたずねたところ、すべての看護領域において「ない」と回答した学校が80%を超えていた(第43表)。

第43表 夜勤実習の有無

	計	ある	ない	無回答・不明
基礎看護学	366(100.0)	8(2.2)	308(84.2)	50(13.7)
在宅看護論	366(100.0)	6(1.6)	308(84.2)	52(14.2)
成人看護学 (急性期)	366(100.0)	15(4.1)	300(82.0)	51(13.9)
成人看護学 (慢性期)	366(100.0)	16(4.4)	298(81.4)	52(14.2)
老年看護学	366(100.0)	12(3.3)	302(82.5)	52(14.2)
小児看護学	366(100.0)	7(1.9)	310(84.7)	49(13.4)
母性看護学	366(100.0)	11(3.0)	305(83.3)	50(13.7)
精神看護学	366(100.0)	6(1.6)	308(84.2)	52(14.2)

2) 夜勤実習がない理由

夜勤実習がない理由をたずねたところ、夜間実習が「ない」と回答した学校において多く選択されていた項目は、「必要性を感じない」「一人の患者に看護過程の展開および看護技術を提供する実習が優先される」「事故防止と患者および学生の安全確保、「臨床側の条件が整わない」となっていた(第44表)。

第44表 夜勤実習がない理由（複数回答）

	計	必要性を感じない	一人の患者に看護過程の展開および看護技術を提供する実習が優先される	学生の技術の未熟さによる危険性が高い	免許未取得者の医療行為実施の違法性	事故防止と患者および学生の安全確保
基礎看護学	308(100.0)	157(51.0)	107(34.7)	64(20.8)	18(5.8)	93(30.2)
在宅看護論	308(100.0)	159(51.6)	89(28.9)	59(19.2)	23(7.5)	98(31.8)
成人看護学(急性期)	300(100.0)	113(37.7)	111(37.0)	63(21.0)	19(6.3)	107(35.7)
成人看護学(慢性期)	298(100.0)	108(36.2)	108(36.2)	59(19.8)	19(6.4)	107(35.9)
老年看護学	302(100.0)	112(37.1)	102(33.8)	58(19.2)	18(6.0)	104(34.4)
小児看護学	310(100.0)	136(43.9)	103(33.2)	66(21.3)	21(6.8)	109(35.2)
母性看護学	305(100.0)	130(42.6)	94(30.8)	63(20.7)	18(5.9)	103(33.8)
精神看護学	308(100.0)	138(44.8)	100(32.5)	55(17.9)	18(5.8)	105(34.1)
	計	臨床側の条件が整わない	実習に適した教材がない	実習時間の不足	その他	無回答・不明
基礎看護学	308(100.0)	99(32.1)	7(2.3)	54(17.5)	22(7.1)	24(7.8)
在宅看護論	308(100.0)	106(34.4)	10(3.2)	51(16.6)	30(9.7)	27(8.8)
成人看護学(急性期)	300(100.0)	124(41.3)	6(2.0)	56(18.7)	26(8.7)	25(8.3)
成人看護学(慢性期)	298(100.0)	125(41.9)	7(2.3)	58(19.5)	25(8.4)	26(8.7)
老年看護学	302(100.0)	122(40.4)	6(2.0)	58(19.2)	29(9.6)	27(8.9)
小児看護学	310(100.0)	114(36.8)	7(2.3)	53(17.1)	28(9.0)	26(8.4)
母性看護学	305(100.0)	115(37.7)	5(1.6)	57(18.7)	25(8.2)	28(9.2)
精神看護学	308(100.0)	115(37.3)	8(2.6)	54(17.5)	25(8.1)	29(9.4)

3) 複数患者の受け持ち実習の有無

複数患者の受け持ち実習の有無についてたずねたところ、すべての看護領域において「ない」と回答した学校がおよそ70%以上となっていた(第45表)。

第45表 複数患者の受け持ち実習の有無

	計	ある	ない	無回答・不明
基礎看護学	366(100.0)	32(8.7)	282(77.0)	52(14.2)
在宅看護論	366(100.0)	52(14.2)	260(71.0)	54(14.8)
成人看護学(急性期)	366(100.0)	50(13.7)	262(71.6)	54(14.8)
成人看護学(慢性期)	366(100.0)	54(14.8)	258(70.5)	54(14.8)
老年看護学	366(100.0)	46(12.6)	265(72.4)	55(15.0)
小児看護学	366(100.0)	57(15.6)	252(68.9)	57(15.6)
母性看護学	366(100.0)	61(16.7)	247(67.5)	58(15.8)
精神看護学	366(100.0)	26(7.1)	281(76.8)	59(16.1)

4) 複数患者の受け持ち実習のない理由

複数患者の受け持ち実習のない理由を複数回答でたずねたところ、複数患者の受け持ち実習が「ない」と回答した学校において多く選択されていた項目は、「一人の患者に看護過程の展開および看護技術を提供する実習が優先される」となっていた(第46表)。

第46表 複数患者を受け持つ実習のない理由(複数回答)

	計	必要性を感じない	一人の患者に看護過程の展開および看護技術を提供する実習が優先される	学生の技術の未熟さによる危険性が高い	免許未取得者の医療行為実施の違法性	事故防止と患者および学生の安全確保
基礎看護学	282(100.0)	86(30.5)	169(59.9)	72(25.5)	6(2.1)	67(23.8)
在宅看護論	260(100.0)	64(24.6)	130(50.0)	54(20.8)	10(3.8)	62(23.8)
成人看護学(急性期)	262(100.0)	48(18.3)	168(64.1)	81(30.9)	7(2.7)	79(30.2)
成人看護学(慢性期)	258(100.0)	41(15.9)	162(62.8)	67(26.0)	7(2.7)	68(26.4)
老年看護学	265(100.0)	46(17.4)	156(58.9)	68(25.7)	6(2.3)	68(25.7)
小児看護学	252(100.0)	63(25.0)	151(59.9)	71(28.2)	10(4.0)	76(30.2)
母性看護学	247(100.0)	66(26.7)	139(56.3)	68(27.5)	9(3.6)	71(28.7)
精神看護学	281(100.0)	81(28.8)	168(59.8)	60(21.4)	8(2.8)	79(28.1)
	計	臨床側の条件が整わない	実習に適した教材がない	実習時間の不足	その他	無回答・不明
基礎看護学	282(100.0)	54(19.1)	5(1.8)	35(12.4)	25(8.9)	26(9.2)
在宅看護論	260(100.0)	64(24.6)	5(1.9)	31(11.9)	38(14.6)	26(10.0)
成人看護学(急性期)	262(100.0)	69(26.3)	10(3.8)	28(10.7)	30(11.5)	18(6.9)
成人看護学(慢性期)	258(100.0)	70(27.1)	6(2.3)	31(12.0)	32(12.4)	19(7.4)
老年看護学	265(100.0)	69(26.0)	5(1.9)	32(12.1)	37(14.0)	24(9.1)
小児看護学	252(100.0)	66(26.2)	8(3.2)	27(10.7)	27(10.7)	18(7.1)
母性看護学	247(100.0)	62(25.1)	5(2.0)	26(10.5)	26(10.5)	20(8.1)
精神看護学	281(100.0)	66(23.5)	5(1.8)	30(10.7)	26(9.3)	22(7.8)

8 看護師養成課程の基礎教育期間

1) 基礎教育期間の延長

基礎教育期間の延長については、62.8%(230校)が「現在よりも期間延長した方がよい」と回答していた。2003年の前回調査では56.7%であり、6.1ポイントの増加となる(第47表)。

また、基礎教育期間の延長を支持している230校のうち、83.0%(191校)が延長すべき期間を「1年」と回答していた(第48表)。

第47表 基礎教育期間の延長についての意見

	2006年	2003年
計	366(100.0)	533(100.0)
現在よりも期間延長した方がよい	230(62.8)	302(56.7)
現在の期間で十分である	28(7.7)	50(9.4)
どちらともいえない	53(14.5)	101(18.9)
無回答・不明	55(15.0)	80(15.0)

第48表 延長年数

	2006年	2003年
計	230(100.0)	302(100.0)
1年	191(83.0)	240(79.5)
2年	10(4.3)	33(10.9)
3年以上	17(7.4)	23(7.6)
わからない	11(4.8)	4(1.3)
無回答・不明	1(0.4)	2(0.7)

2) 期間延長を望む理由

以下の9項目について、基礎教育期間の延長を支持している230校に対して、期間延長を望む理由としてあてはまる度合いをたずねたところ、「あてはまる」または「ややあてはまる」と回答した学校が多い項目は、「十分な看護の技術の養成」97.4%、「十分な看護の知識の養成」94.8%、「過密カリキュラムの解消」92.6%、「医療の高度化への対応」91.7%、「社会の変化への対応」90.4%、「学生の学力の低下」83.1%、「優秀な人材の確保」67.4%、「留年者の増加」53.9%の順となっていた(第49表)。

第49表 期間延長を望む理由

	計	あて はまる	ややあて はまる	あまりあて はまらない	あて はまらない	無回答 ・不明
医療の高度化への対応	230(100.0)	158(68.7)	53(23.0)	7(3.0)	2(0.9)	10(4.3)
社会の変化への対応	230(100.0)	142(61.7)	66(28.7)	6(2.6)	2(0.9)	14(6.1)
実習施設の十分な確保	230(100.0)	52(22.6)	54(23.5)	63(27.4)	31(13.5)	30(13.0)
過密カリキュラムの解消	230(100.0)	178(77.4)	35(15.2)	4(1.7)	3(1.3)	10(4.3)
十分な看護の知識の養成	230(100.0)	189(82.2)	29(12.6)	3(1.3)	-(-)	9(3.9)
十分な看護の技術の養成	230(100.0)	208(90.4)	16(7.0)	1(0.4)	-(-)	5(2.2)
優秀な人材の確保	230(100.0)	100(43.5)	55(23.9)	43(18.7)	14(6.1)	18(7.8)
学生の学力低下	230(100.0)	137(59.6)	54(23.5)	14(6.1)	9(3.9)	16(7.0)
留年者の増加	230(100.0)	56(24.3)	68(29.6)	52(22.6)	32(13.9)	22(9.6)

統計表

注

- ()内の数字は百分率(%)である。
百分率の数値は四捨五入のため、内訳の合計が100.0になっていない場合もある。
- 表の記号について
計数のない場合 「-」
計数はあるが四捨五入して0の場合 「0.0」

統計表 1 関連病院の有無

	計	ある	ない	無回答・不明
計	366(100.0)	281(76.8)	80(21.9)	5(1.4)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	28(100.0)	-(-)	-(-)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	14(46.7)	16(53.3)	-(-)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	1(20.0)	4(80.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	6(85.7)	1(14.3)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	3(30.0)	7(70.0)	-(-)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	228(81.1)	48(17.1)	5(1.8)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	1(20.0)	4(80.0)	-(-)

統計表 2 関連病院との間における教員の人事異動あるいは人事交流
関連病院が「ある」と回答した場合

	計	計画的に実施	個別の事情により実施	実施していない	無回答・不明
計	281(100.0)	75(26.7)	141(50.2)	57(20.3)	8(2.8)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	-(-)	11(39.3)	17(60.7)	-(-)
大学(医学部併設なし)	14(100.0)	1(7.1)	3(21.4)	9(64.3)	1(7.1)
保健看護統合カリキュラム校	1(100.0)	-(-)	1(100.0)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	6(100.0)	-(-)	1(16.7)	5(83.3)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	3(100.0)	-(-)	2(66.7)	1(33.3)	-(-)
看護師養成所(全日制)	228(100.0)	74(32.5)	123(53.9)	25(11.0)	6(2.6)
看護師養成所(定時制)	1(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	1(100.0)

統計表 3 常勤教員数

	計	6-9人	10-14人	15-19人	20-29人	30-39人
計	366(100.0)	156(42.6)	102(27.9)	37(10.1)	28(7.7)	28(7.7)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	10(35.7)	14(50.0)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	-(-)	-(-)	4(13.3)	8(26.7)	11(36.7)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	4(80.0)	1(20.0)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	-(-)	3(42.9)	2(28.6)	2(28.6)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	1(10.0)	2(20.0)	3(30.0)	3(30.0)	1(10.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	154(54.8)	93(33.1)	25(8.9)	5(1.8)	-(-)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	1(20.0)	3(60.0)	1(20.0)	-(-)	-(-)

	計	40-49人	50人以上	無回答・不明	平均
計	366(100.0)	6(1.6)	5(1.4)	4(1.1)	14.4
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	3(10.7)	1(3.6)	-(-)	32.8
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	3(10.0)	4	-(-)	33.2
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	13.6
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	24.1
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	19.4
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	-(-)	-(-)	4(1.4)	10.1
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	12.4

統計表4 非常勤教員数

	計	0人	1-9人	10-19人	20-29人	30-39人	40-49人	50-59人
計	366(100.0)	80(21.9)	106(29.0)	18(4.9)	9(2.5)	19(5.2)	17(4.6)	25(6.8)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	4(14.3)	4(14.3)	6(21.4)	2(7.1)	5(17.9)	-(-)	-(-)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	1(3.3)	6(20.0)	5(16.7)	3(10.0)	7(23.3)	3(10.0)	1(3.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	3(60.0)	2(40.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	1(14.3)	2(28.6)	1(14.3)	1(14.3)	2(28.6)	-(-)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	-(-)	4(40.0)	3(30.0)	1(10.0)	-(-)	1(10.0)	1(10.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	70(24.9)	86(30.6)	3(1.1)	2(0.7)	4(1.4)	13(4.6)	23(8.2)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	1(20.0)	2(40.0)	-(-)	-(-)	1(20.0)	-(-)	-(-)

	計	60-69人	70-79人	80-89人	90-99人	100人以上	無回答・不明	平均
計	366(100.0)	12(3.3)	13(3.6)	17(4.6)	6(1.6)	5(1.4)	39(10.7)	24.0
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	-(-)	1(3.6)	2(7.1)	-(-)	1(3.6)	3(10.7)	28.0
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	1(3.3)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	3(10.0)	24.4
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	0.6
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	17.6
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	18.5
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	11(3.9)	11(3.9)	15(5.3)	6(2.1)	4(1.4)	33(11.7)	24.4
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	1(20.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	22.8

統計表5 在籍学生数

	計	49人以下	50-99人	100-149人	150-199人	200-249人
計	366(100.0)	21(5.7)	61(16.7)	148(40.4)	32(8.7)	42(11.5)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	-(-)	-(-)	1(3.6)	2(7.1)	3(10.7)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	1(3.3)	3(10.0)	5(16.7)	3(10.0)	2(6.7)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	-(-)	2(40.0)	3(60.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	-(-)	2(28.6)	2(28.6)	2(28.6)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	1(10.0)	1(10.0)	-(-)	3(30.0)	1(10.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	18(6.4)	57(20.3)	138(49.1)	17(6.0)	33(11.7)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	1(20.0)	-(-)	-(-)	2(40.0)	1(20.0)

	計	250-299人	300-349人	350-399人	400-449人	450-499人
計	366(100.0)	24(6.6)	17(4.6)	4(1.1)	5(1.4)	4(1.1)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	9(32.1)	8(28.6)	1(3.6)	3(10.7)	1(3.6)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	2(6.7)	4(13.3)	2(6.7)	2(6.7)	2(6.7)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	1(14.3)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	3(30.0)	1(10.0)	-(-)	-(-)	-(-)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	9(3.2)	4(1.4)	-(-)	-(-)	1(0.4)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	-(-)	1(20.0)	-(-)	-(-)

	計	500人以上	無回答・不明	平均
計	366(100.0)	4(1.1)	4(1.1)	160.4
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	-(-)	-(-)	294.8
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	4(13.3)	-(-)	285.3
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	-(-)	144.4
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	-(-)	188.9
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	-(-)	-(-)	199.4
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	-(-)	4(1.4)	130.9
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	-(-)	193.2

統計表 6 在籍学生数うち男子学生数

	計	0人	1-9人	10-19人	20-29人	30-39人
計	366(100.0)	19(5.2)	105(28.7)	147(40.2)	61(16.7)	15(4.1)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	-(-)	1(3.6)	12(42.9)	7(25.0)	3(10.7)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	-(-)	3(10.0)	10(33.3)	6(20.0)	7(23.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	-(-)	5(100.0)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	3(42.9)	3(42.9)	1(14.3)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	1(10.0)	2(20.0)	4(40.0)	2(20.0)	-(-)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	18(6.4)	95(33.8)	112(39.9)	42(14.9)	5(1.8)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	1(20.0)	1(20.0)	3(60.0)	-(-)

	計	40-49人	50人以上	無回答・不明	平均
計	366(100.0)	9(2.5)	7(1.9)	3(0.8)	15.0
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	4(14.3)	1(3.6)	-(-)	23.5
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	1(3.3)	3(10.0)	-(-)	27.6
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	14.6
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	11.6
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	1(10.0)	-(-)	-(-)	15.1
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	3(1.1)	3(1.1)	3(1.1)	12.8
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	18.6

統計表 7 入学者数

	計	1-24人	25-49人	50-74人	75-99人	100-124人
計	366(100.0)	10(2.7)	198(54.1)	50(13.7)	57(15.6)	20(5.5)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	-(-)	2(7.1)	14(50.0)	7(25.0)	4(14.3)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	-(-)	3(10.0)	5(16.7)	8(26.7)	9(30.0)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	-(-)	3(42.9)	2(28.6)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	-(-)	1(10.0)	3(30.0)	4(40.0)	2(20.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	10(3.6)	184(65.5)	24(8.5)	36(12.8)	4(1.4)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	3(60.0)	1(20.0)	-(-)	1(20.0)

	計	125-149人	150人以上	無回答・不明	平均
計	366(100.0)	4(1.1)	2(0.5)	25(6.8)	55.1
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	-(-)	1(3.6)	-(-)	80.3
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	3(10.0)	1(3.3)	1(3.3)	94.8
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	36.6
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	-(-)	2(28.6)	67.8
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	77.7
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	1(0.4)	-(-)	22(7.8)	47.2
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	52.2

統計表8 入学者数うち男子学生

	計	0人	1-4人	5-9人	10-14人	15-19人
計	366(100.0)	35(9.6)	131(35.8)	122(33.3)	45(12.3)	16(4.4)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	1(3.6)	6(21.4)	13(46.4)	4(14.3)	4(14.3)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	-(-)	5(16.7)	8(26.7)	11(36.7)	4(13.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	1(20.0)	4(80.0)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	1(14.3)	3(42.9)	1(14.3)	1(14.3)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	1(10.0)	3(30.0)	3(30.0)	3(30.0)	-(-)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	32(11.4)	112(39.9)	89(31.7)	26(9.3)	8(2.8)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	1(20.0)	4(80.0)	-(-)	-(-)

	計	20-24人	25人以上	無回答・不明	平均
計	366(100.0)	3(0.8)	2(0.5)	12(3.3)	5.9
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	7.6
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	1(3.3)	1(3.3)	-(-)	11.1
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	4.8
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	-(-)	1(14.3)	4.7
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	6.2
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	2(0.7)	1(0.4)	11(3.9)	5.1
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	6.2

統計表9 入学定員数

	計	1-24人	25-49人	50-74人	75-99人	100-124人
計	366(100.0)	3(0.8)	194(53.0)	53(14.5)	65(17.8)	23(6.3)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	-(-)	2(7.1)	13(46.4)	7(25.0)	4(14.3)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	-(-)	2(6.7)	6(20.0)	10(33.3)	9(30.0)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	4(80.0)	1(20.0)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	-(-)	3(42.9)	2(28.6)	1(14.3)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	-(-)	1(10.0)	4(40.0)	4(40.0)	1(10.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	3(1.1)	182(64.8)	25(8.9)	42(14.9)	7(2.5)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	3(60.0)	1(20.0)	-(-)	1(20.0)

	計	125-149人	150人以上	無回答・不明	平均
計	366(100.0)	2(0.5)	2(0.5)	24(6.6)	55.3
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	-(-)	1(3.6)	1(3.6)	78.2
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	2(6.7)	-(-)	1(3.3)	85.7
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	42.4
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	-(-)	1(14.3)	71.7
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	70.0
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	-(-)	1(0.4)	21(7.5)	48.8
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	55.0

統計表 10 卒業生数

	計	1-24人	25-49人	50-74人	75-99人
計	311(100.0)	18(5.8)	193(62.1)	47(15.1)	36(11.6)
大学(医学部併設あり)	22(100.0)	1(4.5)	2(9.1)	8(36.4)	7(31.8)
大学(医学部併設なし)	15(100.0)	-(-)	2(13.3)	1(6.7)	5(33.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	5(100.0)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	2(28.6)	2(28.6)	2(28.6)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	7(100.0)	-(-)	-(-)	3(42.9)	4(57.1)
看護師養成所(全日制)	251(100.0)	17(6.8)	179(71.3)	33(13.1)	18(7.2)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	-(-)	3(75.0)	-(-)	-(-)

	計	100-124人	125-149人	150人以上	平均
計	311(100.0)	11(3.5)	6(1.9)	-(-)	49.2
大学(医学部併設あり)	22(100.0)	3(13.6)	1(4.5)	-(-)	73.5
大学(医学部併設なし)	15(100.0)	3(20.0)	4(26.7)	-(-)	96.7
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	35.8
短期大学(看護単科)	7(100.0)	1(14.3)	-(-)	-(-)	72.9
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	7(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	74.1
看護師養成所(全日制)	251(100.0)	3(1.2)	1(0.4)	-(-)	43.0
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	1(25.0)	-(-)	-(-)	55.8

統計表 11 入学時の学生数

	計	1-24人	25-49人	50-74人	75-99人
計	311(100.0)	9(2.9)	190(61.1)	48(15.4)	45(14.5)
大学(医学部併設あり)	22(100.0)	1(4.5)	2(9.1)	10(45.5)	5(22.7)
大学(医学部併設なし)	15(100.0)	-(-)	2(13.3)	1(6.7)	5(33.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	5(100.0)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	1(14.3)	2(28.6)	2(28.6)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	7(100.0)	-(-)	-(-)	3(42.9)	3(42.9)
看護師養成所(全日制)	251(100.0)	8(3.2)	178(70.9)	31(12.4)	29(11.6)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	-(-)	2(50.0)	1(25.0)	1(25.0)

	計	100-124人	125-149人	150人以上	平均
計	311(100.0)	12(3.9)	6(1.9)	1(0.3)	52.7
大学(医学部併設あり)	22(100.0)	4(18.2)	-(-)	-(-)	73.2
大学(医学部併設なし)	15(100.0)	2(13.3)	5(33.3)	-(-)	99.5
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	40.4
短期大学(看護単科)	7(100.0)	2(28.6)	-(-)	-(-)	77.1
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	7(100.0)	1(14.3)	-(-)	-(-)	77.7
看護師養成所(全日制)	251(100.0)	3(1.2)	1(0.4)	1(0.4)	46.9
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	56.8

統計表 12 入学志願者数の推移

上段:平成15年度と比べた平成16年度の入学志願者数

中段:平成16年度と比べた平成17年度の入学志願者数

下段:平成17年度と比べた平成18年度の入学志願者数

	計	増加傾向	かわらない	減少傾向	募集停止	無回答 ・不明
計	366(100.0)	64(17.5)	81(22.1)	173(47.3)	1(0.3)	47(12.8)
		58(15.8)	69(18.9)	189(51.6)	10(2.7)	40(10.9)
		65(17.8)	53(14.5)	200(54.6)	21(5.7)	27(7.4)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	6(21.4)	9(32.1)	10(35.7)	-(-)	3(10.7)
		9(32.1)	6(21.4)	13(46.4)	-(-)	-(-)
		10(35.7)	6(21.4)	12(42.9)	-(-)	-(-)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	5(16.7)	6(20.0)	10(33.3)	-(-)	9(30.0)
		6(20.0)	6(20.0)	9(30.0)	-(-)	9(30.0)
		10(33.3)	7(23.3)	7(23.3)	-(-)	6(20.0)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	4(80.0)	1(20.0)	-(-)	-(-)
		2(40.0)	2(40.0)	1(20.0)	-(-)	-(-)
		-(-)	2(40.0)	3(60.0)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	1(14.3)	1(14.3)	5(71.4)	-(-)	-(-)
		2(28.6)	1(14.3)	3(42.9)	1(14.3)	-(-)
		2(28.6)	-(-)	3(42.9)	2(28.6)	-(-)
短期大学 (看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	1(10.0)	-(-)	6(60.0)	-(-)	3(30.0)
		1(10.0)	-(-)	6(60.0)	-(-)	3(30.0)
		1(10.0)	1(10.0)	6(60.0)	-(-)	2(20.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	51(18.1)	59(21.0)	139(49.5)	1(0.4)	31(11.0)
		37(13.2)	53(18.9)	155(55.2)	9(3.2)	27(9.6)
		41(14.6)	37(13.2)	166(59.1)	19(6.8)	18(6.4)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	2(40.0)	2(40.0)	-(-)	1(20.0)
		1(20.0)	1(20.0)	2(40.0)	-(-)	1(20.0)
		1(20.0)	-(-)	3(60.0)	-(-)	1(20.0)

統計表 13 入学者の入学時点での全体的な基礎学力の推移

上段:平成15年度と比べた平成16年度の入学志願者数
 中段:平成16年度と比べた平成17年度の入学志願者数
 下段:平成17年度と比べた平成18年度の入学志願者数

	計	向上	かわらない	低下	無回答 ・不明
計	366(100.0)	24(6.6)	146(39.9)	128(35.0)	68(18.6)
		23(6.3)	132(36.1)	145(39.6)	66(18.0)
		35(9.6)	128(35.0)	136(37.2)	67(18.3)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	2(7.1)	14(50.0)	2(7.1)	10(35.7)
		4(14.3)	15(53.6)	2(7.1)	7(25.0)
		4(14.3)	14(50.0)	3(10.7)	7(25.0)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	1(3.3)	14(46.7)	4(13.3)	11(36.7)
		2(6.7)	12(40.0)	4(13.3)	12(40.0)
		3(10.0)	16(53.3)	1(3.3)	10(33.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	4(80.0)	1(20.0)	-(-)
		-(-)	3(60.0)	2(40.0)	-(-)
		-(-)	3(60.0)	2(40.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	2(28.6)	3(42.9)	2(28.6)
		1(14.3)	2(28.6)	2(28.6)	2(28.6)
		3(42.9)	1(14.3)	1(14.3)	2(28.6)
短期大学 (看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	-(-)	2(20.0)	5(50.0)	3(30.0)
		-(-)	2(20.0)	5(50.0)	3(30.0)
		1(10.0)	1(10.0)	6(60.0)	2(20.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	21(7.5)	109(38.8)	110(39.1)	41(14.6)
		16(5.7)	97(34.5)	127(45.2)	41(14.6)
		24(8.5)	92(32.7)	120(42.7)	45(16.0)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	1(20.0)	3(60.0)	1(20.0)
		-(-)	1(20.0)	3(60.0)	1(20.0)
		-(-)	1(20.0)	3(60.0)	1(20.0)

統計表 14 卒業必修単位数・計

	計	指定規則どおり (93単位)	指定規則以上 (94単位以上)	平均
計	210(100.0)	68(32.4)	142(67.6)	95.2
大学(医学部併設あり)	1(100.0)	-(-)	1(100.0)	112.0
大学(医学部併設なし)	2(100.0)	1(50.0)	1(50.0)	98.5
保健看護統合カリキュラム校	-(-)	-(-)	-(-)	-
短期大学(看護単科)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	93.0
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	1(100.0)	-(-)	1(100.0)	101.0
看護師養成所(全日制)	204(100.0)	66(32.4)	138(67.6)	95.0
看護師養成所(定時制)	1(100.0)	-(-)	1(100.0)	95.0

統計表 15 卒業必修単位数・基礎分野

	計	指定規則どおり (13単位)	指定規則以上 (14単位以上)	平均
計	210(100.0)	161(76.7)	49(23.3)	13.4
大学(医学部併設あり)	1(100.0)	-(-)	1(100.0)	24.0
大学(医学部併設なし)	2(100.0)	1(50.0)	1(50.0)	15.5
保健看護統合カリキュラム校	-(-)	-(-)	-(-)	-
短期大学(看護単科)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	13.0
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	1(100.0)	-(-)	1(100.0)	14.0
看護師養成所(全日制)	204(100.0)	158(77.5)	46(22.5)	13.3
看護師養成所(定時制)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	13.0

統計表 16 卒業必修単位数・専門基礎分野

	計	指定規則どおり (21単位)	指定規則以上 (22単位以上)	平均
計	210(100.0)	138(65.7)	72(34.3)	21.6
大学(医学部併設あり)	1(100.0)	-(-)	1(100.0)	22.0
大学(医学部併設なし)	2(100.0)	1(50.0)	1(50.0)	23.0
保健看護統合カリキュラム校	-(-)	-(-)	-(-)	-
短期大学(看護単科)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	21.0
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	1(100.0)	-(-)	1(100.0)	26.0
看護師養成所(全日制)	204(100.0)	135(66.2)	69(33.8)	21.6
看護師養成所(定時制)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	21.0

統計表 17 卒業必修単位数・専門分野

	計	指定規則どおり (36単位)	指定規則以上 (37単位以上)	平均
計	210(100.0)	104(49.5)	106(50.5)	37.1
大学(医学部併設あり)	1(100.0)	-(-)	1(100.0)	43.0
大学(医学部併設なし)	2(100.0)	1(50.0)	1(50.0)	37.0
保健看護統合カリキュラム校	-(-)	-(-)	-(-)	-
短期大学(看護単科)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	36.0
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	1(100.0)	-(-)	1(100.0)	38.0
看護師養成所(全日制)	204(100.0)	102(50.0)	102(50.0)	37.1
看護師養成所(定時制)	1(100.0)	-(-)	1(100.0)	38.0

統計表 18 卒業必修単位数・臨地実習

	計	指定規則どおり (23単位)	指定規則以上 (24単位以上)	平均
計	210(100.0)	207(98.6)	3(1.4)	23.0
大学(医学部併設あり)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	23.0
大学(医学部併設なし)	2(100.0)	2(100.0)	-(-)	23.0
保健看護統合カリキュラム校	-(-)	-(-)	-(-)	-
短期大学(看護単科)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	23.0
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	23.0
看護師養成所(全日制)	204(100.0)	201(98.5)	3(1.5)	23.0
看護師養成所(定時制)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	23.0

統計表 19 卒業必修単位数・科学的思考の基盤・人間と人間生活の理解

	計	13単位	14単位以上	平均
計	210(100.0)	161(76.7)	49(23.3)	13.4
大学(医学部併設あり)	1(100.0)	-(-)	1(100.0)	24.0
大学(医学部併設なし)	2(100.0)	1(50.0)	1(50.0)	15.5
保健看護統合カリキュラム校	-(-)	-(-)	-(-)	-
短期大学(看護単科)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	13.0
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	1(100.0)	-(-)	1(100.0)	14.0
看護師養成所(全日制)	204(100.0)	158(77.5)	46(22.5)	13.3
看護師養成所(定時制)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	13.0

統計表 20 卒業必修単位数・人体の構造と機能・疾病の成り立ちと回復の促進

	計	15単位	16単位以上	平均
計	210(100.0)	143(68.1)	67(31.9)	15.6
大学(医学部併設あり)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	15.0
大学(医学部併設なし)	2(100.0)	1(50.0)	1(50.0)	17.0
保健看護統合カリキュラム校	-(-)	-(-)	-(-)	-
短期大学(看護単科)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	15.0
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	1(100.0)	-(-)	1(100.0)	20.0
看護師養成所(全日制)	204(100.0)	139(68.1)	65(31.9)	15.5
看護師養成所(定時制)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	15.0

統計表 21 卒業必修単位数・社会保障制度と生活者の健康

	計	6単位	7単位以上	平均
計	210(100.0)	200(95.2)	10(4.8)	6.1
大学(医学部併設あり)	1(100.0)	-(-)	1(100.0)	7.0
大学(医学部併設なし)	2(100.0)	2(100.0)	-(-)	6.0
保健看護統合カリキュラム校	-(-)	-(-)	-(-)	-
短期大学(看護単科)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	6.0
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	6.0
看護師養成所(全日制)	204(100.0)	195(95.6)	9(4.4)	6.1
看護師養成所(定時制)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	6.0

統計表 22 卒業必修単位数・基礎看護学

	計	10単位	11単位以上	平均
計	210(100.0)	122(58.1)	88(41.9)	10.7
大学(医学部併設あり)	1(100.0)	-(-)	1(100.0)	16.0
大学(医学部併設なし)	2(100.0)	2(100.0)	-(-)	10.0
保健看護統合カリキュラム校	-(-)	-(-)	-(-)	-
短期大学(看護単科)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	10.0
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	1(100.0)	-(-)	1(100.0)	12.0
看護師養成所(全日制)	204(100.0)	119(58.3)	85(41.7)	10.7
看護師養成所(定時制)	1(100.0)	-(-)	1(100.0)	12.0

統計表 23 卒業必修単位数・在宅看護論

	計	4単位	5単位以上	平均
計	210(100.0)	209(99.5)	1(0.5)	4.0
大学(医学部併設あり)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	4.0
大学(医学部併設なし)	2(100.0)	2(100.0)	-(-)	4.0
保健看護統合カリキュラム校	-(-)	-(-)	-(-)	-
短期大学(看護単科)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	4.0
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	4.0
看護師養成所(全日制)	204(100.0)	203(99.5)	1(0.5)	4.0
看護師養成所(定時制)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	4.0

統計表 24 卒業必修単位数・成人看護学

	計	6単位	7単位以上	平均
計	210(100.0)	167(79.5)	43(20.5)	6.3
大学(医学部併設あり)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	6.0
大学(医学部併設なし)	2(100.0)	1(50.0)	1(50.0)	7.0
保健看護統合カリキュラム校	-(-)	-(-)	-(-)	-
短期大学(看護単科)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	6.0
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	6.0
看護師養成所(全日制)	204(100.0)	162(79.4)	42(20.6)	6.3
看護師養成所(定時制)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	6.0

統計表 25 卒業必修単位数・老年看護学

	計	4単位	5単位以上	平均
計	210(100.0)	206(98.1)	4(1.9)	4.0
大学(医学部併設あり)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	4.0
大学(医学部併設なし)	2(100.0)	2(100.0)	-(-)	4.0
保健看護統合カリキュラム校	-(-)	-(-)	-(-)	-
短期大学(看護単科)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	4.0
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	4.0
看護師養成所(全日制)	204(100.0)	200(98.0)	4(2.0)	4.0
看護師養成所(定時制)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	4.0

統計表 26 卒業必修単位数・小児看護学

	計	4単位	5単位以上	平均
計	210(100.0)	204(97.1)	6(2.9)	4.0
大学(医学部併設あり)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	4.0
大学(医学部併設なし)	2(100.0)	2(100.0)	-(-)	4.0
保健看護統合カリキュラム校	-(-)	-(-)	-(-)	-
短期大学(看護単科)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	4.0
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	4.0
看護師養成所(全日制)	204(100.0)	198(97.1)	6(2.9)	4.0
看護師養成所(定時制)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	4.0

統計表 27 卒業必修単位数・母性看護学

	計	4単位	5単位以上	平均
計	210(100.0)	203(96.7)	7(3.3)	4.0
大学(医学部併設あり)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	4.0
大学(医学部併設なし)	2(100.0)	2(100.0)	-(-)	4.0
保健看護統合カリキュラム校	-(-)	-(-)	-(-)	-
短期大学(看護単科)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	4.0
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	4.0
看護師養成所(全日制)	204(100.0)	197(96.6)	7(3.4)	4.0
看護師養成所(定時制)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	4.0

統計表 28 卒業必修単位数・精神看護学

	計	4単位	5単位以上	平均
計	210(100.0)	203(96.7)	7(3.3)	4.0
大学(医学部併設あり)	1(100.0)	-(-)	1(100.0)	5.0
大学(医学部併設なし)	2(100.0)	2(100.0)	-(-)	4.0
保健看護統合カリキュラム校	-(-)	-(-)	-(-)	-
短期大学(看護単科)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	4.0
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	4.0
看護師養成所(全日制)	204(100.0)	198(97.1)	6(2.9)	4.0
看護師養成所(定時制)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	4.0

統計表 29 卒業必修単位数・臨地実習うち基礎看護学

	計	3単位	4単位以上	平均
計	210(100.0)	208(99.0)	2(1.0)	3.0
大学(医学部併設あり)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	3.0
大学(医学部併設なし)	2(100.0)	2(100.0)	-(-)	3.0
保健看護統合カリキュラム校	-(-)	-(-)	-(-)	-
短期大学(看護単科)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	3.0
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	3.0
看護師養成所(全日制)	204(100.0)	202(99.0)	2(1.0)	3.0
看護師養成所(定時制)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	3.0

統計表 30 卒業必修単位数・臨地実習うち在宅看護論

	計	2単位	3単位以上	平均
計	210(100.0)	210(100.0)	-(-)	2.0
大学(医学部併設あり)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	2.0
大学(医学部併設なし)	2(100.0)	2(100.0)	-(-)	2.0
保健看護統合カリキュラム校	-(-)	-(-)	-(-)	-
短期大学(看護単科)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	2.0
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	2.0
看護師養成所(全日制)	204(100.0)	204(100.0)	-(-)	2.0
看護師養成所(定時制)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	2.0

統計表 31 卒業必修単位数・臨地実習うち成人看護学

	計	8単位	9単位以上	平均
計	210(100.0)	209(99.5)	1(0.5)	8.0
大学(医学部併設あり)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	8.0
大学(医学部併設なし)	2(100.0)	2(100.0)	-(-)	8.0
保健看護統合カリキュラム校	-(-)	-(-)	-(-)	-
短期大学(看護単科)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	8.0
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	8.0
看護師養成所(全日制)	204(100.0)	203(99.5)	1(0.5)	8.0
看護師養成所(定時制)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	8.0

統計表 32 卒業必修単位数・臨地実習うち老年看護学

	計	4単位	5単位以上	平均
計	210(100.0)	210(100.0)	-(-)	4.0
大学(医学部併設あり)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	4.0
大学(医学部併設なし)	2(100.0)	2(100.0)	-(-)	4.0
保健看護統合カリキュラム校	-(-)	-(-)	-(-)	-
短期大学(看護単科)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	4.0
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	4.0
看護師養成所(全日制)	204(100.0)	204(100.0)	-(-)	4.0
看護師養成所(定時制)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	4.0

統計表 33 卒業必修単位数・臨地実習うち小児看護学

	計	2単位	3単位以上	平均
計	210(100.0)	210(100.0)	-(-)	2.0
大学(医学部併設あり)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	2.0
大学(医学部併設なし)	2(100.0)	2(100.0)	-(-)	2.0
保健看護統合カリキュラム校	-(-)	-(-)	-(-)	-
短期大学(看護単科)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	2.0
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	2.0
看護師養成所(全日制)	204(100.0)	204(100.0)	-(-)	2.0
看護師養成所(定時制)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	2.0

統計表 34 卒業必修単位数・臨地実習うち母性看護学

	計	2単位	3単位以上	平均
計	210(100.0)	210(100.0)	-(-)	2.0
大学(医学部併設あり)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	2.0
大学(医学部併設なし)	2(100.0)	2(100.0)	-(-)	2.0
保健看護統合カリキュラム校	-(-)	-(-)	-(-)	-
短期大学(看護単科)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	2.0
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	2.0
看護師養成所(全日制)	204(100.0)	204(100.0)	-(-)	2.0
看護師養成所(定時制)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	2.0

統計表 35 卒業必修単位数・臨地実習うち精神看護学

	計	2単位	3単位以上	平均
計	210(100.0)	210(100.0)	-(-)	2.0
大学(医学部併設あり)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	2.0
大学(医学部併設なし)	2(100.0)	2(100.0)	-(-)	2.0
保健看護統合カリキュラム校	-(-)	-(-)	-(-)	-
短期大学(看護単科)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	2.0
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	2.0
看護師養成所(全日制)	204(100.0)	204(100.0)	-(-)	2.0
看護師養成所(定時制)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	2.0

統計表 36 卒業必修時間数・計

	計	指定規則どおり (2,895時間)	指定規則以上 (2,896時間以上)	平均
計	210(100.0)	45(21.4)	165(78.6)	2955.5
大学(医学部併設あり)	1(100.0)	-(-)	1(100.0)	3420.0
大学(医学部併設なし)	2(100.0)	-(-)	2(100.0)	3300.0
保健看護統合カリキュラム校	-(-)	-(-)	-(-)	-
短期大学(看護単科)	1(100.0)	-(-)	1(100.0)	2985.0
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	1(100.0)	-(-)	1(100.0)	3375.0
看護師養成所(全日制)	204(100.0)	45(21.4)	159(77.9)	2947.7
看護師養成所(定時制)	1(100.0)	-(-)	1(100.0)	2940.0

統計表 37 卒業必修時間数・基礎分野

	計	指定規則どおり (360時間)	指定規則以上 (361時間以上)	平均
計	210(100.0)	141(67.1)	69(32.9)	369.6
大学(医学部併設あり)	1(100.0)	-(-)	-(-)	450.0
大学(医学部併設なし)	2(100.0)	-(-)	-(-)	465.0
保健看護統合カリキュラム校	-(-)	-(-)	-(-)	-
短期大学(看護単科)	1(100.0)	-(-)	-(-)	390.0
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	1(100.0)	-(-)	-(-)	420.0
看護師養成所(全日制)	204(100.0)	140(68.6)	64(31.4)	368.0
看護師養成所(定時制)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	360.0

統計表 38 卒業必修時間数・専門基礎分野

	計	指定規則どおり (510時間)	指定規則以上 (511時間以上)	平均
計	210(100.0)	119(56.7)	91(43.3)	529.6
大学(医学部併設あり)	1(100.0)	-(-)	-(-)	555.0
大学(医学部併設なし)	2(100.0)	-(-)	-(-)	690.0
保健看護統合カリキュラム校	-(-)	-(-)	-(-)	-
短期大学(看護単科)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	510.0
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	1(100.0)	-(-)	-(-)	780.0
看護師養成所(全日制)	204(100.0)	118(57.8)	86(42.2)	526.8
看護師養成所(定時制)	1(100.0)	-(-)	-(-)	525.0

統計表 39 卒業必修時間数・専門分野

	計	指定規則どおり (990時間)	指定規則以上 (991時間以上)	平均
計	210(100.0)	109(51.9)	101(48.1)	1014.3
大学(医学部併設あり)	1(100.0)	-(-)	-(-)	1380.0
大学(医学部併設なし)	2(100.0)	-(-)	-(-)	1110.0
保健看護統合カリキュラム校	-(-)	-(-)	-(-)	-
短期大学(看護単科)	1(100.0)	-(-)	-(-)	1050.0
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	1(100.0)	-(-)	-(-)	1140.0
看護師養成所(全日制)	204(100.0)	109(53.4)	95(46.6)	1010.7
看護師養成所(定時制)	1(100.0)	-(-)	-(-)	1020.0

統計表 40 卒業必修時間数・臨地実習

	計	指定規則どおり (1,035時間)	指定規則以上 (1,036時間以上)	平均
計	210(100.0)	196(93.3)	14(6.7)	1042.0
大学(医学部併設あり)	1(100.0)	2(100.0)	-(-)	1035.0
大学(医学部併設なし)	2(100.0)	1(100.0)	-(-)	1035.0
保健看護統合カリキュラム校	-(-)	-(-)	-(-)	-
短期大学(看護単科)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	1035.0
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	1035.0
看護師養成所(全日制)	204(100.0)	190(93.1)	14(6.9)	1042.2
看護師養成所(定時制)	1(100.0)	1(100.0)	-(-)	1035.0

統計表 41 学内技術演習の有無(基礎看護学)

	計	ある	ない	無回答 ・不明
計	366(100.0)	358(97.8)	-(-)	8(2.2)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	27(96.4)	-(-)	1(3.6)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	28(93.3)	-(-)	2(6.7)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	5(100.0)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	7(100.0)	-(-)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	10(100.0)	-(-)	-(-)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	276(98.2)	-(-)	5(1.8)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	5(100.0)	-(-)	-(-)

統計表 42 学内技術演習の有無(在宅看護論)

	計	ある	ない	無回答 ・不明
計	366(100.0)	325(88.8)	22(6.0)	19(5.2)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	23(82.1)	2(7.1)	3(10.7)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	22(73.3)	4(13.3)	4(13.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	4(80.0)	-(-)	1(20.0)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	7(100.0)	-(-)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	9(90.0)	-(-)	1(10.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	255(90.7)	16(5.7)	10(3.6)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	5(100.0)	-(-)	-(-)

統計表 43 学内技術演習の有無(成人看護学(急性期))

	計	ある	ない	無回答 ・不明
計	366(100.0)	266(72.7)	77(21.0)	23(6.3)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	24(85.7)	1(3.6)	3(10.7)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	25(83.3)	1(3.3)	4(13.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	4(80.0)	-(-)	1(20.0)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	7(100.0)	-(-)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	8(80.0)	-(-)	2(20.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	196(69.8)	73(26.0)	12(4.3)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	2(40.0)	2(40.0)	1(20.0)

統計表 44 学内技術演習の有無(成人看護学(慢性期))

	計	ある	ない	無回答 ・不明
計	366(100.0)	217(59.3)	123(33.6)	26(7.1)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	24(85.7)	1(3.6)	3(10.7)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	23(76.7)	3(10.0)	4(13.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	4(80.0)	-(-)	1(20.0)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	7(100.0)	-(-)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	7(70.0)	1(10.0)	-(-)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	150(53.4)	116(41.3)	-(-)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	2(40.0)	2(40.0)	1(20.0)

統計表 45 学内技術演習の有無(老年看護学)

	計	ある	ない	無回答 ・不明
計	366(100.0)	286(78.1)	61(16.7)	19(5.2)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	24(85.7)	2(7.1)	2(7.1)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	24(80.0)	2(6.7)	4(13.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	3(60.0)	1(20.0)	1(20.0)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	7(100.0)	-(-)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	8(80.0)	1(10.0)	1(10.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	217(77.2)	53(18.9)	11(3.9)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	3(60.0)	2(40.0)	-(-)

統計表 46 学内技術演習の有無(小児看護学)

	計	ある	ない	無回答 ・不明
計	366(100.0)	301(82.2)	41(11.2)	24(6.6)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	24(85.7)	-(-)	4(14.3)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	26(86.7)	-(-)	4(13.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	3(60.0)	-(-)	2(40.0)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	7(100.0)	-(-)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	9(90.0)	-(-)	1(10.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	227(80.8)	41(14.6)	13(4.6)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	5(100.0)	-(-)	-(-)

統計表 47 学内技術演習の有無(母性看護学)

	計	ある	ない	無回答 ・不明
計	366(100.0)	336(91.8)	9(2.5)	21(5.7)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	25(89.3)	-(-)	3(10.7)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	25(83.3)	-(-)	5(16.7)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	4(80.0)	-(-)	1(20.0)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	7(100.0)	-(-)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	9(90.0)	-(-)	1(10.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	261(92.9)	9(3.2)	11(3.9)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	5(100.0)	-(-)	-(-)

統計表 48 学内技術演習の有無(精神看護学)

	計	ある	ない	無回答 ・不明
計	366(100.0)	135(36.9)	204(55.7)	27(7.4)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	15(53.6)	9(32.1)	4(14.3)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	18(60.0)	6(20.0)	6(20.0)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	2(40.0)	2(40.0)	1(20.0)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	3(42.9)	4(57.1)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	5(50.0)	4(40.0)	1(10.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	91(32.4)	176(62.6)	14(5.0)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	1(20.0)	3(60.0)	1(20.0)

統計表 49 学内技術演習の問題点(基礎看護学)

	計	演習時間 の不足	教員数 の不足	教員の 技術 の不足	教材・設備 の不足・ 老朽化	その他	無回答 ・不明
計	346(100.0)	249(72.0)	235(67.9)	52(15.0)	157(45.4)	16(4.6)	28(8.1)
大学(医学部併設あり)	26(100.0)	13(50.0)	18(69.2)	2(7.7)	15(57.7)	2(7.7)	1(3.8)
大学(医学部併設なし)	28(100.0)	15(53.6)	11(39.3)	4(14.3)	7(25.0)	2(7.1)	8(28.6)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	4(80.0)	2(40.0)	1(20.0)	1(20.0)	-(-)	1(20.0)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	5(71.4)	3(42.9)	2(28.6)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	9(90.0)	9(90.0)	-(-)	5(50.0)	-(-)	-(-)
看護師養成所(全日制)	265(100.0)	199(75.1)	188(70.9)	42(15.8)	128(48.3)	12(4.5)	17(6.4)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	4(80.0)	4(80.0)	1(20.0)	1(20.0)	-(-)	1(20.0)

統計表 50 学内技術演習の問題点(在宅看護論)

	計	演習時間 の不足	教員数 の不足	教員の 技術 の不足	教材・設備 の不足・ 老朽化	その他	無回答 ・不明
計	315(100.0)	129(41.0)	149(47.3)	59(18.7)	125(39.7)	10(3.2)	60(19.0)
大学(医学部併設あり)	23(100.0)	14(60.9)	13(56.5)	3(13.0)	12(52.2)	-(-)	3(13.0)
大学(医学部併設なし)	28(100.0)	6(21.4)	10(35.7)	2(7.1)	6(21.4)	-(-)	14(50.0)
保健看護統合カリキュラム校	4(100.0)	1(25.0)	-(-)	1(25.0)	1(25.0)	-(-)	2(50.0)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	2(28.6)	4(57.1)	1(14.3)	1(14.3)	-(-)	1(14.3)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	9(100.0)	5(55.6)	7(77.8)	-(-)	6(66.7)	-(-)	1(11.1)
看護師養成所(全日制)	240(100.0)	98(40.8)	113(47.1)	52(21.7)	98(40.8)	11(4.2)	38(15.8)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	3(75.0)	2(50.0)	-(-)	1(25.0)	-(-)	1(25.0)

統計表 51 学内技術演習の問題点(成人看護学(急性期))

	計	演習時間の不足	教員数の不足	教員の技術の不足	教材・設備の不足・老朽化	その他	無回答・不明
計	337(100.0)	184(54.6)	168(49.9)	29(8.6)	126(37.4)	12(3.6)	79(23.4)
大学(医学部併設あり)	24(100.0)	11(45.8)	15(62.5)	1(4.2)	11(45.8)	1(4.2)	4(16.7)
大学(医学部併設なし)	29(100.0)	14(48.3)	10(34.5)	2(6.9)	4(13.8)	-(-)	8(27.6)
保健看護総合カリキュラム校	4(100.0)	2(50.0)	1(25.0)	-(-)	1(25.0)	-(-)	2(50.0)
短期大学(看護単科)	6(100.0)	3(50.0)	5(83.3)	-(-)	1(16.7)	-(-)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	7(70.0)	6(60.0)	1(10.0)	4(40.0)	-(-)	2(20.0)
看護師養成所(全日制)	259(100.0)	146(56.4)	130(50.2)	25(9.7)	104(40.2)	11(4.2)	59(22.8)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	1(20.0)	1(20.0)	-(-)	1(20.0)	-(-)	4(80.0)

統計表 52 学内技術演習の問題点(成人看護学(慢性期))

	計	演習時間の不足	教員数の不足	教員の技術の不足	教材・設備の不足・老朽化	その他	無回答・不明
計	325(100.0)	155(47.7)	142(43.7)	26(8.0)	102(31.4)	14(4.3)	105(32.3)
大学(医学部併設あり)	22(100.0)	11(50.0)	15(68.2)	-(-)	9(40.9)	-(-)	4(18.2)
大学(医学部併設なし)	28(100.0)	13(46.4)	7(25.0)	1(3.6)	3(10.7)	-(-)	11(39.3)
保健看護総合カリキュラム校	4(100.0)	1(25.0)	(25.0)1	-(-)	1(25.0)	-(-)	2(50.0)
短期大学(看護単科)	5(100.0)	2(40.0)	4(80.0)	-(-)	1(20.0)	-(-)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	5(50.0)	5(50.0)	-(-)	3(30.0)	-(-)	4(40.0)
看護師養成所(全日制)	251(100.0)	122(48.6)	109(43.4)	25(10.0)	85(33.9)	14(5.6)	80(31.9)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	1(20.0)	1(20.0)	-(-)	-(-)	-(-)	4(80.0)

統計表 53 学内技術演習の問題点(老年看護学)

	計	演習時間の不足	教員数の不足	教員の技術の不足	教材・設備の不足・老朽化	その他	無回答・不明
計	312(100.0)	178(57.1)	167(53.5)	284(91.0)	205(65.7)	299(95.8)	233(74.7)
大学(医学部併設あり)	22(100.0)	10(45.5)	7(31.8)	20(90.9)	11(50.0)	21(95.5)	20(90.9)
大学(医学部併設なし)	28(100.0)	18(64.3)	19(67.9)	28(100.0)	22(78.6)	28(100.0)	18(64.3)
保健看護総合カリキュラム校	4(100.0)	2(50.0)	3(75.0)	4(100.0)	3(75.0)	4(100.0)	2(50.0)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	5(71.4)	3(42.9)	6(85.7)	4(57.1)	6(85.7)	7(100.0)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	8(100.0)	4(50.0)	2(25.0)	8(100.0)	4(50.0)	8(100.0)	7(87.5)
看護師養成所(全日制)	238(100.0)	135(56.7)	129(54.2)	213(89.5)	156(65.5)	227(95.4)	178(74.8)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	4(80.0)	4(80.0)	5(100.0)	5(100.0)	5(100.0)	1(20.0)

統計表 54 学内技術演習の問題点(小児看護学)

	計	演習時間の不足	教員数の不足	教員の技術の不足	教材・設備の不足・老朽化	その他	無回答・不明
計	322(100.0)	168(52.2)	156(48.4)	286(88.8)	190(59.0)	306(95.0)	260(80.7)
大学(医学部併設あり)	23(100.0)	13(56.5)	9(39.1)	22(95.7)	14(60.9)	22(95.7)	19(82.6)
大学(医学部併設なし)	27(100.0)	16(59.3)	16(59.3)	25(92.6)	22(81.5)	27(100.0)	18(66.7)
保健看護総合カリキュラム校	4(100.0)	3(75.0)	3(75.0)	4(100.0)	4(100.0)	4(100.0)	1(25.0)
短期大学(看護単科)	6(100.0)	4(66.7)	1(16.7)	6(100.0)	6(100.0)	6(100.0)	6(100.0)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	5(50.0)	3(30.0)	10(100.0)	6(60.0)	9(90.0)	8(80.0)
看護師養成所(全日制)	247(100.0)	125(50.6)	122(49.4)	214(86.6)	133(53.8)	233(94.3)	204(82.6)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	2(40.0)	2(40.0)	5(100.0)	5(100.0)	5(100.0)	4(80.0)

統計表 55 学内技術演習の問題点(母性看護学)

	計	演習時間の不足	教員数の不足	教員の技術の不足	教材・設備の不足・老朽化	その他	無回答・不明
計	305(100.0)	161(52.8)	140(45.9)	284(93.1)	194(63.6)	293(96.1)	242(79.3)
大学(医学部併設あり)	21(100.0)	8(38.1)	9(42.9)	20(95.2)	12(57.1)	21(100.0)	17(81.0)
大学(医学部併設なし)	23(100.0)	18(78.3)	17(73.9)	21(91.3)	19(82.6)	22(95.7)	11(47.8)
保健看護統合カリキュラム校	4(100.0)	3(75.0)	4(100.0)	4(100.0)	3(75.0)	4(100.0)	1(25.0)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	4(57.1)	5(71.4)	6(85.7)	7(100.0)	7(100.0)	5(71.4)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	5(50.0)	3(30.0)	10(100.0)	7(70.0)	10(100.0)	7(70.0)
看護師養成所(全日制)	235(100.0)	120(51.1)	100(42.6)	218(92.8)	142(60.4)	224(95.3)	197(83.8)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	3(60.0)	2(40.0)	5(100.0)	4(80.0)	5(100.0)	4(80.0)

統計表 56 学内技術演習の問題点(精神看護学)

	計	演習時間の不足	教員数の不足	教員の技術の不足	教材・設備の不足・老朽化	その他	無回答・不明
計	302(100.0)	226(74.8)	197(65.2)	267(88.4)	265(87.7)	287(95.0)	155(51.3)
大学(医学部併設あり)	20(100.0)	12(60.0)	8(40.0)	19(95.0)	17(85.0)	18(90.0)	15(75.0)
大学(医学部併設なし)	22(100.0)	21(95.5)	17(77.3)	22(100.0)	21(95.5)	21(95.5)	7(31.8)
保健看護統合カリキュラム校	4(100.0)	3(75.0)	3(75.0)	4(100.0)	4(100.0)	4(100.0)	1(25.0)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	5(71.4)	6(85.7)	7(100.0)	6(85.7)	7(100.0)	3(42.9)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	9(100.0)	6(66.7)	4(44.4)	8(88.9)	6(66.7)	9(100.0)	5(55.6)
看護師養成所(全日制)	235(100.0)	175(74.5)	156(66.4)	202(86.0)	207(88.1)	223(94.9)	122(51.9)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	4(80.0)	3(60.0)	5(100.0)	4(80.0)	5(100.0)	2(40.0)

統計表 57 学内技術演習試験の有無(基礎看護学)

	計	ある	ない	無回答・不明
計	366(100.0)	327(89.3)	27(7.4)	12(3.3)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	28(100.0)	-(-)	-(-)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	24(80.0)	1(3.3)	5(16.7)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	5(100.0)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	7(100.0)	-(-)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	10(100.0)	-(-)	-(-)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	250(89.0)	25(8.9)	6(2.1)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	3(60.0)	1(20.0)	1(20.0)

統計表 58 学内技術演習試験の有無(在宅看護論)

	計	ある	ない	無回答・不明
計	366(100.0)	22(6.0)	309(84.4)	35(9.6)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	3(10.7)	23(82.1)	2(7.1)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	2(6.7)	18(60.0)	10(33.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	1(20.0)	3(60.0)	1(20.0)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	1(14.3)	6(85.7)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	-(-)	9(90.0)	1(10.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	15(5.3)	246(87.5)	20(7.1)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	4(80.0)	1(20.0)

統計表 59 学内技術演習試験の有無(成人看護学(急性期))

	計	ある	ない	無回答・不明
計	366(100.0)	36(9.8)	296(80.9)	34(9.3)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	6(21.4)	20(71.4)	2(7.1)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	5(16.7)	16(53.3)	9(30.0)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	5(100.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	1(14.3)	6(85.7)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	2(20.0)	7(70.0)	1(10.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	22(7.8)	238(84.7)	21(7.5)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	4(80.0)	1(20.0)

統計表 60 学内技術演習試験の有無(成人看護学(慢性期))

	計	ある	ない	無回答・不明
計	366(100.0)	24(6.6)	303(82.8)	39(10.7)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	5(17.9)	21(75.0)	2(7.1)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	4(13.3)	17(56.7)	9(30.0)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	5(100.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	1(14.3)	6(85.7)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	2(20.0)	6(60.0)	2(20.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	12(4.3)	244(86.8)	25(8.9)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	4(80.0)	1(20.0)

統計表 61 学内技術演習試験の有無(老年看護学)

	計	ある	ない	無回答・不明
計	366(100.0)	16(4.4)	313(85.5)	37(10.1)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	4(14.3)	20(71.4)	4(14.3)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	2(6.7)	19(63.3)	9(30.0)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	5(100.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	1(14.3)	6(85.7)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	-(-)	9(90.0)	1(10.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	9(3.2)	250(89.0)	22(7.8)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	4(80.0)	1(20.0)

統計表 62 学内技術演習試験の有無(小児看護学)

	計	ある	ない	無回答・不明
計	366(100.0)	18(4.9)	310(84.7)	38(10.4)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	5(17.9)	21(75.0)	2(7.1)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	4(13.3)	17(56.7)	9(30.0)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	5(100.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	1(14.3)	6(85.7)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	1(10.0)	8(80.0)	1(10.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	7(2.5)	249(88.6)	25(8.9)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	4(80.0)	1(20.0)

統計表 63 学内技術演習試験の有無(母性看護学)

	計	ある	ない	無回答・不明
計	366(100.0)	41(11.2)	289(79.0)	36(9.8)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	8(28.6)	17(60.7)	3(10.7)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	5(16.7)	15(50.0)	10(33.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	5(100.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	1(14.3)	6(85.7)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	1(10.0)	8(80.0)	1(10.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	26(9.3)	234(83.3)	21(7.5)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	4(80.0)	1(20.0)

統計表 64 学内技術演習試験の有無(精神看護学)

	計	ある	ない	無回答・不明
計	366(100.0)	6(1.6)	315(86.1)	45(12.3)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	2(7.1)	22(78.6)	4(14.3)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	1(3.3)	19(63.3)	10(33.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	5(100.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	1(14.3)	6(85.7)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	-(-)	8(80.0)	2(20.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	2(0.7)	251(89.3)	28(10.0)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	4(80.0)	1(20.0)

統計表 65 初回試験における「可」以上の割合(基礎看護学)

	計	0%	1-9%	10-19%	20-29%	30-39%
計	327(100.0)	1(0.3)	2(0.6)	11(3.4)	13(4.0)	12(3.7)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(3.6)
大学(医学部併設なし)	24(100.0)	-(-)	1(4.2)	-(-)	-(-)	1(4.2)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	1(10.0)	1(10.0)
看護師養成所(全日制)	250(100.0)	1(0.4)	1(0.4)	11(4.4)	11(4.4)	8(3.2)
看護師養成所(定時制)	3(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	1(33.3)	1(33.3)

	計	40-49%	50-59%	60-69%	70-79%	80-89%
計	327(100.0)	9(2.8)	23(7.0)	34(10.4)	20(6.1)	51(15.6)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	-(-)	-(-)	2(7.1)	2(7.1)	8(28.6)
大学(医学部併設なし)	24(100.0)	-(-)	1(4.2)	1(4.2)	-(-)	2(8.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	1(20.0)	-(-)	1(20.0)	1(20.0)	2(40.0)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	-(-)	1(14.3)	1(14.3)	3(42.9)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	-(-)	2(20.0)	-(-)	-(-)	2(20.0)
看護師養成所(全日制)	250(100.0)	8(3.2)	20(8.0)	29(11.6)	16(6.4)	33(13.2)
看護師養成所(定時制)	3(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(33.3)

	計	90-99%	100%	無回答・不明	平均
計	327(100.0)	32(9.8)	39(11.9)	80(24.5)	68.2
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	5(17.9)	3(10.7)	7(25.0)	81.7
大学(医学部併設なし)	24(100.0)	3(12.5)	3(12.5)	12(50.0)	73.3
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	67.0
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	-(-)	2(28.6)	74.0
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	2(20.0)	-(-)	2(20.0)	64.0
看護師養成所(全日制)	250(100.0)	22(8.8)	33(13.2)	57(22.8)	66.9
看護師養成所(定時制)	3(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	43.3

統計表 66 最終回試験における「可」以上の割合(基礎看護学)

	計	50-59%	60-69%	70-79%	80-89%
計	327(100.0)	1(0.3)	-(-)	4(1.2)	3(0.9)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
大学(医学部併設なし)	24(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
看護師養成所(全日制)	250(100.0)	1(0.4)	-(-)	4(1.6)	3(1.2)
看護師養成所(定時制)	3(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)

	計	90-99%	100%	無回答 ・不明	平均
計	327(100.0)	21(6.4)	170(52.0)	128(39.1)	98.5
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	3(10.7)	14(50.0)	11(39.3)	99.3
大学(医学部併設なし)	24(100.0)	1(4.2)	7(29.2)	16(66.7)	99.4
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	4(80.0)	1(20.0)	100.0
短期大学(看護単科)	7(100.0)	1(14.3)	4(57.1)	2(28.6)	98.0
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	1(10.0)	7(70.0)	2(20.0)	99.6
看護師養成所(全日制)	250(100.0)	14(5.6)	132(52.8)	96(38.4)	98.3
看護師養成所(定時制)	3(100.0)	1(33.3)	2(66.7)	-(-)	99.2

統計表 67 常勤教員数(基礎看護学)

	看護職の教員	非看護職の教員	学内技術演習を 受け持っている教員数	他の領域の学内技術演習 を受け持っている教員数
計	2.7(277)	0.1(252)	2.6(191)	0.8(150)
大学(医学部併設あり)	5.0(26)	0.4(25)	4.4(25)	0.4(18)
大学(医学部併設なし)	5.5(21)	0.4(19)	4.6(17)	0.6(14)
保健看護統合カリキュラム校	2.6(5)	0.0(3)	2.3(3)	0.0(2)
短期大学(看護単科)	5.3(4)	0.0(3)	6.0(3)	0.0(2)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	4.2(6)	0.0(6)	3.8(4)	1.0(5)
看護師養成所(全日制)	2.1(211)	0.0(192)	2.0(135)	0.9(107)
看護師養成所(定時制)	3.0(4)	0.0(4)	2.5(4)	2.5(2)

統計表 68 常勤教員数(在宅看護論)

	看護職の教員	非看護職の教員	学内技術演習を 受け持っている教員数	他の領域の学内技術演習 を受け持っている教員数
計	1.5(276)	0.0(251)	1.3(200)	0.7(162)
大学(医学部併設あり)	2.9(25)	0.1(24)	2.0(23)	0.4(18)
大学(医学部併設なし)	2.8(21)	0.4(19)	2.5(17)	0.2(12)
保健看護統合カリキュラム校	3.3(4)	0.0(3)	2.8(4)	0.5(2)
短期大学(看護単科)	2.5(4)	0.0(3)	2.3(3)	0.0(2)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	1.8(6)	0.0(6)	1.6(5)	0.2(5)
看護師養成所(全日制)	1.1(212)	0.0(192)	1.0(144)	0.8(120)
看護師養成所(定時制)	1.3(4)	0.0(4)	1.3(4)	1.3(3)

統計表 69 常勤教員数(成人看護学(急性期))

	看護職の教員	非看護職の教員	学内技術演習を 受け持っている教員数	他の領域の学内技術演習 を受け持っている教員数
計	1.4(278)	0.0(251)	1.3(199)	0.7(161)
大学(医学部併設あり)	3.0(26)	0.1(24)	2.7(24)	0.7(19)
大学(医学部併設なし)	2.9(21)	0.2(19)	2.4(16)	0.5(13)
保健看護統合カリキュラム校	1.4(5)	0.0(3)	1.0(4)	0.5(2)
短期大学(看護単科)	2.5(4)	0.0(3)	3.0(3)	0.0(2)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	1.8(6)	0.2(6)	1.6(5)	0.2(5)
看護師養成所(全日制)	1.1(212)	0.0(192)	0.9(143)	0.8(117)
看護師養成所(定時制)	1.1(4)	0.0(4)	0.8(4)	1.0(3)

統計表 70 常勤教員数(成人看護学(慢性期))

	看護職の教員	非看護職の教員	学内技術演習を 受け持っている教員数	他の領域の学内技術演習 を受け持っている教員数
計	1.4(276)	0.0(251)	1.2(194)	0.7(162)
大学(医学部併設あり)	3.0(26)	0.1(24)	2.7(23)	0.7(19)
大学(医学部併設なし)	3.0(21)	0.1(19)	2.8(15)	0.4(13)
保健看護統合カリキュラム校	1.4(5)	0.0(3)	1.0(4)	0.5(2)
短期大学(看護単科)	2.5(4)	0.0(3)	3.0(3)	0.0(2)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	2.2(6)	0.0(6)	1.8(5)	0.2(5)
看護師養成所(全日制)	1.1(210)	0.0(192)	0.8(140)	0.8(118)
看護師養成所(定時制)	1.1(4)	0.0(4)	0.8(4)	1.0(3)

統計表 71 常勤教員数(老年看護学)

	看護職の教員	非看護職の教員	学内技術演習を 受け持っている教員数	他の領域の学内技術演習 を受け持っている教員数
計	1.5(278)	0.0(251)	1.3(201)	0.7(165)
大学(医学部併設あり)	2.4(26)	0.0(24)	2.2(24)	0.3(19)
大学(医学部併設なし)	2.9(21)	0.2(20)	2.6(17)	0.2(12)
保健看護統合カリキュラム校	1.4(5)	0.0(3)	0.8(4)	1.0(2)
短期大学(看護単科)	3.0(4)	0.0(3)	3.7(3)	0.0(2)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	2.3(6)	0.2(6)	2.0(5)	0.2(5)
看護師養成所(全日制)	1.2(212)	0.0(191)	1.0(144)	0.8(122)
看護師養成所(定時制)	2.0(4)	0.0(4)	0.8(4)	1.7(3)

統計表 72 常勤教員数(小児看護学)

	看護職の教員	非看護職の教員	学内技術演習を 受け持っている教員数	他の領域の学内技術演習 を受け持っている教員数
計	1.4(278)	0.1(250)	1.3(203)	0.7(165)
大学(医学部併設あり)	2.5(26)	0.1(24)	2.3(23)	0.6(18)
大学(医学部併設なし)	3.0(21)	0.5(18)	3.0(17)	0.2(13)
保健看護統合カリキュラム校	1.0(5)	0.0(3)	1.0(4)	0.5(2)
短期大学(看護単科)	2.8(4)	0.0(3)	3.3(3)	1.5(2)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	2.0(6)	0.0(6)	1.8(5)	0.2(5)
看護師養成所(全日制)	1.1(212)	0.0(192)	0.9(147)	0.8(122)
看護師養成所(定時制)	1.8(4)	0.0(4)	1.8(4)	2.0(3)

統計表 73 常勤教員数(母性看護学)

	看護職の教員	非看護職の教員	学内技術演習を 受け持っている教員数	他の領域の学内技術演習 を受け持っている教員数
計	1.6(277)	0.0(252)	1.5(199)	0.7(162)
大学(医学部併設あり)	3.6(25)	0.1(24)	3.4(22)	0.2(17)
大学(医学部併設なし)	3.8(21)	0.1(20)	3.8(17)	0.8(14)
保健看護統合カリキュラム校	1.0(5)	0.0(3)	1.0(4)	0.5(2)
短期大学(看護単科)	2.8(4)	0.0(3)	3.3(3)	1.5(2)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	1.7(6)	0.2(6)	1.4(5)	0.2(5)
看護師養成所(全日制)	1.1(212)	0.0(192)	1.0(144)	0.7(120)
看護師養成所(定時制)	1.0(4)	0.0(4)	1.0(4)	1.0(2)

統計表 74 常勤教員数(精神看護学)

	看護職の教員	非看護職の教員	学内技術演習を 受け持っている教員数	他の領域の学内技術演習 を受け持っている教員数
計	1.3(278)	0.0(251)	1.0(189)	0.6(166)
大学(医学部併設あり)	2.3(26)	0.1(24)	1.7(23)	0.1(19)
大学(医学部併設なし)	2.7(21)	0.0(19)	2.4(16)	0.7(13)
保健看護統合カリキュラム校	1.0(5)	0.0(3)	0.7(3)	0.5(2)
短期大学(看護単科)	2.3(4)	0.0(3)	2.0(3)	1.5(2)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	2.0(6)	0.0(6)	1.8(5)	0.2(5)
看護師養成所(全日制)	1.0(212)	0.0(192)	0.7(136)	0.7(122)
看護師養成所(定時制)	1.3(4)	0.0(4)	0.3(3)	1.0(3)

統計表 75 新しい知見習得のための教員研修(新任時)(学内研修)

	計	ある	ない	無回答・不明
計	366(100.0)	113(30.9)	191(52.2)	62(16.9)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	7(25.0)	18(64.3)	3(10.7)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	9(30.0)	15(50.0)	6(20.0)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	2(40.0)	1(20.0)	2(40.0)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	1(14.3)	6(85.7)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	2(20.0)	7(70.0)	1(10.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	90(32.0)	141(50.2)	50(17.8)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	2(40.0)	3(60.0)	-(-)

統計表 76 新しい知見習得のための教員研修(新任時)(学外研修)

	計	ある	ない	無回答・不明
計	366(100.0)	186(50.8)	135(36.9)	45(12.3)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	7(25.0)	18(64.3)	3(10.7)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	12(40.0)	12(40.0)	6(20.0)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	3(60.0)	-(-)	2(40.0)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	3(42.9)	3(42.9)	1(14.3)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	3(30.0)	6(60.0)	1(10.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	154(54.8)	95(33.8)	32(11.4)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	4(80.0)	1(20.0)	-(-)

統計表 77 修得済み技術の確認・向上のための教員研修(新任時)(学内研修)

	計	ある	ない	無回答・不明
計	366(100.0)	93(25.4)	210(57.4)	63(17.2)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	4(14.3)	21(75.0)	3(10.7)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	7(23.3)	15(50.0)	8(26.7)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	1(20.0)	2(40.0)	2(40.0)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	1(14.3)	5(71.4)	1(14.3)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	2(20.0)	7(70.0)	1(10.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	76(27.0)	157(55.9)	48(17.1)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	2(40.0)	3(60.0)	-(-)

統計表 78 修得済み技術の確認・向上のための教員研修(新任時)(学外研修)

	計	ある	ない	無回答・不明
計	366(100.0)	153(41.8)	153(41.8)	60(16.4)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	8(28.6)	17(60.7)	3(10.7)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	8(26.7)	14(46.7)	8(26.7)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	3(60.0)	1(20.0)	1(20.0)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	3(42.9)	3(42.9)	1(14.3)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	2(20.0)	6(60.0)	2(20.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	125(44.5)	111(39.5)	45(16.0)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	4(80.0)	1(20.0)	-(-)

統計表 79 新しい知見習得のための教員研修(新任時以外)(学内研修)

	計	ある	ない	無回答・不明
計	366(100.0)	96(26.2)	196(53.6)	74(20.2)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	7(25.0)	19(67.9)	2(7.1)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	7(23.3)	15(50.0)	8(26.7)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	1(20.0)	2(40.0)	2(40.0)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	3(42.9)	3(42.9)	1(14.3)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	2(20.0)	7(70.0)	1(10.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	74(26.3)	147(52.3)	60(21.4)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	2(40.0)	3(60.0)	-(-)

統計表 80 新しい知見習得のための教員研修(新任時以外)(学外研修)

	計	ある	ない	無回答・不明
計	366(100.0)	222(60.7)	96(26.2)	48(13.1)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	9(32.1)	17(60.7)	2(7.1)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	12(40.0)	10(33.3)	8(26.7)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	4(80.0)	-(-)	1(20.0)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	7(100.0)	-(-)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	4(40.0)	5(50.0)	1(10.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	181(64.4)	64(22.8)	36(12.8)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	5(100.0)	-(-)	-(-)

統計表 81 修得済み技術の確認・向上のための教員研修(新任時以外)(学内研修)

	計	ある	ない	無回答・不明
計	366(100.0)	87(23.8)	208(56.8)	71(19.4)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	6(21.4)	20(71.4)	2(7.1)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	7(23.3)	15(50.0)	8(26.7)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	1(20.0)	2(40.0)	2(40.0)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	2(28.6)	3(42.9)	2(28.6)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	2(20.0)	7(70.0)	1(10.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	67(23.8)	158(56.2)	56(19.9)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	2(40.0)	3(60.0)	-(-)

統計表 82 修得済み技術の確認・向上のための教員研修(新任時以外)(学外研修)

	計	ある	ない	無回答・不明
計	366(100.0)	206(56.3)	109(29.8)	51(13.9)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	9(32.1)	17(60.7)	2(7.1)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	10(33.3)	11(36.7)	9(30.0)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	3(60.0)	1(20.0)	1(20.0)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	5(71.4)	1(14.3)	1(14.3)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	3(30.0)	6(60.0)	1(10.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	171(60.9)	73(26.0)	37(13.2)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	5(100.0)	-(-)	-(-)

統計表 83 臨地実習病院数

	計	1-4病院	5-9病院	10-14病院	15-19病院
計	366(100.0)	217(59.3)	97(26.5)	16(4.4)	6(1.6)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	14(50.0)	10(35.7)	1(3.6)	-(-)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	4(13.3)	9(30.0)	4(13.3)	4(13.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	2(40.0)	3(60.0)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	2(28.6)	4(57.1)	1(14.3)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	3(30.0)	2(20.0)	3(30.0)	1(10.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	191(68.0)	67(23.8)	6(2.1)	1(0.4)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	1(20.0)	2(40.0)	1(20.0)	-(-)

	計	20-24病院	25-29病院	30-34病院	35-39病院
計	366(100.0)	1(0.3)	3(0.8)	2(0.5)	-(-)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	-(-)	-(-)	1(3.6)	-(-)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	1(3.3)	1(3.3)	1(3.3)	-(-)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	-(-)	1(0.4)	-(-)	-(-)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	1(20.0)	-(-)	-(-)

	計	40病院 以上	無回答 ・不明	平均
計	366(100.0)	2(0.5)	22(6.0)	5.0
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	1(3.6)	1(3.6)	6.7
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	1(3.3)	5(16.7)	13.5
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	-(-)	5.2
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	-(-)	5.4
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	-(-)	1(10.0)	8.4
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	-(-)	15(5.3)	3.8
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	-(-)	11.2

統計表 84 臨地実習専従教員数(基礎看護学)

	計	0人	0.5人以上	無回答 ・不明	平均	専従教員1人あたり の学生数(件数)
計	366(100.0)	102(27.9)	221(60.4)	43(11.7)	4.9	7.1(217)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	1(3.6)	26(92.9)	1(3.6)	6.0	9.2(26)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	1(3.3)	23(76.7)	6(20.0)	9.0	8.1(23)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	2(40.0)	2(40.0)	1(20.0)	5.5	3.8(2)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	7(100.0)	-(-)	12.4	6.1(7)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	1(10.0)	8(80.0)	1(10.0)	7.8	5.6(8)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	95(33.8)	152(54.1)	34(12.1)	4.1	6.9(148)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	2(40.0)	3(60.0)	-(-)	5.0	5.0(3)

統計表 85 臨地実習専従教員数(在宅看護論)

	計	0人	0.5人以上	無回答・不明	平均	専従教員1人あたりの学生数(件数)
計	366(100.0)	114(31.1)	192(52.5)	60(16.4)	1.2	12.6(188)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	3(10.7)	18(64.3)	7(25.0)	2.7	12.7(18)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	2(6.7)	20(66.7)	8(26.7)	3.5	15.7(20)
保健看護総合カリキュラム校	5(100.0)	2(40.0)	2(40.0)	1(20.0)	1.3	5.0(2)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	7(100.0)	-(-)	2.9	8.5(7)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	1(10.0)	8(80.0)	1(10.0)	1.6	6.8(8)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	104(37.0)	134(47.7)	43(15.3)	0.8	12.5(130)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	2(40.0)	3(60.0)	-(-)	0.8	23.0(3)

統計表 86 臨地実習専従教員数(成人看護学(急性期))

	計	0人	0.5人以上	無回答・不明	平均	専従教員1人あたりの学生数(件数)
計	366(100.0)	104(28.4)	208(56.8)	54(14.8)	2.0	9.3(206)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	1(3.6)	23(82.1)	4(14.3)	3.0	10.8(23)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	-(-)	21(70.0)	9(30.0)	3.2	7.8(21)
保健看護総合カリキュラム校	5(100.0)	2(40.0)	2(40.0)	1(20.0)	0.5	5.3(2)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	7(100.0)	-(-)	4.9	8.1(7)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	1(10.0)	8(80.0)	1(10.0)	2.3	6.1(8)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	98(34.9)	144(51.2)	39(13.9)	1.7	9.6(142)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	2(40.0)	3(60.0)	-(-)	2.0	7.0(3)

統計表 87 臨地実習専従教員数(成人看護学(慢性期))

	計	0人	0.5人以上	無回答・不明	平均	専従教員1人あたりの学生数(件数)
計	366(100.0)	103(28.1)	211(57.7)	52(14.2)	2.1	9.1(208)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	1(3.6)	23(82.1)	4(14.3)	3.0	10.1(23)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	1(3.3)	21(70.0)	8(26.7)	3.7	8.1(21)
保健看護総合カリキュラム校	5(100.0)	2(40.0)	2(40.0)	1(20.0)	1.0	5.3(2)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	7(100.0)	-(-)	4.4	8.1(7)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	2(20.0)	7(70.0)	1(10.0)	2.1	6.0(7)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	95(33.8)	148(52.7)	38(13.5)	1.9	9.3(145)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	2(40.0)	3(60.0)	-(-)	2.0	7.0(3)

統計表 88 臨地実習専従教員数(老年看護学)

	計	0人	0.5人以上	無回答・不明	平均	専従教員1人あたりの学生数(件数)
計	366(100.0)	107(29.2)	206(56.3)	53(14.5)	1.8	10.6(203)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	3(10.7)	21(75.0)	4(14.3)	2.3	15.3(21)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	1(3.3)	21(70.0)	8(26.7)	3.1	10.2(21)
保健看護総合カリキュラム校	5(100.0)	2(40.0)	2(40.0)	1(20.0)	0.8	5.3(2)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	7(100.0)	-(-)	4.0	8.5(7)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	1(10.0)	8(80.0)	1(10.0)	2.2	6.4(8)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	98(34.9)	144(51.2)	39(13.9)	1.6	10.4(141)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	2(40.0)	3(60.0)	-(-)	1.6	12.0(3)

統計表 89 臨地実習専従教員数(小児看護学)

	計	0人	0.5人以上	無回答・不明	平均	専従教員1人あたりの学生数(件数)
計	366(100.0)	104(28.4)	208(56.8)	54(14.8)	1.1	11.9(204)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	1(3.6)	23(82.1)	4(14.3)	1.9	14.2(22)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	-(-)	22(73.3)	8(26.7)	2.5	12.6(22)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	2(40.0)	2(40.0)	1(20.0)	0.5	5.3(2)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	7(100.0)	-(-)	2.6	8.1(7)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	1(10.0)	8(80.0)	1(10.0)	1.7	5.1(8)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	98(34.9)	143(50.9)	40(14.2)	0.9	11.9(140)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	2(40.0)	3(60.0)	-(-)	0.6	23.0(3)

統計表 90 臨地実習専従教員数(母性看護学)

	計	0人	0.5人以上	無回答・不明	平均	専従教員1人あたりの学生数(件数)
計	366(100.0)	108(29.5)	202(55.2)	56(15.3)	1.2	11.5(200)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	1(3.6)	22(78.6)	5(17.9)	2.7	11.2(22)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	2(6.7)	20(66.7)	8(26.7)	2.6	9.6(20)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	2(40.0)	2(40.0)	1(20.0)	0.5	5.3(2)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	7(100.0)	-(-)	3.0	7.6(7)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	2(20.0)	7(70.0)	1(10.0)	1.3	5.4(7)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	99(35.2)	141(50.2)	41(14.6)	0.8	12.3(139)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	2(40.0)	3(60.0)	-(-)	0.8	14.7(3)

統計表 91 臨地実習専従教員数(精神看護学)

	計	0人	0.5人以上	無回答・不明	平均	専従教員1人あたりの学生数(件数)
計	366(100.0)	106(29.0)	203(55.5)	57(15.6)	1.2	13.4(198)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	2(7.1)	22(78.6)	4(14.3)	2.0	13.9(21)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	1(3.3)	21(70.0)	8(26.7)	2.4	13.8(21)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	2(40.0)	2(40.0)	1(20.0)	0.5	5.3(2)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	7(100.0)	-(-)	2.3	8.4(7)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	1(10.0)	7(70.0)	2(20.0)	1.5	6.3(7)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	98(34.9)	141(50.2)	42(14.9)	1.0	14.1(137)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	2(40.0)	3(60.0)	-(-)	1.2	12.0(3)

統計表 92 臨地実習専従教員の関与程度(基礎看護学)

	計	25%未満	25-50%未満	50-75%未満	75-100%未満	100%	無回答・不明
計	264(100.0)	-(-)	5(1.9)	14(5.3)	62(23.5)	137(51.9)	46(17.4)
大学(医学部併設あり)	27(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	4(14.8)	21(77.8)	2(7.4)
大学(医学部併設なし)	29(100.0)	-(-)	3(10.3)	-(-)	3(10.3)	17(58.6)	6(20.7)
保健看護統合カリキュラム校	3(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	3(100.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	3(42.9)	4(57.1)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	9(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	7(77.8)	2(22.2)
看護師養成所(全日制)	186(100.0)	-(-)	2(1.1)	14(7.5)	51(27.4)	83(44.6)	36(19.4)
看護師養成所(定時制)	3(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	1(33.3)	2(66.7)	-(-)

統計表 93 臨地実習専従教員の関与程度(在宅看護論)

	計	25% 未満	25-50% 未満	50-75% 未満	75-100% 未満	100%	無回答 ・不明
計	252(100.0)	25(9.9)	35(13.9)	44(17.5)	50(19.8)	34(13.5)	64(25.4)
大学(医学部併設あり)	25(100.0)	1(4.0)	5(20.0)	2(8.0)	4(16.0)	6(24.0)	7(28.0)
大学(医学部併設なし)	28(100.0)	4(14.3)	3(10.7)	7(25.0)	3(10.7)	3(10.7)	8(28.6)
保健看護統合カリキュラム校	3(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	1(33.3)	-(-)	2(66.7)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	2(28.6)	1(14.3)	3(42.9)	1(14.3)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	9(100.0)	-(-)	-(-)	1(11.1)	4(44.4)	2(22.2)	2(22.2)
看護師養成所(全日制)	177(100.0)	20(11.3)	24(13.6)	33(18.6)	34(19.2)	21(11.9)	45(25.4)
看護師養成所(定時制)	3(100.0)	-(-)	1(33.3)	-(-)	1(33.3)	1(33.3)	-(-)

統計表 94 臨地実習専従教員の関与程度(成人看護学(急性期))

	計	25% 未満	25-50% 未満	50-75% 未満	75-100% 未満	100%	無回答 ・不明
計	262(100.0)	1(0.4)	9(3.4)	38(14.5)	75(28.6)	82(31.3)	57(21.8)
大学(医学部併設あり)	27(100.0)	-(-)	1(3.7)	1(3.7)	5(18.5)	15(55.6)	5(18.5)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	-(-)	1(3.3)	3(10.0)	7(23.3)	11(36.7)	8(26.7)
保健看護統合カリキュラム校	3(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	1(33.3)	2(66.7)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	4(57.1)	3(42.9)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	9(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	2(22.2)	4(44.4)	3(33.3)
看護師養成所(全日制)	183(100.0)	1(0.5)	7(3.8)	34(18.6)	54(29.5)	46(25.1)	41(22.4)
看護師養成所(定時制)	3(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	2(66.7)	1(33.3)	-(-)

統計表 95 臨地実習専従教員の関与程度(成人看護学(慢性期))

	計	25% 未満	25-50% 未満	50-75% 未満	75-100% 未満	100%	無回答 ・不明
計	263(100.0)	3(1.1)	10(3.8)	37(14.1)	73(27.8)	79(30.0)	61(23.2)
大学(医学部併設あり)	27(100.0)	-(-)	1(3.7)	-(-)	5(18.5)	16(59.3)	5(18.5)
大学(医学部併設なし)	29(100.0)	1(3.4)	1(3.4)	2(6.9)	6(20.7)	9(31.0)	10(34.5)
保健看護統合カリキュラム校	3(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	1(33.3)	1(33.3)	1(33.3)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	4(57.1)	3(42.9)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	8(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	2(25.0)	3(37.5)	3(37.5)
看護師養成所(全日制)	186(100.0)	2(1.1)	8(4.3)	35(18.8)	53(28.5)	46(24.7)	42(22.6)
看護師養成所(定時制)	3(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	2(66.7)	1(33.3)	-(-)

統計表 96 臨地実習専従教員の関与程度(老年看護学)

	計	25% 未満	25-50% 未満	50-75% 未満	75-100% 未満	100%	無回答 ・不明
計	259(100.0)	2(0.8)	11(4.2)	33(12.7)	82(31.7)	68(26.3)	63(24.3)
大学(医学部併設あり)	25(100.0)	-(-)	2(8.0)	1(4.0)	5(20.0)	11(44.0)	6(24.0)
大学(医学部併設なし)	29(100.0)	-(-)	1(3.4)	-(-)	6(20.7)	12(41.4)	10(34.5)
保健看護統合カリキュラム校	3(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	1(33.3)	2(66.7)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	3(42.9)	4(57.1)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	9(100.0)	-(-)	-(-)	1(11.1)	2(22.2)	4(44.4)	2(22.2)
看護師養成所(全日制)	183(100.0)	2(1.1)	8(4.4)	31(16.9)	63(34.4)	34(18.6)	45(24.6)
看護師養成所(定時制)	3(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	2(66.7)	1(33.3)	-(-)

統計表 97 臨地実習専従教員の関与程度(小児看護学)

	計	25% 未満	25-50% 未満	50-75% 未満	75-100% 未満	100%	無回答 ・不明
計	262(100.0)	-(-)	12(4.6)	34(13.0)	74(28.2)	77(29.4)	65(24.8)
大学(医学部併設あり)	27(100.0)	-(-)	-(-)	1(3.7)	5(18.5)	15(55.6)	6(22.2)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	-(-)	3(10.0)	5(16.7)	4(13.3)	9(30.0)	9(30.0)
保健看護統合カリキュラム校	3(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	1(33.3)	2(66.7)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	3(42.9)	4(57.1)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	9(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	3(33.3)	4(44.4)	2(22.2)
看護師養成所(全日制)	183(100.0)	-(-)	9(4.9)	28(15.3)	56(30.6)	42(23.0)	48(26.2)
看護師養成所(定時制)	3(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	2(66.7)	1(33.3)	-(-)

統計表 98 臨地実習専従教員の関与程度(母性看護学)

	計	25% 未満	25-50% 未満	50-75% 未満	75-100% 未満	100%	無回答 ・不明
計	258(100.0)	-(-)	11(4.3)	28(10.9)	80(31.0)	78(30.2)	61(23.6)
大学(医学部併設あり)	27(100.0)	-(-)	-(-)	1(3.7)	5(18.5)	16(59.3)	5(18.5)
大学(医学部併設なし)	28(100.0)	-(-)	2(7.1)	2(7.1)	6(21.4)	9(32.1)	9(32.1)
保健看護統合カリキュラム校	3(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	1(33.3)	2(66.7)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	4(57.1)	3(42.9)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	8(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	2(25.0)	3(37.5)	3(37.5)
看護師養成所(全日制)	182(100.0)	-(-)	9(4.9)	25(13.7)	60(33.0)	44(24.2)	44(24.2)
看護師養成所(定時制)	3(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	2(66.7)	1(33.3)	-(-)

統計表 99 臨地実習専従教員の関与程度(精神看護学)

	計	25% 未満	25-50% 未満	50-75% 未満	75-100% 未満	100%	無回答 ・不明
計	260(100.0)	2(0.8)	15(5.8)	31(11.9)	76(29.2)	71(27.3)	65(25.0)
大学(医学部併設あり)	26(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	7(26.9)	11(42.3)	8(30.8)
大学(医学部併設なし)	29(100.0)	-(-)	2(6.9)	1(3.4)	4(13.8)	14(48.3)	8(27.6)
保健看護統合カリキュラム校	3(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	1(33.3)	2(66.7)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	-(-)	2(28.6)	3(42.9)	2(28.6)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	9(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	2(22.2)	4(44.4)	3(33.3)
看護師養成所(全日制)	183(100.0)	2(1.1)	13(7.1)	28(15.3)	57(31.1)	37(20.2)	46(25.1)
看護師養成所(定時制)	3(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	2(66.7)	1(33.3)	-(-)

統計表 100 臨地実習の問題点(複数回答)

	計	実習時間 の不足	実習日程 の調整	実習施設 の確保	実習指導 教員の確保
計	356(100.0)	63(17.7)	217(61.0)	191(53.7)	251(70.5)
大学(医学部併設あり)	27(100.0)	9(33.3)	18(66.7)	15(55.6)	21(77.8)
大学(医学部併設なし)	29(100.0)	6(20.7)	16(55.2)	17(58.6)	17(58.6)
保健看護総合カリキュラム校	5(100.0)	1(20.0)	2(40.0)	4(80.0)	2(40.0)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	1(14.3)	4(57.1)	2(28.6)	4(57.1)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	3(30.0)	8(80.0)	9(90.0)	9(90.0)
看護師養成所(全日制)	273(100.0)	43(15.8)	165(60.4)	140(51.3)	194(71.1)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	4(80.0)	4(80.0)	4(80.0)

	計	実習施設と実習 に関する協議が 充分にできない	実習施設職員 の実習協力体制 が整わない	実習施設職員 の十分な指導 が得られない	実習に適した 事例が少ない
計	356(100.0)	72(20.2)	122(34.3)	177(49.7)	203(57.0)
大学(医学部併設あり)	27(100.0)	7(25.9)	10(37.0)	13(48.1)	17(63.0)
大学(医学部併設なし)	29(100.0)	7(24.1)	10(34.5)	14(48.3)	12(41.4)
保健看護総合カリキュラム校	5(100.0)	1(20.0)	2(40.0)	3(60.0)	3(60.0)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	1(14.3)	-(-)	3(42.9)	2(28.6)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	2(20.0)	3(30.0)	1(10.0)	6(60.0)
看護師養成所(全日制)	273(100.0)	53(19.4)	95(34.8)	141(51.6)	162(59.3)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	1(20.0)	2(40.0)	2(40.0)	1(20.0)

	計	学生の患者 受け持ちに ついて患者・ 家族の同意 が得にくい	学内技術演習 と施設のケア 技術に乖離が みられる	その他	無回答 ・不明
計	356(100.0)	90(25.3)	157(44.1)	26(7.3)	9(2.5)
大学(医学部併設あり)	27(100.0)	9(33.3)	13(48.1)	6(22.2)	2(7.4)
大学(医学部併設なし)	29(100.0)	8(27.6)	11(37.9)	3(10.3)	4(13.8)
保健看護総合カリキュラム校	5(100.0)	3(60.0)	3(60.0)	1(20.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	2(28.6)	2(28.6)	-(-)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	3(30.0)	2(20.0)	-(-)	-(-)
看護師養成所(全日制)	273(100.0)	63(23.1)	122(44.7)	16(5.9)	2(0.7)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	2(40.0)	4(80.0)	-(-)	1(20.0)

統計表 101 推奨水準と学校の設定水準との比較(次頁へ続く)

		厚生労働省 が推奨して いる水準	1. 教員や看護師 の助言指導に より学生が単独 で実施する	2. 教員や看護師 の指導監視の もとで学生が 実施する	3. 学生は原則 として看護師 ・医師の実施 を見学する	無回答 ・不明
看護技術		番号	割合	割合	割合	割合
環境調整技術	1 療養生活環境調整(温度、湿度、換気、採光、臭気、騒音、病室整備)	1	90.6	2.8	-	6.6
	2 ベッドメーカーキング	1	90.3	2.5	-	7.2
	3 リネン交換	1	84.1	8.8	-	7.2
食事援助技術	4 食事介助	1	78.8	14.1	-	7.2
	5 栄養状態・体液・電解質バランスの査定	1	58.4	27.8	2.2	11.6
	6 食生活支援	1	48.8	38.4	1.3	11.6
	7 経管栄養法(経鼻胃チューブの挿入)	2	0.9	35.9	54.4	8.8
	8 経管栄養法(流動食の注入)	2	6.3	69.7	15.9	8.1
排泄援助技術	9 自然排尿・排便援助	1	80.9	10.0	-	9.1
	10 便器・尿器の使い方	1	80.0	12.2	0.3	7.5
	11 オムツ交換	1	75.0	17.5	0.6	6.9
	12 失禁ケア	1	56.3	27.5	1.3	15.0
	13 排尿困難時の援助	1	42.8	34.1	6.9	16.3
	14 膀胱内留置カテーテル法(管理)	1	45.0	39.7	6.9	8.4
	15 浣腸	2	4.1	71.9	17.5	6.6
	16 導尿	2	2.5	56.3	32.5	8.8
	17 摘便	2	2.5	65.3	24.7	7.5
	18 ストーマ造設者のケア	2	2.2	66.9	21.9	9.1
19 膀胱内留置カテーテル法(カテーテル挿入)	2	1.3	43.4	46.9	8.4	
活動・休息援助技術	20 体位変換	1	75.6	16.9	-	7.5
	21 移送(車いす)	1	76.3	16.6	-	7.2
	22 歩行・移動の介助	1	73.8	17.8	-	8.4
	23 廃用性症候群予防	1	57.2	29.4	0.3	13.1
	24 入眠・睡眠の援助	1	70.3	13.8	0.6	15.3
	25 安静	1	73.4	11.3	-	15.3
	26 移送(ストレッチャー)	2	29.1	63.4	-	7.5
	27 関節可動域訓練	2	19.7	65.3	4.4	10.6
清潔・衣生活援助技術	28 入浴介助	1	58.1	34.1	0.3	7.5
	29 部分浴・陰部ケア	1	75.3	17.2	-	7.5
	30 清拭	1	79.7	12.8	0.3	7.2
	31 洗髪	1	79.1	13.4	0.3	7.2
	32 口腔ケア	1	79.7	12.8	0.3	7.2
	33 整容寝衣交換等衣生活援助(臥床患者)	1	72.2	20.3	0.3	7.2
	34 沐浴	2	16.9	71.3	2.2	9.7
35 寝衣交換等衣生活援助(輸液ラインなどが入っている患者)	2	11.9	75.3	1.9	10.9	
呼吸・循環を整える技術	36 酸素吸入療法	1	39.4	46.9	6.6	7.2
	37 気管内加湿法	1	36.6	43.4	8.4	11.6
	38 体温調整	1	69.1	17.2	1.3	12.5
	39 吸引(口腔、鼻腔)	1	30.0	55.0	7.5	7.5
	40 吸引(気管内)	2	1.6	56.9	33.8	7.8
	41 体位ドレーナージ	2	7.2	70.9	10.6	11.3
	42 酸素ポンベの操作	2	7.8	67.5	13.4	11.3
	43 低圧胸腔内持続吸引中の患者のケア	2	1.6	69.1	18.4	10.9
	44 人工呼吸器装着中の患者のケア	2	-	57.5	30.6	11.9
	45 人工呼吸器の操作	3	-	6.3	82.8	10.9
46 低圧胸腔内持続吸引器の操作	3	0.3	11.3	77.2	11.3	

統計表 101 推奨水準と学校の設定水準との比較(前頁の続き)

		厚生労働省 が推奨して いる水準	1. 教員や看護師 の助言指導に より学生が単独 で実施する	2. 教員や看護師 の指導監視の もとで学生が 実施する	3. 学生は原則 として看護師 ・医師の実施 を見学する	無回答 ・不明
看護技術		番号	割合	割合	割合	割合
創傷管理技術	47 褥瘡の予防ケア	1	57.5	30.3	2.5	9.7
	48 包帯法	2	22.5	64.7	3.4	9.4
	49 創傷処置	2	6.9	73.4	10.3	9.4
与薬の技術	50 経口・経皮・外用薬の 与薬方法	1	40.9	43.8	7.5	7.8
	51 直腸内与薬方法	2	6.3	66.6	19.7	7.5
	52 点滴静脈内注射・中心 静脈栄養の管理	2	5.0	61.6	25.6	7.8
	53 皮内・皮下・筋肉内・ 静脈内注射の方法	2	0.6	30.3	60.9	8.1
	54 輸液ポンプの操作	2	0.3	44.1	47.5	8.1
	55 輸血の管理	3	1.3	12.8	76.9	9.1
救命救急処置技術	56 意識レベル把握	1	46.3	33.8	11.6	8.4
	57 救急法	3	2.8	9.4	73.4	14.4
	58 気道確保	3	3.4	10.6	75.6	10.3
	59 気管挿管	3	0.3	0.3	89.4	10.0
	60 人工呼吸	3	0.9	5.0	84.4	9.7
	61 閉鎖式心マッサージ	3	1.3	4.4	84.1	10.3
	62 除細動	3	0.3	1.9	86.6	11.3
	63 止血	3	1.3	7.8	78.1	12.8
症状・生体機能管理技術	64 バイタルサイン(呼 吸・脈拍・体温・血 圧)の観察	1	90.6	2.2	0.3	6.9
	65 身体計測	1	84.7	6.9	0.3	8.1
	66 症状・病態の観察	1	72.2	15.3	0.6	11.9
	67 検体の採取と扱い方 (採尿、尿検査)	1	46.6	37.5	6.3	9.7
	68 検査時の援助(心電図 モニター、パルスオキ シメーター、スパイロ メーターの使用)	1	39.1	41.9	7.8	11.3
	69 検体の採取と扱い方 (採血、血糖測定)	2	9.1	59.1	22.2	9.7
感染予防の技術	71 スタンダードプリコー ション	1	76.3	12.8	1.3	9.7
	72 感染性廃棄物の取り扱 い	1	64.4	22.8	3.8	9.1
	73 無菌操作	2	24.7	65.0	2.2	8.1
安全管理の技術	74 療養生活の安全確保	1	70.3	15.9	0.3	13.4
	75 転倒・転落・外傷予防	1	69.1	19.4	0.6	10.9
	76 医療事故予防	1	52.5	25.9	6.3	15.3
	77 リスクマネジメント	1	38.8	27.8	14.4	19.1
安全確保の技術	78 体位保持	1	75.0	15.0	0.3	9.7
	79 褥法等身体安楽促進ケ ア	1	77.2	14.1	0.3	8.4
	80 リラクゼーション	1	65.0	18.1	1.6	15.3

統計表 102 推奨水準と臨地実習の実態との比較(次頁へ続く)

		厚生労働省 が推奨して いる水準	1. 教員や看護師 の助言指導に より学生が単独 で実施した	2. 教員や看護師 の指導監視の もとで学生が 実施した	3. 学生は原則 として看護師 ・医師の実施 を見学した	4. 学生は 見学も しなかった	無回答 ・不明
看護技術		番号	割合	割合	割合	割合	割合
環境調整技術	1 療養生活環境調整(温度、湿度、換気、採光、臭気、騒音、病室整備)	1	84.1	4.1	-	-	11.9
	2 ベッドメーカーキング	1	81.9	4.4	0.6	0.3	12.8
	3 リネン交換	1	73.1	13.4	0.3	-	13.1
食事援助技術	4 食事介助	1	61.9	20.3	0.9	-	16.9
	5 栄養状態・体液・電解質バランスの査定	1	41.6	31.6	4.4	0.6	21.9
	6 食生活支援	1	33.4	38.8	4.4	0.3	23.1
	7 経管栄養法(経鼻胃チューブの挿入)	2	1.3	11.9	46.3	17.2	23.4
	8 経管栄養法(流動食の注入)	2	3.1	36.3	29.7	7.8	23.1
排泄援助技術	9 自然排尿・排便援助	1	62.8	12.2	2.2	1.9	20.9
	10 便器・尿器の使い方	1	50.9	16.3	4.7	7.8	20.3
	11 オムツ交換	1	55.9	26.9	1.9	-	15.3
	12 失禁ケア	1	31.3	30.6	7.5	5.0	25.6
	13 排尿困難時の援助	1	18.1	32.5	11.6	9.4	28.4
	14 膀胱内留置カテーテル法(管理)	1	27.8	39.1	12.2	3.1	17.8
	15 浣腸	2	2.8	27.8	35.3	13.1	20.9
	16 導尿	2	0.6	19.1	41.3	19.4	19.7
	17 摘便	2	0.9	22.2	41.3	14.4	21.3
	18 ストーマ造設者のケア	2	0.6	20.3	35.0	22.8	21.3
19 膀胱内留置カテーテル法(カテーテル挿入)	2	0.6	14.4	51.3	14.4	19.4	
活動・休息援助技術	20 体位変換	1	62.5	21.6	0.9	-	15.0
	21 移送(車いす)	1	65.0	19.4	0.9	-	14.7
	22 歩行・移動の介助	1	61.3	23.4	0.6	0.3	14.4
	23 廃用性症候群予防	1	40.9	32.5	4.4	1.6	20.6
	24 入眠・睡眠の援助	1	46.3	19.7	1.9	10.3	21.9
	25 安静	1	55.6	20.0	0.9	1.3	22.2
	26 移送(ストレッチャー)	2	22.5	55.3	2.8	3.8	15.6
	27 関節可動域訓練	2	12.2	46.9	15.3	4.4	21.3
清潔・衣生活援助技術	28 入浴介助	1	37.8	43.1	1.9	1.3	15.9
	29 部分浴・陰部ケア	1	59.7	25.3	-	0.6	14.4
	30 清拭	1	64.1	21.9	0.3	-	13.8
	31 洗髪	1	61.6	22.8	0.6	-	15.0
	32 口腔ケア	1	63.4	19.7	0.9	0.3	15.6
	33 整容寝衣交換等衣生活援助(臥床患者)	1	55.0	28.4	1.3	0.3	15.0
34 沐浴	2	12.2	62.5	5.6	1.3	18.4	
35 寝衣交換等衣生活援助(輸液ラインなどが入っている患者)	2	10.9	66.9	3.4	0.9	17.8	
呼吸・循環を整える技術	36 酸素吸入療法	1	17.2	45.3	16.3	1.9	19.4
	37 気管内加湿法	1	15.3	40.0	13.1	7.2	24.4
	38 体温調整	1	50.9	23.1	2.5	0.6	22.8
	39 吸引(口腔、鼻腔)	1	8.4	43.4	22.2	5.9	20.0
	40 吸引(気管内)	2	0.6	25.0	40.9	11.6	21.9
	41 体位ドレナージ	2	3.1	37.8	16.9	19.4	22.8
	42 酸素ボンベの操作	2	4.4	36.3	19.7	15.9	23.8
	43 低圧胸腔内持続吸引中の患者のケア	2	0.6	27.8	22.8	24.4	24.4
	44 人工呼吸器装着中の患者のケア	2	0.3	20.6	30.3	25.3	23.4
	45 人工呼吸器の操作	3	0.3	2.2	46.3	29.4	21.9
46 低圧胸腔内持続吸引器の操作	3	0.3	2.8	42.2	31.3	23.4	

統計表 102 推奨水準と臨地実習の実態との比較(前頁の続き)

		厚生労働省 が推奨して いる水準	1. 教員や看護師 の助言指導に より学生が単独 で実施した	2. 教員や看護師 の指導監視の もとで学生が 実施した	3. 学生は原則 として看護師 ・医師の実施 を見学した	4. 学生は 見学も しなかった	無回答 ・不明
看護技術		番号	割合	割合	割合	割合	割合
創傷管理技術	47 褥瘡の予防ケア	1	33.1	36.3	5.6	3.8	21.3
	48 包帯法	2	7.5	39.1	14.7	17.2	21.6
	49 創傷処置	2	3.4	48.4	25.3	3.1	19.7
与薬の技術	50 経口・経皮・外用薬の 与薬方法	1	23.8	40.3	16.3	1.3	18.4
	51 直腸内与薬方法	2	1.9	31.9	27.2	17.5	21.6
	52 点滴静脈内注射・中心 静脈栄養の管理	2	1.9	38.1	36.6	4.1	19.4
	53 皮内・皮下・筋肉内・ 静脈内注射の方法	2	0.9	11.6	56.9	9.7	20.9
	54 輸液ポンプの操作	2	0.3	15.3	55.0	8.1	21.3
	55 輸血の管理	3	-	4.7	44.4	28.4	22.5
救命救急処置技術	56 意識レベル把握	1	26.9	32.2	14.1	8.1	18.8
	57 救急法	3	0.6	5.6	25.6	43.4	24.7
	58 気道確保	3	0.9	4.4	38.4	35.3	20.9
	59 気管挿管	3	0.3	-	41.3	37.5	20.9
	60 人工呼吸	3	0.9	0.6	28.8	48.1	21.6
	61 閉鎖式心マッサージ	3	0.3	0.3	18.4	59.1	21.9
	62 除細動	3	0.3	-	19.4	58.4	21.9
	63 止血	3	0.6	2.2	23.4	50.0	23.8
	症状・生体機能管理技術	64 バイタルサイン(呼 吸・脈拍・体温・血 圧)の観察	1	81.9	2.8	-	0.3
65 身体計測		1	67.2	10.6	1.3	2.8	18.1
66 症状・病態の観察		1	62.8	14.7	0.9	-	21.6
67 検体の採取と扱い方 (採尿、尿検査)		1	20.9	27.8	13.8	14.4	23.1
68 検査時の援助(心電図 モニター、パルスオキ シメーター、スパイロ メーターの使用)		1	28.4	34.4	12.2	3.1	21.9
69 検体の採取と扱い方 (採血、血糖測定)		2	3.8	35.6	31.6	8.1	20.9
70 検査時の援助(胃カメ ラ、気管支鏡、腰椎穿 刺、12誘導心電図な ど)		2	0.9	15.3	43.4	17.8	22.5
感染予防の技術	71 スタンダードプリコー ション	1	60.3	18.1	1.9	1.6	18.1
	72 感染性廃棄物の取り扱 い	1	46.9	23.1	6.6	3.8	19.7
	73 無菌操作	2	16.3	52.2	10.6	1.6	19.4
安全管理の技術	74 療養生活の安全確保	1	51.6	22.8	2.2	0.3	23.1
	75 転倒・転落・外傷予防	1	50.6	26.6	1.3	-	21.6
	76 医療事故予防	1	30.0	30.6	9.7	2.8	26.9
	77 リスクマネジメント	1	18.4	31.6	10.0	10.0	30.0
安全確保の技術	78 体位保持	1	60.3	20.9	0.6	0.6	17.5
	79 電法等身体安楽促進ケ ア	1	58.4	22.8	1.3	2.2	15.3
	80 リラクゼーション	1	45.3	21.6	3.8	5.9	23.4

統計表 103 臨地実習を「見学した」のみ、もしくは「見学もしなかった」理由(次頁へ続く)

		見学した・ 見学もしな かった	1. 学生の技術 の未熟さに よる危険性 が高い	2. 患者に苦痛 や不安を与える 可能性が高い	3. 免許未取得 者の医療行為 実施の違法性	4. 事故防止と 患者および 学生の安全 確保	5. 患者・家族 の了解が 得られない
看護技術		n	割合	割合	割合	割合	割合
環境調整技術	1 療養生活環境調整 (温度、湿度、換 気、採光、臭気、 騒音、病室整備)	-	-	-	-	-	-
	2 ベッドメーカー	3	-	-	-	33.3	-
	3 リネン交換	1	-	-	-	-	-
食事援助技術	4 食事介助	3	-	-	-	-	-
	5 栄養状態・体液・ 電解質バランスの 査定	16	12.5	-	6.3	18.8	-
	6 食生活支援	15	26.7	-	6.7	6.7	6.7
	7 経管栄養法(経鼻胃 チューブの挿入)	204	49.8	43.3	17.7	33.5	8.9
	8 経管栄養法(流動食 の注入)	120	35.0	26.7	15.0	27.5	6.7
排泄援助技術	9 自然排尿・排便援 助	13	-	7.7	7.7	7.7	-
	10 便器・尿器の使い 方	40	2.5	5.0	-	5.0	2.5
	11 オムツ交換	6	-	33.3	-	16.7	-
	12 失禁ケア	40	7.5	10.0	-	7.5	2.5
	13 排尿困難時の援助	67	23.9	22.4	4.5	13.4	4.5
	14 膀胱内留置カテー テル法(管理)	49	28.6	26.5	8.2	14.3	-
	15 浣腸	155	36.8	33.5	16.8	20.0	9.0
	16 導尿	194	42.8	37.6	15.5	22.2	12.9
	17 摘便	178	37.6	39.9	12.4	20.8	9.6
	18 ストーマ造設者の ケア	185	30.8	26.5	4.9	14.6	9.2
	19 膀胱内留置カテー テル法(カテーテル 挿入)	210	46.2	42.4	15.2	25.7	12.4
活動・休息援助技術	20 体位変換	3	-	-	-	-	-
	21 移送(車いす)	3	-	-	-	-	-
	22 歩行・移動の介助	3	33.3	33.3	-	66.7	-
	23 廃用性症候群予防	19	15.8	15.8	-	10.5	-
	24 入眠・睡眠の援助	39	-	-	-	5.1	-
	25 安静	7	-	-	-	-	-
	26 移送(ストレッ チャー)	21	9.5	4.8	-	4.8	-
	27 関節可動域訓練	63	30.2	27.0	7.9	17.5	1.6
清潔・衣生活援助技術	28 入浴介助	10	10.0	10.0	-	20.0	-
	29 部分浴・陰部ケア	2	-	-	-	-	-
	30 清拭	45	-	100.0	-	-	-
	31 洗髪	2	-	-	-	-	-
	32 口腔ケア	4	-	-	-	-	-
	33 整容寝衣交換等衣 生活援助(臥床患 者)	5	-	-	-	-	-
	34 沐浴 寝衣交換等衣 生活援助(輸液ライ ンなどが入ってい る患者)	22	31.8	22.7	4.5	27.3	27.3
呼吸・循環を整える技術	35	14	28.6	28.6	-	21.4	-
	36 酸素吸入療法	58	29.3	17.2	13.8	24.1	-
	37 気管内加湿法	65	23.1	13.8	4.6	15.4	1.5
	38 体温調整	10	20.0	10.0	-	-	-
	39 吸引(口腔、鼻腔)	90	44.4	40.0	10.0	24.4	3.3
	40 吸引(気管内)	169	55.4	46.4	16.7	32.1	7.7
	41 体位ドレーナージ	116	24.1	19.8	6.9	12.9	1.7
	42 酸素ポンベの操作	114	26.3	14.0	8.8	21.1	1.8
	43 低圧胸腔内持続吸 引中の患者のケア	151	31.8	20.5	7.3	20.5	3.3
	44 人工呼吸器装着中 の患者のケア	179	41.0	29.8	15.7	25.8	5.6
45 人工呼吸器の操作	243	45.5	28.5	24.4	35.1	6.2	
46 低圧胸腔内持続吸 引器の操作	236	43.0	26.4	24.3	32.8	5.5	

統計表 103 臨地実習を「見学した」のみ、もしくは「見学もしなかった」理由(前頁の続き)(次頁へ続く)

		6. 臨床側の条件が整わない	7. 実習に適した事例がない	8. 実習に適した教材がない	9. 実習時間の不足	10. その他	無回答・不明
看護技術		割合	割合	割合	割合	割合	割合
環境調整技術	1 療養生活環境調整(温度、湿度、換気、採光、臭気、騒音、病室整備)	-	-	-	-	-	-
	2 ベッドメーカー	-	66.7	-	-	33.3	-
	3 リネン交換	-	100.0	-	-	-	-
食事援助技術	4 食事介助	33.3	100.0	-	-	-	-
	5 栄養状態・体液・電解質バランスの査定	31.3	25.0	-	-	18.8	25.0
	6 食生活支援	40.0	40.0	-	6.7	26.7	13.3
	7 経管栄養法(経鼻胃チューブの挿入)	20.2	39.4	3.0	2.0	4.4	15.3
	8 経管栄養法(流動食の注入)	23.3	45.0	1.7	3.3	4.2	20.0
排泄援助技術	9 自然排尿・排便援助	23.1	84.6	-	-	7.7	7.7
	10 便器・尿器の使い方	5.0	80.0	-	-	12.5	12.5
	11 オムツ交換	33.3	50.0	-	-	16.7	-
	12 失禁ケア	15.0	67.5	2.5	-	7.5	12.5
	13 排尿困難時の援助	17.9	67.2	4.5	4.5	3.0	10.4
	14 膀胱内留置カテーテル法(管理)	20.4	51.0	4.1	4.1	4.1	14.3
	15 浣腸	20.6	48.4	3.2	2.6	3.2	15.5
	16 導尿	17.5	46.9	2.1	2.1	4.1	14.4
	17 摘便	18.0	51.7	2.8	1.7	3.9	14.0
	18 ストーマ造設者のケア	15.1	58.9	3.8	1.6	4.3	14.6
	19 膀胱内留置カテーテル法(カテーテル挿入)	20.0	46.2	2.4	1.4	3.8	15.7
活動・休息援助技術	20 体位変換	33.3	33.3	-	-	-	33.3
	21 移送(車いす)	33.3	33.3	-	-	-	33.3
	22 歩行・移動の介助	-	100.0	-	-	-	-
	23 廃用性症候群予防	10.5	63.2	-	-	21.1	10.5
	24 入眠・睡眠の援助	7.7	61.5	2.6	20.5	17.9	10.3
	25 安静	-	71.4	-	-	14.3	14.3
	26 移送(ストレッチャー)	14.3	81.0	4.8	-	9.5	9.5
	27 関節可動域訓練	19.0	55.6	4.8	4.8	11.1	12.7
清潔・衣生活援助技術	28 入浴介助	30.0	90.0	-	-	10.0	-
	29 部分浴・陰部ケア	50.0	100.0	-	-	-	-
	30 清拭	100.0	-	-	-	-	-
	31 洗髪	50.0	100.0	-	-	-	-
	32 口腔ケア	25.0	75.0	-	-	-	25.0
	33 整容寝衣交換等衣生活援助(臥床患者)	20.0	80.0	-	-	20.0	-
	34 沐浴	27.3	36.4	4.5	-	4.5	18.2
35 寝衣交換等衣生活援助(輸液ラインなどが入っている患者)	21.4	35.7	-	-	-	21.4	
呼吸・循環を整える技術	36 酸素吸入療法	15.5	37.9	-	3.4	10.3	22.4
	37 気管内加湿法	20.0	55.4	-	-	7.7	18.5
	38 体温調整	-	50.0	-	-	40.0	10.0
	39 吸引(口腔、鼻腔)	14.4	48.9	-	3.3	5.6	16.7
	40 吸引(気管内)	17.3	40.5	0.6	4.2	4.8	17.9
	41 体位ドレナージ	16.4	64.7	2.6	2.6	6.0	13.8
	42 酸素ポンベの操作	20.2	59.6	3.5	5.3	4.4	13.2
	43 低圧胸腔内持続吸引中の患者のケア	19.2	66.2	1.3	4.0	6.6	9.3
	44 人工呼吸器装着中の患者のケア	18.5	57.9	2.8	4.5	5.6	9.6
	45 人工呼吸器の操作	18.6	46.7	3.3	3.7	4.1	14.0
46 低圧胸腔内持続吸引器の操作	15.7	49.4	3.0	2.6	5.1	14.0	

統計表 103 臨地実習を「見学した」のみ、もしくは「見学もしなかった」理由(前頁の続き)(次頁へ続く)

		見学した・ 見学もしな かった	1. 学生の技術 の未熟さに よる危険性 が高い	2. 患者に苦痛 や不安を与える 可能性が高い	3. 免許未取得 者の医療行為 実施の違法性	4. 事故防止と 患者および 学生の安全 確保	5. 患者・家族 の了解が 得られない
看護技術		n	割合	割合	割合	割合	割合
創傷管理技術	47 褥瘡の予防ケア	30	13.3	13.3	3.3	6.7	3.3
	48 包帯法	102	10.8	5.9	1.0	2.9	-
	49 創傷処置	91	35.2	26.4	7.7	16.5	5.5
与薬の技術	50 経口・経皮・外用 薬の与薬方法	56	39.3	23.2	26.8	30.4	-
	51 直腸内与薬方法	143	32.9	23.8	20.3	21.7	6.3
	52 点滴静脈内注射・ 中心静脈栄養の管 理	130	49.2	26.9	23.1	37.7	4.6
	53 皮内・皮下・筋肉 内・静脈内注射の 方法	214	55.4	38.5	43.7	46.5	10.3
	54 輸液ポンプの操作	203	54.0	27.2	22.8	43.6	5.9
	55 輸血の管理	234	46.8	28.3	27.0	39.9	6.9
	56 意識レベル把握	71	33.8	14.1	7.0	16.9	-
救命救急処置技術	57 救急法	222	38.5	24.0	19.9	26.7	7.7
	58 気道確保	237	36.9	23.7	20.8	27.1	7.2
	59 気管挿管	253	40.1	28.6	32.1	30.2	9.1
	60 人工呼吸	247	37.8	26.0	22.0	27.2	8.1
	61 閉鎖式マッサー ジ	249	35.9	23.8	21.4	26.6	7.3
	62 除細動	250	37.8	25.3	24.1	28.5	8.0
	63 止血	236	37.0	24.3	17.0	26.8	6.0
症状・生体機能管理技術	64 バイタルサイン(呼 吸・脈拍・体温・ 血圧)の観察	1	-	-	-	-	-
	65 身体計測	13	-	-	-	-	-
	66 症状・病態の観察	3	-	-	-	-	-
	67 検体の採取と扱い 方(採尿、尿検査) 検査時の援助(心電 図モニター、パル スオキシメー ター、スパイロ メーターの使用)	90	10.0	4.4	1.1	5.6	1.1
	68 検体の採取と扱い 方(採血、血糖測 定)	49	32.7	18.4	12.2	18.4	8.2
	69 検査時の援助(胃カ メラ、気管支鏡、 腰椎穿刺、12誘導 心電図など)	127	43.3	43.3	27.6	31.5	9.4
	70	197	36.7	31.6	17.3	26.0	6.1
感染予防の技術	71 スタンダードプリ コーション	11	18.2	9.1	-	-	-
	72 感染性廃棄物の取 り扱い	33	18.2	6.1	3.0	18.2	-
	73 無菌操作	39	25.6	12.8	7.7	12.8	-
安全管理の技術	74 療養生活の安全確 保	8	12.5	12.5	-	-	-
	75 転倒・転落・外傷 予防	4	25.0	-	-	-	-
	76 医療事故予防 リスクマネジメント	40	20.0	5.0	2.5	15.0	2.5
	77	64	20.3	6.3	4.7	9.4	1.6
安全確保の技術	78 体位保持	4	-	-	-	-	-
	79 薬法等身体安楽促 進ケア	11	9.1	9.1	-	-	-
	80 リラクゼーション	31	6.5	3.2	-	-	-

統計表 103 臨地実習を「見学した」のみ、もしくは「見学しなかった」理由(前頁の続き)

		6. 臨床側の 条件が整わ ない	7. 実習に 適した事例 がない	8. 実習に 適した 教材が ない	9. 実習 時間の 不足	10. その他	無回答 ・不明
看護技術		割合	割合	割合	割合	割合	割合
創傷管理技術	47 褥瘡の予防ケア	16.7	63.3	-	3.3	13.3	16.7
	48 包帯法	9.8	72.5	6.9	2.0	4.9	10.8
	49 創傷処置	20.9	45.1	2.2	4.4	4.4	17.6
与薬の技術	50 経口・経皮・外用 薬の与薬方法	21.4	25.0	-	-	8.9	12.5
	51 直腸内与薬方法	17.5	51.0	1.4	1.4	4.9	9.8
	52 点滴静脈内注射・ 中心静脈栄養の管 理	20.0	28.5	1.5	2.3	3.8	14.6
	53 皮内・皮下・筋肉 内・静脈内注射の 方法	16.4	23.5	0.9	1.9	3.3	13.6
	54 輸液ポンプの操作	20.3	28.2	1.5	3.0	5.9	13.9
	55 輸血の管理	16.7	45.9	2.6	2.1	5.2	12.0
救命救急処置技術	56 意識レベル把握	12.7	57.7	2.8	4.2	2.8	12.7
	57 救急法	19.0	61.5	2.3	4.5	5.4	8.6
	58 気道確保	17.8	58.5	2.1	4.2	6.4	10.2
	59 気管挿管	18.7	54.8	2.8	4.0	6.0	10.7
	60 人工呼吸	17.9	58.9	4.1	4.1	6.5	10.2
	61 閉鎖式心マッサー ジ	17.7	64.9	4.0	4.0	6.0	8.5
	62 除細動	18.5	63.5	4.4	4.0	6.0	6.8
63 止血	17.4	67.2	3.4	4.3	6.8	7.7	
症状・生体機能管理技術	64 バイタルサイン (呼吸・脈拍・体 温・血圧)の観察	-	-	-	-	-	100.0
	65 身体計測	15.4	61.5	7.7	-	23.1	15.4
	66 症状・病態の観察	-	-	-	-	33.3	66.7
	67 検体の採取と扱い 方(採尿、尿検査) 検査時の援助(心 電図モニター、パ ルスオキシメー ター、スパイロ メーターの使用) 検体の採取と扱い 方(採血、血糖測 定)	12.2	68.9	5.6	2.2	12.2	10.0
	68	18.4	40.8	-	2.0	6.1	22.4
	69	18.9	37.8	-	3.1	7.1	15.7
感染予防の技術	70 検査時の援助(胃 カメラ、気管支 鏡、腰椎穿刺、12 誘導心電図など)	21.9	49.5	2.6	4.1	8.7	13.3
	71 スタンダードプリ クション	45.5	45.5	9.1	-	9.1	-
	72 感染性廃棄物の取 り扱い	24.2	48.5	-	-	9.1	21.2
73 無菌操作	23.1	35.9	-	2.6	7.7	23.1	
安全管理の技術	74 療養生活の安全確 保	25.0	12.5	-	-	37.5	12.5
	75 転倒・転落・外傷 予防	25.0	-	-	-	25.0	25.0
	76 医療事故予防	20.0	32.5	5.0	10.0	17.5	22.5
	77 リスクマネジメン ト	23.4	35.9	4.7	12.5	18.8	18.8
安全確保の技術	78 体位保持	25.0	50.0	-	-	-	25.0
	79 電法等身体安楽促 進ケア	18.2	63.6	18.2	-	18.2	-
	80 リラクゼーション	19.4	64.5	9.7	-	22.6	3.2

統計表 104 卒業時点で一人でできる学生の割合(次頁へ続く)

		厚生労働省 が推奨して いる水準	1. 20% 未満	2. 20 ~ 39%	3. 40 ~ 59%	4. 60 ~ 79%	5. 80% 以上	無回答 ・不明
看護技術		番号	割合	割合	割合	割合	割合	割合
環境調整技術	1 療養生活環境調整 (温度、湿度、換 気、採光、臭気、 騒音、病室整備)	1	0.6	-	2.2	4.7	77.8	14.7
	2 ベッドメイキング	1	0.9	0.3	1.6	5.3	77.2	14.7
	3 リネン交換	1	0.9	1.3	4.1	8.1	70.9	14.7
食事援助技術	4 食事介助	1	0.6	2.2	9.1	14.7	55.6	17.8
	5 栄養状態・体液・ 電解質バランスの 査定	1	4.1	6.9	16.9	18.1	30.0	24.1
	6 食生活支援	1	6.9	6.3	16.3	15.9	30.3	24.4
	7 経管栄養法(経鼻胃 チューブの挿入)	2	48.4	6.6	9.1	2.8	1.9	31.3
	8 経管栄養法(流動食 の注入)	2	32.2	12.5	15.6	7.5	7.2	25.0
排泄援助技術	9 自然排尿・排便援 助	1	5.3	2.8	8.4	9.4	53.1	20.9
	10 便器・尿器の使い 方	1	8.8	5.6	14.4	11.9	38.4	20.9
	11 オムツ交換	1	2.8	5.3	7.8	14.1	51.9	18.1
	12 失禁ケア	1	10.0	10.9	11.6	14.7	26.6	26.2
	13 排尿困難時の援助	1	14.7	14.1	14.1	12.2	15.6	29.4
	14 膀胱内留置カテー テル法(管理)	1	12.8	9.4	14.1	17.8	25.3	20.6
	15 浣腸	2	33.8	12.5	13.4	7.2	6.3	26.9
	16 導尿	2	50.0	9.1	7.5	3.8	2.8	26.9
	17 摘便	2	44.7	12.5	7.5	5.9	2.5	26.9
18 ストーマ造設者の ケア	2	47.8	14.4	6.9	3.1	0.6	27.2	
	19 膀胱内留置カテー テル法(カテーテル 挿入)	2	53.8	7.8	6.6	1.9	2.2	27.8
活動・休息援助技術	20 体位変換	1	2.5	3.4	6.3	12.8	58.1	16.9
	21 移送(車いす)	1	2.5	2.8	5.6	10.6	61.6	16.9
	22 歩行・移動の介助	1	2.5	2.5	7.2	14.1	54.4	19.4
	23 廃用性症候群予防	1	3.8	5.9	14.1	18.1	31.6	26.6
	24 入眠・睡眠の援助	1	7.5	4.4	11.9	17.2	30.6	28.4
	25 安静	1	1.9	5.3	7.8	15.9	42.2	26.9
	26 移送(ストレッ チャー)	2	8.8	6.3	11.9	21.3	29.7	22.2
	27 関節可動域訓練	2	15.6	13.1	15.3	16.6	13.1	26.2
清潔・衣生活援助技術	28 入浴介助	1	5.9	5.3	11.9	16.6	40.9	19.4
	29 部分浴・陰部ケア	1	2.5	1.6	5.6	12.2	60.6	17.5
	30 清拭	1	1.6	1.3	4.7	11.3	63.1	18.1
	31 洗髪	1	1.9	2.5	7.2	14.4	55.6	18.4
	32 口腔ケア	1	0.9	4.1	7.2	16.3	53.4	18.1
	33 整容寝衣交換等衣 生活援助(臥床患 者)	1	3.1	2.5	6.9	15.9	53.1	18.4
	34 沐浴	2	10.3	6.3	9.1	15.9	34.1	24.4
	35 寝衣交換等など衣 生活援助(輸液ライ ンなどが入ってい る患者)	2	11.6	10.3	13.4	19.1	21.3	24.4
呼吸・循環を整える技術	36 酸素吸入療法	1	18.1	11.6	18.4	17.5	14.1	20.3
	37 気管内加湿法	1	19.4	10.0	15.6	16.3	13.1	25.6
	38 体温調整	1	6.3	4.1	10.0	12.8	42.5	24.4
	39 吸引(口腔、鼻腔)	1	29.4	10.3	16.9	13.1	8.4	21.9
	40 吸引(気管内)	2	44.7	10.6	11.3	5.0	3.1	25.3
	41 体位ドレナージ	2	37.2	12.2	14.7	5.9	3.8	26.2
	42 酸素ボンベの操作	2	32.8	12.5	14.1	7.8	5.9	26.9
	43 低圧胸腔内持続吸 引中の患者のケア	2	50.0	10.0	7.8	3.1	0.6	28.4
	44 人工呼吸器装着中 の患者のケア	2	53.4	8.4	5.0	1.9	1.3	30.0
	45 人工呼吸器の操作	3	60.3	4.1	1.9	0.6	0.9	32.2
	46 低圧胸腔内持続吸 引器の操作	3	58.7	5.6	2.8	0.3	0.3	32.2

統計表 104 卒業時点で一人でできる学生の割合(前頁からの続き)

		厚生労働省 が推奨して いる水準	1. 20% 未満	2. 20 ～ 39%	3. 40 ～ 59%	4. 60 ～ 79%	5. 80% 以上	無回答 ・不明	
看護技術		番号	割合	割合	割合	割合	割合	割合	
創傷管理技術	47	褥瘡の予防ケア	1	9.1	9.1	16.9	14.7	26.9	23.4
	48	包帯法	2	30.3	13.1	13.1	10.0	9.4	24.1
	49	創傷処置	2	26.9	10.9	15.0	14.7	8.8	23.8
与薬の技術	50	経口・経皮・外用 薬の与薬方法	1	12.5	7.2	15.6	16.6	27.5	20.6
	51	直腸内与薬方法	2	41.3	14.1	10.3	8.1	2.8	23.4
	52	点滴静脈内注射・ 中心静脈栄養の管 理	2	37.5	10.0	13.8	10.3	5.3	23.1
	53	皮内・皮下・筋肉 内・静脈内注射の 方法	2	55.3	6.3	5.6	3.1	3.8	25.9
	54	輸液ポンプの操作	2	50.9	8.4	7.8	3.4	2.2	27.2
	55	輸血の管理	3	60.0	6.3	4.1	1.9	0.3	27.5
救命救急処置技術	56	意識レベル把握	1	25.6	9.4	13.1	14.4	15.3	22.2
	57	救急法	3	53.8	4.4	4.4	1.3	3.1	33.1
	58	気道確保	3	56.6	4.1	4.7	1.9	2.8	30.0
	59	気管挿管	3	63.4	3.1	0.6	0.3	0.9	31.6
	60	人工呼吸	3	60.0	3.8	2.8	1.3	1.9	30.3
	61	閉鎖式心マッサー ジ	3	60.9	2.8	2.5	1.3	1.9	30.6
	62	除細動	3	63.8	2.5	0.9	0.3	1.6	30.9
63	止血	3	57.8	4.4	2.2	0.9	2.5	32.2	
症状・生体機能管理技術	64	バイタルサイン(呼 吸・脈拍・体温・ 血圧)の観察	1	2.5	-	0.6	3.1	77.2	16.6
	65	身体計測	1	4.1	1.6	7.2	12.8	55.0	19.4
	66	症状・病態の観察	1	2.8	3.1	5.6	15.0	50.6	22.8
	67	検体の採取と扱い 方(採尿、尿検査)	1	23.1	11.6	14.7	12.2	16.9	21.6
	68	検査時の援助(心電 図モニター、パル スオキシメー ター、スパイロ メーターの使用)	1	15.3	9.7	18.4	12.8	21.6	22.2
	69	検体の採取と扱い 方(採血、血糖測 定)	2	32.5	11.9	11.6	8.1	10.9	25.0
	70	検査時の援助(胃カ メラ、気管支鏡、 腰椎穿刺、12誘導 心電図など)	2	45.6	10.9	9.4	4.1	2.5	27.5
感染予防の技術	71	スタンダードプリ コーション	1	4.7	3.1	10.3	10.0	51.9	20.0
	72	感染性廃棄物の取 り扱い	1	9.7	6.3	10.6	18.4	35.9	19.1
	73	無菌操作	2	11.6	9.4	14.1	20.9	23.4	20.6
安全管理の技術	74	療養生活の安全確 保	1	3.1	3.8	10.3	15.0	43.4	24.4
	75	転倒・転落・外傷 予防	1	2.5	5.3	9.7	19.7	39.7	23.1
	76	医療事故予防	1	11.3	5.6	15.9	15.9	23.4	27.8
	77	リスクマネジメント	1	18.4	6.3	17.2	12.8	14.1	31.3
安全確保の技術	78	体位保持	1	2.2	4.4	6.6	16.9	49.4	20.6
	79	電法等身体安楽促 進ケア	1	3.8	5.3	9.4	17.5	46.9	17.2
	80	リラクセーション	1	7.8	5.3	11.3	17.2	33.4	25.0

統計表 105 夜間勤務実習(基礎看護学)

	計	ある	ない	無回答 ・不明
計	366(100.0)	8(2.2)	308(84.2)	50(13.7)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	3(10.7)	21(75.0)	4(14.3)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	-(-)	14(46.7)	16(53.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	5(100.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	1(14.3)	5(71.4)	1(14.3)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	-(-)	7(70.0)	3(30.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	4(1.4)	252(89.7)	25(8.9)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	4(80.0)	1(20.0)

統計表 106 夜間勤務実習(在宅看護論)

	計	ある	ない	無回答 ・不明
計	366(100.0)	6(1.6)	308(84.2)	52(14.2)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	2(7.1)	22(78.6)	4(14.3)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	-(-)	14(46.7)	16(53.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	5(100.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	1(14.3)	5(71.4)	1(14.3)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	-(-)	7(70.0)	3(30.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	3(1.1)	251(89.3)	27(9.6)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	4(80.0)	1(20.0)

統計表 107 夜間勤務実習(成人看護学)(急性期)

	計	ある	ない	無回答 ・不明
計	366(100.0)	15(4.1)	300(82.0)	51(13.9)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	3(10.7)	21(75.0)	4(14.3)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	-(-)	14(46.7)	16(53.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	1(20.0)	4(80.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	1(14.3)	5(71.4)	1(14.3)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	-(-)	7(70.0)	3(30.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	10(3.6)	245(87.2)	26(9.3)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	4(80.0)	1(20.0)

統計表 108 夜間勤務実習(成人看護学)(慢性期)

	計	ある	ない	無回答 ・不明
計	366(100.0)	16(4.4)	298(81.4)	52(14.2)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	2(7.1)	22(78.6)	4(14.3)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	-(-)	13(43.3)	17(56.7)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	1(20.0)	4(80.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	1(14.3)	5(71.4)	1(14.3)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	-(-)	7(70.0)	3(30.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	12(4.3)	243(86.5)	26(9.3)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	4(80.0)	1(20.0)

統計表 109 夜間勤務実習(老年看護学)

	計	ある	ない	無回答 ・不明
計	366(100.0)	12(3.3)	302(82.5)	52(14.2)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	2(7.1)	22(78.6)	4(14.3)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	-(-)	14(46.7)	16(53.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	1(20.0)	4(80.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	1(14.3)	5(71.4)	1(14.3)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	2(20.0)	5(50.0)	3(30.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	6(2.1)	248(88.3)	27(9.6)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	4(80.0)	1(20.0)

統計表 110 夜間勤務実習(小児看護学)

	計	ある	ない	無回答 ・不明
計	366(100.0)	7(1.9)	310(84.7)	49(13.4)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	2(7.1)	22(78.6)	4(14.3)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	-(-)	14(46.7)	16(53.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	5(100.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	1(14.3)	6(85.7)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	-(-)	7(70.0)	3(30.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	4(1.4)	252(89.7)	25(8.9)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	4(80.0)	1(20.0)

統計表 111 夜間勤務実習(母性看護学)

	計	ある	ない	無回答 ・不明
計	366(100.0)	11(3.0)	305(83.3)	50(13.7)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	3(10.7)	21(75.0)	4(14.3)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	-(-)	14(46.7)	16(53.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	5(100.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	1(14.3)	5(71.4)	1(14.3)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	-(-)	7(70.0)	3(30.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	7(2.5)	249(88.6)	25(8.9)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	4(80.0)	1(20.0)

統計表 112 夜間勤務実習(精神看護学)

	計	ある	ない	無回答 ・不明
計	366(100.0)	6(1.6)	308(84.2)	52(14.2)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	2(7.1)	21(75.0)	5(17.9)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	-(-)	14(46.7)	16(53.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	5(100.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	1(14.3)	5(71.4)	1(14.3)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	-(-)	7(70.0)	3(30.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	3(1.1)	252(89.7)	26(9.3)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	4(80.0)	1(20.0)

統計表 113 夜間勤務実習がない場合の理由(基礎看護学)

計	必要性を感じない	一人の患者に看護過程の展開および看護技術を提供する実習が優先される	学生の技術の未熟さによる危険性が高い	免許未取得者の医療行為実施の違法性	事故防止と患者および学生の安全確保	
計	308(100.0)	157(51.0)	107(34.7)	64(20.8)	18(5.8)	93(30.2)
大学(医学部併設あり)	21(100.0)	7(33.3)	4(19.0)	3(14.3)	-(-)	4(19.0)
大学(医学部併設なし)	14(100.0)	9(64.3)	4(28.6)	-(-)	-(-)	-(-)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	5(100.0)	1(20.0)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	5(100.0)	4(80.0)	1(20.0)	2(40.0)	-(-)	2(40.0)
短期大学 (看護以外の学部・学科がある)	7(100.0)	6(85.7)	4(57.1)	2(28.6)	1(14.3)	1(14.3)
看護師養成所(全日制)	252(100.0)	124(49.2)	93(36.9)	56(22.2)	17(6.7)	84(33.3)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	2(50.0)	-(-)	1(25.0)	-(-)	2(50.0)

計	臨床側の条件が整わない	実習に適した教材がない	実習時間の不足	その他	無回答・不明	
計	308(100.0)	99(32.1)	7(2.3)	54(17.5)	22(7.1)	24(7.8)
大学(医学部併設あり)	21(100.0)	4(19.0)	1(4.8)	2(9.5)	2(9.5)	4(19.0)
大学(医学部併設なし)	14(100.0)	1(7.1)	-(-)	2(14.3)	1(7.1)	-(-)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	5(100.0)	1(20.0)	-(-)	1(20.0)	-(-)	-(-)
短期大学 (看護以外の学部・学科がある)	7(100.0)	1(14.3)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
看護師養成所(全日制)	252(100.0)	89(35.3)	6(2.4)	48(19.0)	19(7.5)	20(7.9)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	3(75.0)	-(-)	1(25.0)	-(-)	-(-)

統計表 114 夜間勤務実習がない場合の理由(在宅看護論)

計	必要性を感じない	一人の患者に看護過程の展開および看護技術を提供する実習が優先される	学生の技術の未熟さによる危険性が高い	免許未取得者の医療行為実施の違法性	事故防止と患者および学生の安全確保	
計	308(100.0)	159(51.6)	89(28.9)	59(19.2)	23(7.5)	98(31.8)
大学(医学部併設あり)	22(100.0)	7(31.8)	5(22.7)	1(4.5)	1(4.5)	5(22.7)
大学(医学部併設なし)	14(100.0)	8(57.1)	2(14.3)	1(7.1)	1(7.1)	1(7.1)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	3(60.0)	2(40.0)	1(20.0)	-(-)	1(20.0)
短期大学(看護単科)	5(100.0)	2(40.0)	1(20.0)	1(20.0)	-(-)	2(40.0)
短期大学 (看護以外の学部・学科がある)	7(100.0)	7(100.0)	2(28.6)	3(42.9)	2(28.6)	3(42.9)
看護師養成所(全日制)	251(100.0)	131(52.2)	77(30.7)	51(20.3)	19(7.6)	84(33.5)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	1(25.0)	-(-)	1(25.0)	-(-)	2(50.0)

計	臨床側の条件が整わない	実習に適した教材がない	実習時間の不足	その他	無回答・不明	
計	308(100.0)	106(34.4)	10(3.2)	51(16.6)	30(9.7)	27(8.8)
大学(医学部併設あり)	22(100.0)	3(13.6)	-(-)	1(4.5)	3(13.6)	5(22.7)
大学(医学部併設なし)	14(100.0)	5(35.7)	-(-)	3(21.4)	1(7.1)	-(-)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	2(40.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(20.0)
短期大学 (看護以外の学部・学科がある)	7(100.0)	2(28.6)	1(14.3)	1(14.3)	1(14.3)	-(-)
看護師養成所(全日制)	251(100.0)	91(36.3)	9(3.6)	45(17.9)	24(9.6)	21(8.4)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	3(75.0)	-(-)	1(25.0)	1(25.0)	-(-)

統計表 115 夜間勤務実習がない場合の理由(成人看護学(急性期))

計	必要性を感じない	一人の患者に看護過程の展開および看護技術を提供する実習が優先される	学生の技術の未熟さによる危険性が高い	免許未取得者の医療行為実施の違法性	事故防止と患者および学生の安全確保	
計	300(100.0)	113(37.7)	111(37.0)	63(21.0)	19(6.3)	107(35.7)
大学(医学部併設あり)	21(100.0)	7(33.3)	5(23.8)	2(9.5)	-(-)	4(19.0)
大学(医学部併設なし)	14(100.0)	8(57.1)	3(21.4)	3(21.4)	-(-)	1(7.1)
保健看護統合カリキュラム校	4(100.0)	1(25.0)	2(50.0)	2(50.0)	-(-)	2(50.0)
短期大学(看護単科)	5(100.0)	2(40.0)	2(40.0)	1(20.0)	-(-)	2(40.0)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	7(100.0)	5(71.4)	2(28.6)	2(28.6)	1(14.3)	2(28.6)
看護師養成所(全日制)	245(100.0)	89(36.3)	97(39.6)	52(21.2)	18(7.3)	94(38.4)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	1(25.0)	-(-)	1(25.0)	-(-)	2(50.0)

計	臨床側の条件が整わない	実習に適した教材がない	実習時間の不足	その他	無回答・不明	
計	300(100.0)	124(41.3)	6(2.0)	56(18.7)	26(8.7)	25(8.3)
大学(医学部併設あり)	21(100.0)	3(14.3)	-(-)	1(4.8)	2(9.5)	5(23.8)
大学(医学部併設なし)	14(100.0)	5(35.7)	-(-)	2(14.3)	2(14.3)	-(-)
保健看護統合カリキュラム校	4(100.0)	2(50.0)	-(-)	1(25.0)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	7(100.0)	3(42.9)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
看護師養成所(全日制)	245(100.0)	108(44.1)	6(2.4)	51(20.8)	21(8.6)	20(8.2)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	3(75.0)	-(-)	1(25.0)	1(25.0)	-(-)

統計表 116 夜間勤務実習がない場合の理由(成人看護学(慢性期))

計	必要性を感じない	一人の患者に看護過程の展開および看護技術を提供する実習が優先される	学生の技術の未熟さによる危険性が高い	免許未取得者の医療行為実施の違法性	事故防止と患者および学生の安全確保	
計	298(100.0)	108(36.2)	108(36.2)	59(19.8)	19(6.4)	107(35.9)
大学(医学部併設あり)	22(100.0)	7(31.8)	6(27.3)	1(4.5)	-(-)	4(18.2)
大学(医学部併設なし)	13(100.0)	6(46.2)	3(23.1)	1(7.7)	-(-)	1(7.7)
保健看護統合カリキュラム校	4(100.0)	1(25.0)	2(50.0)	2(50.0)	-(-)	2(50.0)
短期大学(看護単科)	5(100.0)	2(40.0)	2(40.0)	1(20.0)	-(-)	2(40.0)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	7(100.0)	5(71.4)	2(28.6)	2(28.6)	1(14.3)	2(28.6)
看護師養成所(全日制)	243(100.0)	86(35.4)	93(38.3)	51(21.0)	18(7.4)	94(38.7)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	1(25.0)	-(-)	1(25.0)	-(-)	2(50.0)

計	臨床側の条件が整わない	実習に適した教材がない	実習時間の不足	その他	無回答・不明
計	298(100.0)	125(41.9)	7(2.3)	58(19.5)	26(8.7)
大学(医学部併設あり)	22(100.0)	3(13.6)	-(-)	1(4.5)	2(9.1)
大学(医学部併設なし)	13(100.0)	4(30.8)	1(7.7)	2(15.4)	1(7.7)
保健看護統合カリキュラム校	4(100.0)	2(50.0)	-(-)	1(25.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	7(100.0)	3(42.9)	-(-)	-(-)	-(-)
看護師養成所(全日制)	243(100.0)	110(45.3)	6(2.5)	53(21.8)	21(8.6)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	3(75.0)	-(-)	1(25.0)	1(25.0)

統計表 117 夜間勤務実習がない場合の理由(老年看護学)

計	必要性を感じない	一人の患者に看護過程の展開および看護技術を提供する実習が優先される	学生の技術の未熟さによる危険性が高い	免許未取得者の医療行為実施の違法性	事故防止と患者および学生の安全確保	
計	302(100.0)	112(37.1)	102(33.8)	58(19.2)	18(6.0)	104(34.4)
大学(医学部併設あり)	22(100.0)	6(27.3)	4(18.2)	2(9.1)	-(-)	5(22.7)
大学(医学部併設なし)	14(100.0)	7(50.0)	4(28.6)	-(-)	-(-)	-(-)
保健看護統合カリキュラム校	4(100.0)	1(25.0)	2(50.0)	2(50.0)	-(-)	2(50.0)
短期大学(看護単科)	5(100.0)	1(20.0)	1(20.0)	1(20.0)	-(-)	2(40.0)
短期大学 (看護以外の学部・学科がある)	5(100.0)	4(80.0)	1(20.0)	1(20.0)	1(20.0)	1(20.0)
看護師養成所(全日制)	248(100.0)	92(37.1)	90(36.3)	51(20.6)	17(6.9)	92(37.1)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	1(25.0)	-(-)	1(25.0)	-(-)	2(50.0)

計	臨床側の条件が整わない	実習に適した教材がない	実習時間の不足	その他	無回答・不明	
計	302(100.0)	122(40.4)	6(2.0)	58(19.2)	29(9.6)	27(8.9)
大学(医学部併設あり)	22(100.0)	5(22.7)	-(-)	3(13.6)	3(13.6)	5(22.7)
大学(医学部併設なし)	14(100.0)	4(28.6)	-(-)	3(21.4)	2(14.3)	-(-)
保健看護統合カリキュラム校	4(100.0)	2(50.0)	-(-)	1(25.0)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	5(100.0)	1(20.0)	-(-)	1(20.0)	-(-)	1(20.0)
短期大学 (看護以外の学部・学科がある)	5(100.0)	2(40.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
看護師養成所(全日制)	248(100.0)	105(42.3)	6(2.4)	49(19.8)	23(9.3)	21(8.5)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	3(75.0)	-(-)	1(25.0)	1(25.0)	-(-)

統計表 118 夜間勤務実習がない場合の理由(小児看護学)

計	必要性を感じない	一人の患者に看護過程の展開および看護技術を提供する実習が優先される	学生の技術の未熟さによる危険性が高い	免許未取得者の医療行為実施の違法性	事故防止と患者および学生の安全確保	
計	310(100.0)	136(43.9)	103(33.2)	66(21.3)	21(6.8)	109(35.2)
大学(医学部併設あり)	22(100.0)	6(27.3)	6(27.3)	3(13.6)	3(13.6)	7(31.8)
大学(医学部併設なし)	14(100.0)	7(50.0)	4(28.6)	2(14.3)	-(-)	2(14.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	3(60.0)	2(40.0)	1(20.0)	-(-)	1(20.0)
短期大学(看護単科)	6(100.0)	2(33.3)	2(33.3)	1(16.7)	-(-)	3(50.0)
短期大学 (看護以外の学部・学科がある)	7(100.0)	5(71.4)	2(28.6)	2(28.6)	1(14.3)	2(28.6)
看護師養成所(全日制)	252(100.0)	112(44.4)	87(34.5)	56(22.2)	17(6.7)	92(36.5)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	1(25.0)	-(-)	1(25.0)	-(-)	2(50.0)

計	臨床側の条件が整わない	実習に適した教材がない	実習時間の不足	その他	無回答・不明	
計	310(100.0)	114(36.8)	7(2.3)	53(17.1)	28(9.0)	26(8.4)
大学(医学部併設あり)	22(100.0)	3(13.6)	-(-)	2(9.1)	2(9.1)	5(22.7)
大学(医学部併設なし)	14(100.0)	5(35.7)	-(-)	2(14.3)	2(14.3)	-(-)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	2(40.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	6(100.0)	-(-)	-(-)	1(16.7)	-(-)	-(-)
短期大学 (看護以外の学部・学科がある)	7(100.0)	2(28.6)	-(-)	-(-)	-(-)	1(14.3)
看護師養成所(全日制)	252(100.0)	99(39.3)	7(2.8)	47(18.7)	23(9.1)	20(7.9)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	3(75.0)	-(-)	1(25.0)	1(25.0)	-(-)

統計表 119 夜間勤務実習がない場合の理由(母性看護学)

計	必要性を感じない	一人の患者に看護過程の展開および看護技術を提供する実習が優先される	学生の技術の未熟さによる危険性が高い	免許未取得者の医療行為実施の違法性	事故防止と患者および学生の安全確保	
計	305(100.0)	130(42.6)	94(30.8)	63(20.7)	18(5.9)	103(33.8)
大学(医学部併設あり)	21(100.0)	6(28.6)	4(19.0)	2(9.5)	-(-)	4(19.0)
大学(医学部併設なし)	14(100.0)	7(50.0)	3(21.4)	1(7.1)	-(-)	2(14.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	2(40.0)	2(40.0)	1(20.0)	-(-)	1(20.0)
短期大学(看護単科)	5(100.0)	2(40.0)	1(20.0)	1(20.0)	-(-)	2(40.0)
短期大学 (看護以外の学部・学科がある)	7(100.0)	6(85.7)	2(28.6)	2(28.6)	1(14.3)	3(42.9)
看護師養成所(全日制)	249(100.0)	106(42.6)	82(32.9)	55(22.1)	17(6.8)	89(35.7)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	1(25.0)	-(-)	1(25.0)	-(-)	2(50.0)

計	臨床側の条件が整わない	実習に適した教材がない	実習時間の不足	その他	無回答・不明	
計	305(100.0)	115(37.7)	5(1.6)	57(18.7)	25(8.2)	28(9.2)
大学(医学部併設あり)	21(100.0)	4(19.0)	-(-)	2(9.5)	2(9.5)	5(23.8)
大学(医学部併設なし)	14(100.0)	3(21.4)	-(-)	3(21.4)	1(7.1)	-(-)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	2(40.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(20.0)
短期大学 (看護以外の学部・学科がある)	7(100.0)	2(28.6)	-(-)	1(14.3)	1(14.3)	-(-)
看護師養成所(全日制)	249(100.0)	101(40.6)	5(2.0)	50(20.1)	20(8.0)	22(8.8)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	3(75.0)	-(-)	1(25.0)	1(25.0)	-(-)

統計表 120 夜間勤務実習がない場合の理由(精神看護学)

計	必要性を感じない	一人の患者に看護過程の展開および看護技術を提供する実習が優先される	学生の技術の未熟さによる危険性が高い	免許未取得者の医療行為実施の違法性	事故防止と患者および学生の安全確保	
計	308(100.0)	138(44.8)	100(32.5)	55(17.9)	18(5.8)	105(34.1)
大学(医学部併設あり)	21(100.0)	5(23.8)	4(19.0)	1(4.8)	-(-)	6(28.6)
大学(医学部併設なし)	14(100.0)	6(42.9)	4(28.6)	-(-)	-(-)	3(21.4)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	3(60.0)	2(40.0)	1(20.0)	-(-)	1(20.0)
短期大学(看護単科)	5(100.0)	2(40.0)	2(40.0)	1(20.0)	-(-)	2(40.0)
短期大学 (看護以外の学部・学科がある)	7(100.0)	5(71.4)	3(42.9)	3(42.9)	2(28.6)	3(42.9)
看護師養成所(全日制)	252(100.0)	116(46.0)	85(33.7)	48(19.0)	16(6.3)	88(34.9)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	1(25.0)	-(-)	1(25.0)	-(-)	2(50.0)

計	臨床側の条件が整わない	実習に適した教材がない	実習時間の不足	その他	無回答・不明	
計	308(100.0)	115(37.3)	8(2.6)	54(17.5)	25(8.1)	29(9.4)
大学(医学部併設あり)	21(100.0)	4(19.0)	-(-)	1(4.8)	2(9.5)	5(23.8)
大学(医学部併設なし)	14(100.0)	4(28.6)	-(-)	3(21.4)	1(7.1)	2(14.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	2(40.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学 (看護以外の学部・学科がある)	7(100.0)	3(42.9)	-(-)	1(14.3)	-(-)	-(-)
看護師養成所(全日制)	252(100.0)	99(39.3)	8(3.2)	48(19.0)	21(8.3)	22(8.7)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	3(75.0)	-(-)	1(25.0)	1(25.0)	-(-)

統計表 121 複数患者の受け持ち実習(基礎看護学)

	計	ある	ない	無回答 ・不明
計	366(100.0)	32(8.7)	282(77.0)	52(14.2)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	2(7.1)	22(78.6)	4(14.3)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	-(-)	14(46.7)	16(53.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	5(100.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	2(28.6)	4(57.1)	1(14.3)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	-(-)	7(70.0)	3(30.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	28(10.0)	226(80.4)	27(9.6)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	4(80.0)	1(20.0)

統計表 122 複数患者の受け持ち実習(在宅看護論)

	計	ある	ない	無回答 ・不明
計	366(100.0)	52(14.2)	260(71.0)	54(14.8)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	3(10.7)	21(75.0)	4(14.3)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	4(13.3)	10(33.3)	16(53.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	5(100.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	6(85.7)	1(14.3)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	2(20.0)	5(50.0)	3(30.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	43(15.3)	209(74.4)	29(10.3)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	4(80.0)	1(20.0)

統計表 123 複数患者の受け持ち実習(成人看護学)(急性期)

	計	ある	ない	無回答 ・不明
計	366(100.0)	50(13.7)	262(71.6)	54(14.8)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	1(3.6)	22(78.6)	5(17.9)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	1(3.3)	13(43.3)	16(53.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	1(20.0)	4(80.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	6(85.7)	1(14.3)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	-(-)	7(70.0)	3(30.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	47(16.7)	206(73.3)	28(10.0)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	4(80.0)	1(20.0)

統計表 124 複数患者の受け持ち実習(成人看護学)(慢性期)

	計	ある	ない	無回答 ・不明
計	366(100.0)	54(14.8)	258(70.5)	54(14.8)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	-(-)	23(82.1)	5(17.9)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	-(-)	13(43.3)	17(56.7)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	1(20.0)	4(80.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	6(85.7)	1(14.3)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	-(-)	7(70.0)	3(30.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	53(18.9)	201(71.5)	27(9.6)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	4(80.0)	1(20.0)

統計表 125 複数患者の受け持ち実習(老年看護学)

	計	ある	ない	無回答 ・不明
計	366(100.0)	46(12.6)	265(72.4)	55(15.0)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	1(3.6)	22(78.6)	5(17.9)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	1(3.3)	13(43.3)	16(53.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	1(20.0)	4(80.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	-(-)	6(85.7)	1(14.3)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	1(10.0)	5(50.0)	4(40.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	42(14.9)	211(75.1)	28(10.0)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	4(80.0)	1(20.0)

統計表 126 複数患者の受け持ち実習(小児看護学)

	計	ある	ない	無回答 ・不明
計	366(100.0)	57(15.6)	252(68.9)	57(15.6)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	3(10.7)	18(64.3)	7(25.0)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	1(3.3)	13(43.3)	16(53.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	2(40.0)	3(60.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	2(28.6)	5(71.4)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	2(20.0)	5(50.0)	3(30.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	47(16.7)	204(72.6)	30(10.7)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	4(80.0)	1(20.0)

統計表 127 複数患者の受け持ち実習(母性看護学)

	計	ある	ない	無回答 ・不明
計	366(100.0)	61(16.7)	247(67.5)	58(15.8)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	3(10.7)	18(64.3)	7(25.0)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	3(10.0)	11(36.7)	16(53.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	2(40.0)	3(60.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	3(42.9)	3(42.9)	1(14.3)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	1(10.0)	6(60.0)	3(30.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	49(17.4)	202(71.9)	30(10.7)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	4(80.0)	1(20.0)

統計表 128 複数患者の受け持ち実習(精神看護学)

	計	ある	ない	無回答 ・不明
計	366(100.0)	26(7.1)	281(76.8)	59(16.1)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	1(3.6)	19(67.9)	8(28.6)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	1(3.3)	12(40.0)	17(56.7)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	2(40.0)	3(60.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	2(28.6)	4(57.1)	1(14.3)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	-(-)	7(70.0)	3(30.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	20(7.1)	232(82.6)	29(10.3)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	-(-)	4(80.0)	1(20.0)

統計表 129 複数患者の受け持ち実習がない場合の理由(基礎看護学)

計	必要性を感じない	一人の患者に看護過程の展開および看護技術を提供する実習が優先される	学生の技術の未熟さによる危険性が高い	免許未取得者の医療行為の実施の違法性	事故防止と患者および学生の安全確保	
計	282(100.0)	86(30.5)	169(59.9)	72(25.5)	6(2.1)	67(23.8)
大学(医学部併設あり)	22(100.0)	6(27.3)	9(40.9)	3(13.6)	(-)	3(13.6)
大学(医学部併設なし)	14(100.0)	7(50.0)	10(71.4)	2(14.3)	(-)	1(7.1)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	4(80.0)	3(60.0)	1(20.0)	(-)	1(20.0)
短期大学(看護単科)	4(100.0)	1(25.0)	3(75.0)	3(75.0)	(-)	2(50.0)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	7(100.0)	4(57.1)	5(71.4)	2(28.6)	1(14.3)	2(28.6)
看護師養成所(全日制)	226(100.0)	63(27.9)	136(60.2)	59(26.1)	5(2.2)	57(25.2)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	1(25.0)	3(75.0)	2(50.0)	(-)	1(25.0)

計	臨床側の条件が整わない	実習に適した教材がない	実習時間の不足	その他	無回答・不明	
計	282(100.0)	54(19.1)	5(1.8)	35(12.4)	25(8.9)	26(9.2)
大学(医学部併設あり)	22(100.0)	1(4.5)	(-)	1(4.5)	1(4.5)	6(27.3)
大学(医学部併設なし)	14(100.0)	1(7.1)	(-)	1(7.1)	(-)	(-)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	1(20.0)	(-)	(-)	(-)	(-)
短期大学(看護単科)	4(100.0)	1(25.0)	(-)	(-)	(-)	(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	7(100.0)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
看護師養成所(全日制)	226(100.0)	50(22.1)	5(2.2)	33(14.6)	24(10.6)	20(8.8)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)

統計表 130 複数患者の受け持ち実習がない場合の理由(在宅看護論)

計	必要性を感じない	一人の患者に看護過程の展開および看護技術を提供する実習が優先される	学生の技術の未熟さによる危険性が高い	免許未取得者の医療行為の実施の違法性	事故防止と患者および学生の安全確保	
計	260(100.0)	64(24.6)	130(50.0)	54(20.8)	10(3.8)	62(23.8)
大学(医学部併設あり)	21(100.0)	6(28.6)	7(33.3)	1(4.8)	(-)	3(14.3)
大学(医学部併設なし)	10(100.0)	2(20.0)	5(50.0)	3(30.0)	1(10.0)	1(10.0)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	1(20.0)	4(80.0)	2(40.0)	(-)	1(20.0)
短期大学(看護単科)	6(100.0)	(-)	4(66.7)	(-)	(-)	2(33.3)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	5(100.0)	3(60.0)	1(20.0)	1(20.0)	1(20.0)	1(20.0)
看護師養成所(全日制)	209(100.0)	51(24.4)	106(50.7)	45(21.5)	8(3.8)	53(25.4)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	1(25.0)	3(75.0)	2(50.0)	(-)	1(25.0)

計	臨床側の条件が整わない	実習に適した教材がない	実習時間の不足	その他	無回答・不明	
計	260(100.0)	64(24.6)	5(1.9)	31(11.9)	38(14.6)	26(10.0)
大学(医学部併設あり)	21(100.0)	2(9.5)	(-)	3(14.3)	1(4.8)	6(28.6)
大学(医学部併設なし)	10(100.0)	3(30.0)	(-)	1(10.0)	1(10.0)	(-)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	1(20.0)	(-)	(-)	(-)	(-)
短期大学(看護単科)	6(100.0)	(-)	(-)	(-)	(-)	1(16.7)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	5(100.0)	(-)	(-)	(-)	1(20.0)	1(20.0)
看護師養成所(全日制)	209(100.0)	58(27.8)	5(2.4)	27(12.9)	34(16.3)	18(8.6)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	(-)	(-)	(-)	1(25.0)	(-)

統計表 131 複数患者の受け持ち実習がない場合の理由(成人看護学(急性期))

計	必要性を感じない	一人の患者に看護過程の展開および看護技術を提供する実習が優先される	学生の技術の未熟さによる危険性が高い	免許未取得者の医療行為実施の違法性	事故防止と患者および学生の安全確保	
計	262(100.0)	48(18.3)	168(64.1)	81(30.9)	7(2.7)	79(30.2)
大学(医学部併設あり)	22(100.0)	6(27.3)	12(54.5)	3(13.6)	-(-)	4(18.2)
大学(医学部併設なし)	13(100.0)	1(7.7)	9(69.2)	3(23.1)	-(-)	3(23.1)
保健看護統合カリキュラム校	4(100.0)	1(25.0)	4(100.0)	2(50.0)	-(-)	1(25.0)
短期大学(看護単科)	6(100.0)	-(-)	5(83.3)	1(16.7)	-(-)	2(33.3)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	7(100.0)	1(14.3)	5(71.4)	3(42.9)	1(14.3)	2(28.6)
看護師養成所(全日制)	206(100.0)	38(18.4)	130(63.1)	67(32.5)	6(2.9)	66(32.0)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	1(25.0)	3(75.0)	2(50.0)	-(-)	1(25.0)

計	臨床側の条件が整わない	実習に適した教材がない	実習時間の不足	その他	無回答・不明	
計	262(100.0)	69(26.3)	10(3.8)	28(10.7)	30(11.5)	18(6.9)
大学(医学部併設あり)	22(100.0)	1(4.5)	-(-)	2(9.1)	1(4.5)	4(18.2)
大学(医学部併設なし)	13(100.0)	3(23.1)	-(-)	1(7.7)	-(-)	1(7.7)
保健看護統合カリキュラム校	4(100.0)	1(25.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	6(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	7(100.0)	2(28.6)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
看護師養成所(全日制)	206(100.0)	62(30.1)	10(4.9)	25(12.1)	29(14.1)	13(6.3)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)

統計表 132 複数患者の受け持ち実習がない場合の理由(成人看護学(慢性期))

計	必要性を感じない	一人の患者に看護過程の展開および看護技術を提供する実習が優先される	学生の技術の未熟さによる危険性が高い	免許未取得者の医療行為実施の違法性	事故防止と患者および学生の安全確保	
計	258(100.0)	41(15.9)	162(62.8)	67(26.0)	7(2.7)	68(26.4)
大学(医学部併設あり)	23(100.0)	6(26.1)	12(52.2)	3(13.0)	-(-)	4(17.4)
大学(医学部併設なし)	13(100.0)	4(30.8)	9(69.2)	5(38.5)	-(-)	4(30.8)
保健看護統合カリキュラム校	4(100.0)	1(25.0)	4(100.0)	2(50.0)	-(-)	1(25.0)
短期大学(看護単科)	6(100.0)	-(-)	5(83.3)	1(16.7)	-(-)	2(33.3)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	7(100.0)	1(14.3)	5(71.4)	3(42.9)	1(14.3)	2(28.6)
看護師養成所(全日制)	201(100.0)	28(13.9)	124(61.7)	51(25.4)	6(3.0)	54(26.9)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	1(25.0)	3(75.0)	2(50.0)	-(-)	1(25.0)

計	臨床側の条件が整わない	実習に適した教材がない	実習時間の不足	その他	無回答・不明	
計	258(100.0)	70(27.1)	6(2.3)	31(12.0)	32(12.4)	19(7.4)
大学(医学部併設あり)	23(100.0)	1(4.3)	-(-)	2(8.7)	2(8.7)	4(17.4)
大学(医学部併設なし)	13(100.0)	3(23.1)	-(-)	2(15.4)	-(-)	-(-)
保健看護統合カリキュラム校	4(100.0)	1(25.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	6(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	7(100.0)	1(14.3)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
看護師養成所(全日制)	201(100.0)	64(31.8)	6(3.0)	27(13.4)	30(14.9)	15(7.5)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)

統計表 133 複数患者の受け持ち実習がない場合の理由(老年看護学)

計	必要性を感じない	一人の患者に看護過程の展開および看護技術を提供する実習が優先される	学生の技術の未熟さによる危険性が高い	免許未取得者の医療行為の実施の違法性	事故防止と患者および学生の安全確保	
計	265(100.0)	46(17.4)	156(58.9)	68(25.7)	6(2.3)	68(25.7)
大学(医学部併設あり)	22(100.0)	3(13.6)	9(40.9)	4(18.2)	-(-)	4(18.2)
大学(医学部併設なし)	13(100.0)	5(38.5)	9(69.2)	2(15.4)	-(-)	1(7.7)
保健看護総合カリキュラム校	4(100.0)	1(25.0)	4(100.0)	2(50.0)	-(-)	1(25.0)
短期大学(看護単科)	6(100.0)	-(-)	5(83.3)	2(33.3)	-(-)	2(33.3)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	5(100.0)	1(20.0)	3(60.0)	3(60.0)	1(20.0)	2(40.0)
看護師養成所(全日制)	211(100.0)	35(16.6)	123(58.3)	53(25.1)	5(2.4)	57(27.0)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	1(25.0)	3(75.0)	2(50.0)	-(-)	1(25.0)

計	臨床側の条件が整わない	実習に適した教材がない	実習時間の不足	その他	無回答・不明	
計	265(100.0)	69(26.0)	5(1.9)	32(12.1)	37(14.0)	24(9.1)
大学(医学部併設あり)	22(100.0)	4(18.2)	-(-)	2(9.1)	2(9.1)	6(27.3)
大学(医学部併設なし)	13(100.0)	4(30.8)	-(-)	2(15.4)	1(7.7)	-(-)
保健看護総合カリキュラム校	4(100.0)	1(25.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	6(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	5(100.0)	1(20.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
看護師養成所(全日制)	211(100.0)	59(28.0)	5(2.4)	28(13.3)	34(16.1)	18(8.5)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)

統計表 134 複数患者の受け持ち実習がない場合の理由(小児看護学)

計	必要性を感じない	一人の患者に看護過程の展開および看護技術を提供する実習が優先される	学生の技術の未熟さによる危険性が高い	免許未取得者の医療行為の実施の違法性	事故防止と患者および学生の安全確保	
計	252(100.0)	63(25.0)	151(59.9)	71(28.2)	10(4.0)	76(30.2)
大学(医学部併設あり)	18(100.0)	5(27.8)	8(44.4)	2(11.1)	-(-)	3(16.7)
大学(医学部併設なし)	13(100.0)	1(7.7)	11(84.6)	4(30.8)	-(-)	5(38.5)
保健看護総合カリキュラム校	3(100.0)	1(33.3)	2(66.7)	1(33.3)	-(-)	1(33.3)
短期大学(看護単科)	5(100.0)	1(20.0)	2(40.0)	2(40.0)	1(20.0)	2(40.0)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	5(100.0)	2(40.0)	4(80.0)	2(40.0)	1(20.0)	2(40.0)
看護師養成所(全日制)	204(100.0)	52(25.5)	121(59.3)	58(28.4)	8(3.9)	62(30.4)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	1(25.0)	3(75.0)	2(50.0)	-(-)	1(25.0)

計	臨床側の条件が整わない	実習に適した教材がない	実習時間の不足	その他	無回答・不明	
計	252(100.0)	66(26.2)	8(3.2)	27(10.7)	27(10.7)	18(7.1)
大学(医学部併設あり)	18(100.0)	3(16.7)	-(-)	3(16.7)	1(5.6)	2(11.1)
大学(医学部併設なし)	13(100.0)	5(38.5)	-(-)	1(7.7)	2(15.4)	-(-)
保健看護総合カリキュラム校	3(100.0)	1(33.3)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(20.0)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	5(100.0)	1(20.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
看護師養成所(全日制)	204(100.0)	56(27.5)	8(3.9)	23(11.3)	24(11.8)	15(7.4)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)

統計表 135 複数患者の受け持ち実習がない場合の理由(母性看護学)

計	必要性を感じない	一人の患者に看護過程の展開および看護技術を提供する実習が優先される	学生の技術の未熟さによる危険性が高い	免許未取得者の医療行為の実施の違法性	事故防止と患者および学生の安全確保	
計	247(100.0)	66(26.7)	139(56.3)	68(27.5)	9(3.6)	71(28.7)
大学(医学部併設あり)	18(100.0)	5(27.8)	8(44.4)	4(22.2)	-(-)	4(22.2)
大学(医学部併設なし)	11(100.0)	2(18.2)	7(63.6)	3(27.3)	-(-)	3(27.3)
保健看護統合カリキュラム校	3(100.0)	1(33.3)	2(66.7)	1(33.3)	-(-)	1(33.3)
短期大学(看護単科)	3(100.0)	1(33.3)	1(33.3)	-(-)	-(-)	1(33.3)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	6(100.0)	3(50.0)	5(83.3)	3(50.0)	1(16.7)	2(33.3)
看護師養成所(全日制)	202(100.0)	53(26.2)	113(55.9)	55(27.2)	8(4.0)	59(29.2)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	1(25.0)	3(75.0)	2(50.0)	-(-)	1(25.0)

計	臨床側の条件が整わない	実習に適した教材がない	実習時間の不足	その他	無回答・不明
計	247(100.0)	62(25.1)	5(2.0)	26(10.5)	20(8.1)
大学(医学部併設あり)	18(100.0)	4(22.2)	-(-)	3(16.7)	2(11.1)
大学(医学部併設なし)	11(100.0)	3(27.3)	-(-)	1(9.1)	1(9.1)
保健看護統合カリキュラム校	3(100.0)	1(33.3)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	3(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	6(100.0)	1(16.7)	-(-)	1(16.7)	-(-)
看護師養成所(全日制)	202(100.0)	53(26.2)	5(2.5)	21(10.4)	23(11.4)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)

統計表 136 複数患者の受け持ち実習がない場合の理由(精神看護学)

計	必要性を感じない	一人の患者に看護過程の展開および看護技術を提供する実習が優先される	学生の技術の未熟さによる危険性が高い	免許未取得者の医療行為の実施の違法性	事故防止と患者および学生の安全確保	
計	281(100.0)	81(28.8)	168(59.8)	60(21.4)	8(2.8)	79(28.1)
大学(医学部併設あり)	19(100.0)	8(42.1)	7(36.8)	2(10.5)	-(-)	2(10.5)
大学(医学部併設なし)	12(100.0)	4(33.3)	9(75.0)	3(25.0)	-(-)	4(33.3)
保健看護統合カリキュラム校	3(100.0)	1(33.3)	1(33.3)	1(33.3)	-(-)	1(33.3)
短期大学(看護単科)	4(100.0)	1(25.0)	2(50.0)	-(-)	1(25.0)	2(50.0)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	7(100.0)	3(42.9)	5(71.4)	3(42.9)	1(14.3)	2(28.6)
看護師養成所(全日制)	232(100.0)	63(27.2)	141(60.8)	49(21.1)	6(2.6)	67(28.9)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	1(25.0)	3(75.0)	2(50.0)	-(-)	1(25.0)

計	臨床側の条件が整わない	実習に適した教材がない	実習時間の不足	その他	無回答・不明
計	281(100.0)	66(23.5)	5(1.8)	30(10.7)	22(7.8)
大学(医学部併設あり)	19(100.0)	2(10.5)	-(-)	2(10.5)	1(5.3)
大学(医学部併設なし)	12(100.0)	3(25.0)	-(-)	2(16.7)	1(8.3)
保健看護統合カリキュラム校	3(100.0)	1(33.3)	-(-)	-(-)	1(33.3)
短期大学(看護単科)	4(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護以外の学部・学科がある)	7(100.0)	3(42.9)	-(-)	-(-)	1(14.3)
看護師養成所(全日制)	232(100.0)	57(24.6)	5(2.2)	26(11.2)	23(9.9)
看護師養成所(定時制)	4(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)

統計表 137 看護教育期間の延長に対する意見

	計	現在よりも 期間延長 した方がよい	現在の期間 で十分である	どちらとも いえない	無回答 ・不明
計	366(100.0)	230(62.8)	28(7.7)	53(14.5)	55(15.0)
大学(医学部併設あり)	28(100.0)	12(42.9)	8(28.6)	2(7.1)	6(21.4)
大学(医学部併設なし)	30(100.0)	8(26.7)	4(13.3)	2(6.7)	16(53.3)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	7(100.0)	5(71.4)	-(-)	2(28.6)	-(-)
短期大学 (看護以外の学部・学科がある)	10(100.0)	5(50.0)	-(-)	1(10.0)	4(40.0)
看護師養成所(全日制)	281(100.0)	193(68.7)	15(5.3)	45(16.0)	28(10.0)
看護師養成所(定時制)	5(100.0)	2(40.0)	1(20.0)	1(20.0)	1(20.0)

統計表 138 延長年数

	計	1年	2年	3年以上	わからない	無回答 ・不明
計	230(100.0)	191(83.0)	10(4.3)	17(7.4)	11(4.8)	1(0.4)
大学(医学部併設あり)	12(100.0)	8(66.7)	2(16.7)	1(8.3)	1(8.3)	-(-)
大学(医学部併設なし)	8(100.0)	5(62.5)	1(12.5)	2(25.0)	-(-)	-(-)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	5(100.0)	4(80.0)	-(-)	1(20.0)	-(-)	-(-)
短期大学 (看護以外の学部・学科がある)	5(100.0)	4(80.0)	-(-)	1(20.0)	-(-)	-(-)
看護師養成所(全日制)	193(100.0)	164(85.0)	6(3.1)	12(6.2)	10(5.2)	1(0.5)
看護師養成所(定時制)	2(100.0)	1(50.0)	1(50.0)	-(-)	-(-)	-(-)

統計表 139 期間延長を望む理由(医療の高度化への対応)

	計	あてはまる	やや あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない	無回答 ・不明
計	230(100.0)	158(68.7)	53(23.0)	7(3.0)	2(0.9)	10(4.3)
大学(医学部併設あり)	12(100.0)	9(75.0)	2(16.7)	-(-)	-(-)	1(8.3)
大学(医学部併設なし)	8(100.0)	7(87.5)	1(12.5)	-(-)	-(-)	-(-)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	3(60.0)	2(40.0)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	5(100.0)	4(80.0)	-(-)	1(20.0)	-(-)	-(-)
短期大学 (看護以外の学部・学科がある)	5(100.0)	2(40.0)	2(40.0)	-(-)	-(-)	1(20.0)
看護師養成所(全日制)	193(100.0)	131(67.9)	46(23.8)	6(3.1)	2(1.0)	8(4.1)
看護師養成所(定時制)	2(100.0)	2(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)

統計表 140 期間延長を望む理由(社会の変化への対応)

	計	あてはまる	やや あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない	無回答 ・不明
計	230(100.0)	142(61.7)	66(28.7)	6(2.6)	2(0.9)	14(6.1)
大学(医学部併設あり)	12(100.0)	9(75.0)	2(16.7)	-(-)	-(-)	1(8.3)
大学(医学部併設なし)	8(100.0)	7(87.5)	1(12.5)	-(-)	-(-)	-(-)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	2(40.0)	3(60.0)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	5(100.0)	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学 (看護以外の学部・学科がある)	5(100.0)	1(20.0)	3(60.0)	-(-)	-(-)	1(20.0)
看護師養成所(全日制)	193(100.0)	116(60.1)	57(29.5)	6(3.1)	2(1.0)	12(6.2)
看護師養成所(定時制)	2(100.0)	2(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)

統計表 141 期間延長を望む理由(実習施設の十分な確保)

	計	あてはまる	やや あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない	無回答 ・不明
計	230(100.0)	52(22.6)	54(23.5)	63(27.4)	31(13.5)	30(13.0)
大学(医学部併設あり)	12(100.0)	2(16.7)	4(33.3)	2(16.7)	1(8.3)	3(25.0)
大学(医学部併設なし)	8(100.0)	2(25.0)	1(12.5)	3(37.5)	2(25.0)	-(-)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	1(20.0)	2(40.0)	1(20.0)	1(20.0)
短期大学(看護単科)	5(100.0)	-(-)	3(60.0)	1(20.0)	1(20.0)	-(-)
短期大学 (看護以外の学部・学科がある)	5(100.0)	1(20.0)	1(20.0)	1(20.0)	1(20.0)	1(20.0)
看護師養成所(全日制)	193(100.0)	47(24.4)	44(22.8)	53(27.5)	24(12.4)	25(13.0)
看護師養成所(定時制)	2(100.0)	-(-)	-(-)	1(50.0)	1(50.0)	-(-)

統計表 142 期間延長を望む理由(過密カリキュラムの解消)

	計	あてはまる	やや あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない	無回答 ・不明
計	230(100.0)	178(77.4)	35(15.2)	4(1.7)	3(1.3)	10(4.3)
大学(医学部併設あり)	12(100.0)	8(66.7)	3(25.0)	-(-)	-(-)	1(8.3)
大学(医学部併設なし)	8(100.0)	6(75.0)	1(12.5)	-(-)	1(12.5)	-(-)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	2(40.0)	1(20.0)	1(20.0)	1(20.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	5(100.0)	4(80.0)	1(20.0)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学 (看護以外の学部・学科がある)	5(100.0)	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
看護師養成所(全日制)	193(100.0)	151(78.2)	29(15.0)	3(1.6)	1(0.5)	9(4.7)
看護師養成所(定時制)	2(100.0)	2(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)

統計表 143 期間延長を望む理由(十分な看護の知識の養成)

	計	あてはまる	やや あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない	無回答 ・不明
計	230(100.0)	189(82.2)	29(12.6)	3(1.3)	-(-)	9(3.9)
大学(医学部併設あり)	12(100.0)	8(66.7)	2(16.7)	-(-)	-(-)	2(16.7)
大学(医学部併設なし)	8(100.0)	8(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	4(80.0)	1(20.0)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	5(100.0)	4(80.0)	1(20.0)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学 (看護以外の学部・学科がある)	5(100.0)	4(80.0)	1(20.0)	-(-)	-(-)	-(-)
看護師養成所(全日制)	193(100.0)	159(82.4)	24(12.4)	3(1.6)	-(-)	7(3.6)
看護師養成所(定時制)	2(100.0)	2(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)

統計表 144 期間延長を望む理由(十分な看護の技術の養成)

	計	あてはまる	やや あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない	無回答 ・不明
計	230(100.0)	208(90.4)	16(7.0)	1(0.4)	-(-)	5(2.2)
大学(医学部併設あり)	12(100.0)	10(83.3)	1(8.3)	-(-)	-(-)	1(8.3)
大学(医学部併設なし)	8(100.0)	8(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	5(100.0)	4(80.0)	1(20.0)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学 (看護以外の学部・学科がある)	5(100.0)	3(60.0)	2(40.0)	-(-)	-(-)	-(-)
看護師養成所(全日制)	193(100.0)	176(91.2)	12(6.2)	1(0.5)	-(-)	4(2.1)
看護師養成所(定時制)	2(100.0)	2(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)

統計表 145 期間延長を望む理由(優秀な人材の確保)

	計	あてはまる	やや あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない	無回答 ・不明
計	230(100.0)	100(43.5)	55(23.9)	43(18.7)	14(6.1)	18(7.8)
大学(医学部併設あり)	12(100.0)	5(41.7)	5(41.7)	1(8.3)	-(-)	1(8.3)
大学(医学部併設なし)	8(100.0)	7(87.5)	-(-)	1(12.5)	-(-)	-(-)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	2(40.0)	1(20.0)	1(20.0)	1(20.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	5(100.0)	5(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
短期大学 (看護以外の学部・学科がある)	5(100.0)	2(40.0)	1(20.0)	1(20.0)	-(-)	1(20.0)
看護師養成所(全日制)	193(100.0)	79(40.9)	48(24.9)	37(19.2)	13(6.7)	16(8.3)
看護師養成所(定時制)	2(100.0)	-(-)	-(-)	2(100.0)	-(-)	-(-)

統計表 146 期間延長を望む理由(学生の学力低下)

	計	あてはまる	やや あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない	無回答 ・不明
計	230(100.0)	137(59.6)	54(23.5)	14(6.1)	9(3.9)	16(7.0)
大学(医学部併設あり)	12(100.0)	1(8.3)	5(41.7)	1(8.3)	2(16.7)	3(25.0)
大学(医学部併設なし)	8(100.0)	4(50.0)	1(12.5)	1(12.5)	2(25.0)	-(-)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	3(60.0)	1(20.0)	1(20.0)	-(-)	-(-)
短期大学(看護単科)	5(100.0)	1(20.0)	3(60.0)	1(20.0)	-(-)	-(-)
短期大学 (看護以外の学部・学科がある)	5(100.0)	3(60.0)	1(20.0)	-(-)	-(-)	1(20.0)
看護師養成所(全日制)	193(100.0)	123(63.7)	43(22.3)	10(5.2)	5(2.6)	12(6.2)
看護師養成所(定時制)	2(100.0)	2(100.0)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)

統計表 147 期間延長を望む理由(留年者の増加)

	計	あてはまる	やや あてはまる	あまり あてはまらない	あてはまらない	無回答 ・不明
計	230(100.0)	56(24.3)	68(29.6)	52(22.6)	32(13.9)	22(9.6)
大学(医学部併設あり)	12(100.0)	-(-)	1(8.3)	3(25.0)	5(41.7)	3(25.0)
大学(医学部併設なし)	8(100.0)	-(-)	2(25.0)	3(37.5)	3(37.5)	-(-)
保健看護統合カリキュラム校	5(100.0)	-(-)	1(20.0)	1(20.0)	3(60.0)	-(-)
短期大学(看護単科)	5(100.0)	1(20.0)	1(20.0)	1(20.0)	2(40.0)	-(-)
短期大学 (看護以外の学部・学科がある)	5(100.0)	1(20.0)	2(40.0)	1(20.0)	-(-)	1(20.0)
看護師養成所(全日制)	193(100.0)	54(28.0)	61(31.6)	41(21.2)	19(9.8)	18(9.3)
看護師養成所(定時制)	2(100.0)	-(-)	-(-)	2(100.0)	-(-)	-(-)

調査票

2006年 看護教育基礎調査

一 看護師養成にかかわる実習に関する調査 一

本調査へご協力をお願い

日本看護協会は看護教育機関の現状や課題を把握するために、2000 年以来 3 年ごとに看護教育基礎調査を実施しており、今回は大学を含む看護師 3 年課程の学校を対象として、看護師養成にかかわる実習の現状と課題の把握に焦点化した調査を計画いたしました。特に看護技術にかかわる臨地実習の実態については、教育機関に対する初めての調査となります。

ご多忙のところ、大変恐縮ですが、何卒ご協力下さいますようお願い申し上げます。

なお、調査票は無記名でご記入いただき、統計的に処理をいたしますので、個々の学校のご回答が特定できるような形で公表することは一切ございません。

返送期限：11月27日(月) 調査票を同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに投函して下さい。

本調査の結果に関しては、日本看護協会調査研究報告として刊行するとともに、協会ニュースや協会公式 HP (<http://www.nurse.or.jp>) においても、2007 年 3 月までに概要をお知らせする予定です。

【I. 貴校の概要】

【問 1】 貴校の所在地

 都・道・府・県

【問 2】 貴校の開設年（現在の課程・カリキュラムとなった年）

 西暦 年

【問 3】 貴校の設置主体について、あてはまる番号に○をつけて下さい。

1. 独立行政法人国立病院機構	2. 国立大学法人	3. 独立行政法人労働者健康福祉機構
4. 国	5. 都道府県	6. 市町村
7. その他の公的医療機関	8. 社会保険関係団体	9. 公益法人
10. 医療法人	11. 学校・準学校法人	12. 社会福祉法人
13. その他の法人	14. 医師会	15. 会社
16. その他 ()		

【問 4】 貴校の学校種別について、あてはまる番号に○をつけて下さい。

1. 大学（医学部併設あり）	2. 大学（医学部併設なし）	3. 保健看護統合カリキュラム校
4. 短期大学（看護単科）	5. 短期大学（看護以外の学部・学科がある）	6. 看護師養成所（全日制）
7. 看護師養成所（定時制）	8. その他 ()	

【問 5】 貴校の関連病院（同一の設置主体あるいは同一の経営主体の病院施設）についてお伺いいたします。

1) 関連病院の有無について、あてはまる番号に○をつけて下さい。

 1. ある 2. ない

2) 貴校と関連病院間における教員の人事異動あるいは人事交流の有無について、あてはまる番号に○をつけて下さい。

 1. 計画的に実施 2. 個別の事情により実施 3. 実施していない

【問 6】 貴校の教員数および学生数についてお伺いいたします。

※ 大学あるいは短期大学の場合は、「看護学科」についての人数をご記入下さい。

1) 常勤教員数（助手を含む）および非常勤教員数（T.A.や実習指導を専門とする教員などを含む）（平成 18 年 4 月時点）

 常勤教員数 名 非常勤教員数 名

2) 在籍学生数、うち男子学生数（平成 18 年 4 月時点）

 在籍学生数 名 うち男子学生数 名

3) 平成18年度の入学の入学人数、うち男子学生数および入学定員数

※ 平成18年度の入学（入学定員）がない場合には「0」とご記入下さい。

入学人数 名 うち男子学生数 名

入学定員数 名

4) 平成17年度の卒業の卒業人数および当該学年の入学時の学生数

卒業人数 名 入学時の学生数 名

【問7】 貴校の入学志願者数および入学者の状況に関する推移についてお伺いいたします。

1) ここ3年間（平成16～18年度）の入学志願者数の推移について、あてはまる番号に○をつけて下さい。

(1) 15年度と比べた16年度入学志願者数	1. 増加傾向	2. かわらない	3. 減少傾向	4. 募集停止
(2) 16年度と比べた17年度入学志願者数	1. 増加傾向	2. かわらない	3. 減少傾向	4. 募集停止
(3) 17年度と比べた18年度入学志願者数	1. 増加傾向	2. かわらない	3. 減少傾向	4. 募集停止

2) 入学者の入学時点での全体的な基礎学力（偏差値等）の推移について、あてはまる番号に○をつけて下さい。

(1) 15年度と比べた16年度入学者	1. 向上	2. かわらない	3. 低下
(2) 16年度と比べた17年度入学者	1. 向上	2. かわらない	3. 低下
(3) 17年度と比べた18年度入学者	1. 向上	2. かわらない	3. 低下

【問8】 「保健師助産師看護師学校養成所指定規則」に関する教育内容についてお伺いします。

貴校で卒業に必須の単位数および実際の時間数をご記入下さい。

※ 看護師免許の取得にかかわる教育内容のみについてご回答下さい。

教育内容	〔指定規則上の単位数〕	卒業に必須の単位数	実際の時間数
基礎分野			
1) 科学的思考の基盤	(13単位)	単位	時間
2) 人間と人間生活の理解			
専門基礎分野			
3) 人間の構造と機能	(15単位)	単位	時間
4) 疾病の成り立ちと回復の促進			
5) 社会保障制度と生活者の健康	(6単位)	単位	時間
専門分野			
6) 基礎看護学	(10単位)	単位	時間
7) 在宅看護論	(4単位)	単位	時間
8) 成人看護学	(6単位)	単位	時間
9) 老年看護学	(4単位)	単位	時間
10) 小児看護学	(4単位)	単位	時間
11) 母性看護学	(4単位)	単位	時間
12) 精神看護学	(4単位)	単位	時間
13) 臨地実習			
(1) うち基礎看護学	(3単位)	単位	時間
(2) うち在宅看護論	(2単位)	単位	時間
(3) うち成人看護学	(8単位)	単位	時間
(4) うち老年看護学	(4単位)	単位	時間
(5) うち小児看護学	(2単位)	単位	時間
(6) うち母性看護学	(2単位)	単位	時間
(7) うち精神看護学	(2単位)	単位	時間

【Ⅱ. 学内技術演習】

【問 9】 以下の「看護領域」ごとに、学内技術演習の体制についてお伺いいたします。

- 1) 学内技術演習の有無について、あてはまる番号に○をつけて下さい。
- 2) 学内技術演習の問題点について、演習の有無にかかわらず、あてはまる番号のすべてに○をつけて下さい。(複数回答)

看護領域	1) 学内技術演習		2) 学内技術演習の問題点 (複数回答)					
(1) 基礎看護学	1.ある	2.ない	1. 問題なし	2. 演習時間の不足	3. 教員数の不足	4. 教員の技術の不足	5. 教材・設備の不足・老朽化	6. その他
(2) 在宅看護論	1.ある	2.ない	1. 問題なし	2. 演習時間の不足	3. 教員数の不足	4. 教員の技術の不足	5. 教材・設備の不足・老朽化	6. その他
(3) 成人看護学 (急性期)	1.ある	2.ない	1. 問題なし	2. 演習時間の不足	3. 教員数の不足	4. 教員の技術の不足	5. 教材・設備の不足・老朽化	6. その他
(4) 成人看護学 (慢性期)	1.ある	2.ない	1. 問題なし	2. 演習時間の不足	3. 教員数の不足	4. 教員の技術の不足	5. 教材・設備の不足・老朽化	6. その他
(5) 老年看護学	1.ある	2.ない	1. 問題なし	2. 演習時間の不足	3. 教員数の不足	4. 教員の技術の不足	5. 教材・設備の不足・老朽化	6. その他
(6) 小児看護学	1.ある	2.ない	1. 問題なし	2. 演習時間の不足	3. 教員数の不足	4. 教員の技術の不足	5. 教材・設備の不足・老朽化	6. その他
(7) 母性看護学	1.ある	2.ない	1. 問題なし	2. 演習時間の不足	3. 教員数の不足	4. 教員の技術の不足	5. 教材・設備の不足・老朽化	6. その他
(8) 精神看護学	1.ある	2.ない	1. 問題なし	2. 演習時間の不足	3. 教員数の不足	4. 教員の技術の不足	5. 教材・設備の不足・老朽化	6. その他

【問 10】 以下の「看護領域」ごとに、学内技術演習の試験についてお伺いいたします。

- 1) 学内技術演習の試験の有無について、あてはまる番号に○をつけて下さい。
- 2) 試験がある場合、昨年度卒業生の初回の技術演習の試験で、「可」以上 (合格) の学生の割合についてご記入下さい。
- 3) 試験がある場合、昨年度卒業生の最終回の技術演習の試験で、「可」以上 (合格) の学生の割合についてご記入下さい。

看護領域	1) 学内技術演習の試験		2) 学内技術演習の試験 (昨年度卒業生の初回試験時) で「可」以上の学生の割合	3) 学内技術演習の試験 (昨年度卒業生の最終回試験) で「可」以上の学生の割合
(1) 基礎看護学	1.ある	2.ない	%	%
(2) 在宅看護論	1.ある	2.ない	%	%
(3) 成人看護学 (急性期)	1.ある	2.ない	%	%
(4) 成人看護学 (慢性期)	1.ある	2.ない	%	%
(5) 老年看護学	1.ある	2.ない	%	%
(6) 小児看護学	1.ある	2.ない	%	%
(7) 母性看護学	1.ある	2.ない	%	%
(8) 精神看護学	1.ある	2.ない	%	%

【問 11】 以下の「看護領域」ごとに、常勤教員についてお伺いいたします。

- 1) 常勤教員数 (助手を含む) をご記入下さい。
- 2) 1) の常勤教員のうち、学内技術演習を受け持っている教員数をご記入下さい。※ いない場合は「0」とご記入下さい。
- 3) 2) の常勤教員のうち、他の領域の学内技術演習を受け持っている教員数をご記入下さい。

看護領域	1) 常勤教員数 (助手を含む)		2) 学内技術演習を 受け持っている 教員数	3) 他の領域の 学内技術演習を 受け持っている 教員数	※成人看護学で 急性期と慢性期 を分けていない 場合は、時間数に 比例させて教員 数を分けてご記 入下さい。
	看護職の教員	非看護職の教員			
(1) 基礎看護学		人		人	
(2) 在宅看護論		人		人	
(3) 成人看護学 (急性期)		人		人	
(4) 成人看護学 (慢性期)		人		人	
(5) 老年看護学		人		人	
(6) 小児看護学		人		人	
(7) 母性看護学		人		人	
(8) 精神看護学		人		人	

【問 12】 看護技術の向上を目的とする教員研修 についてお伺いいたします。

以下の 1)、2) の教員研修の有無について、新任時・新任時以外ともに、学内・学外研修ごとに
あてはまる番号に○をつけて下さい。

新任時	学内研修	学外研修
1) 新しい知見習得のための教員研修	1. ある 2. ない	1. ある 2. ない
2) すでに習得している技術の確認・向上のための教員研修	1. ある 2. ない	1. ある 2. ない
新任時以外	学内研修	学外研修
1) 新しい知見習得のための教員研修	1. ある 2. ない	1. ある 2. ない
2) すでに習得している技術の確認・向上のための教員研修	1. ある 2. ない	1. ある 2. ない

【Ⅲ. 臨地実習】

【問 13】 貴校で臨地実習を行っている病院数をご記入下さい。

※ 看護師免許の取得にかかわる実習病院のみについてご回答下さい。

								病院
--	--	--	--	--	--	--	--	----

【問 14】 以下の「看護領域」ごとに、臨地実習の体制についてお伺いいたします。

1) 臨地実習の専任教員数

※ 専任教員とは常勤・非常勤にかかわらず、臨地実習期間内に臨地実習のみを担当する教員のことを指します。

2) 臨地実習の専任教員一人あたりの受け持ち学生数をご記入下さい。

※ 他の領域の教員によるサポートは含めずにご記入下さい。

3) 臨地実習の専任教員の関与程度（臨地実習日数に対する参加日数の割合）について、あてはまる番号に○をつけて下さい。

※ 関与程度が異なる専任教員が複数いる場合は、平均値でご回答下さい。

看護領域	1) 教員数 臨地実習専従	2) 学生数 一人あたりの 受け持ち	3) 専任教員の関与程度 (臨地実習日数に対する参加日数の割合)				
			1. 25% 未満	2. 25% ～ 50%未満	3. 50% ～ 75%未満	4. 75% ～ 100%未満	5. 100%
(1) 基礎看護学	人	人	1. 25% 未満	2. 25% ～ 50%未満	3. 50% ～ 75%未満	4. 75% ～ 100%未満	5. 100%
(2) 在宅看護論	人	人	1. 25% 未満	2. 25% ～ 50%未満	3. 50% ～ 75%未満	4. 75% ～ 100%未満	5. 100%
(3) 成人看護学（急性期）	人	人	1. 25% 未満	2. 25% ～ 50%未満	3. 50% ～ 75%未満	4. 75% ～ 100%未満	5. 100%
(4) 成人看護学（慢性期）	人	人	1. 25% 未満	2. 25% ～ 50%未満	3. 50% ～ 75%未満	4. 75% ～ 100%未満	5. 100%
(5) 老年看護学	人	人	1. 25% 未満	2. 25% ～ 50%未満	3. 50% ～ 75%未満	4. 75% ～ 100%未満	5. 100%
(6) 小児看護学	人	人	1. 25% 未満	2. 25% ～ 50%未満	3. 50% ～ 75%未満	4. 75% ～ 100%未満	5. 100%
(7) 母性看護学	人	人	1. 25% 未満	2. 25% ～ 50%未満	3. 50% ～ 75%未満	4. 75% ～ 100%未満	5. 100%
(8) 精神看護学	人	人	1. 25% 未満	2. 25% ～ 50%未満	3. 50% ～ 75%未満	4. 75% ～ 100%未満	5. 100%

【問 15】 貴校では臨地実習について、現在どのような問題がありますか。あてはまる番号のすべてに○をつけて下さい。
(複数回答)

1. 問題はない	2. 実習時間の不足	3. 実習日程の調整
4. 実習施設の確保	5. 実習指導教員の確保	6. 実習施設と実習に関する協議が充分にできない
7. 実習施設職員の実習協力体制が整わない	8. 実習施設職員の十分な指導が得られない	
9. 実習に適した事例が少ない	10. 学生の患者受け持ちについて患者・家族の同意が得にくい	
11. 学内技術演習と施設のケア技術に乖離がみられる	12. その他 ()	

【問 16】 以下の「看護技術」ごとに、昨年度に卒業した学生の臨地実習の状況についてお尋ねします。

- 1) 臨地実習で設定した経験水準について、あてはまる番号に○をつけて下さい。
- 2) 臨地実習の実態について、あてはまる番号に○をつけて下さい。
※ ここでいう「ほとんどの学生」の割合については、80%以上とお考え下さい。
- 3) 2) の臨地実習を「3. 見学した」あるいは「4. 見学もしなかった」場合の理由について、あてはまる番号のすべてに○をつけて下さい。
- 4) 卒業時点での「一人のできる学生」の割合について、あてはまる番号に○をつけて下さい。
※ ここでいう「一人のできる」とは、看護過程の展開（情報収集、アセスメント、計画立案、実施、評価）、および看護技術を提供できる場合を指します。

	1) 設定した経験水準	2) 臨地実習の実態	3) 臨地実習を「見学した」・「見学もしなかった」場合の理由（複数回答）	4) 「一人のできる」学生の割合（卒業時点）
看護技術	1. 教員や看護師の助言指導により学生が単独で実施する 2. 教員や看護師の指導監視のもとで学生が実施する 3. 学生は原則として看護師・医師の実施を見学する	ほとんどの学生（80%以上）が 1. 教員や看護師の助言指導により学生が単独で実施した 2. 教員や看護師の指導監視のもとで学生が実施した 3. 学生は原則として看護師・医師の実施を見学した 4. 学生は見学もしなかった	1. 学生の技術の未熟さによる危険性が高い 2. 患者に苦痛や不安を与える可能性が高い 3. 免許未取得者の医療行為実施の違法性 4. 事故防止と患者および学生の安全確保 5. 患者・家族の理解が得られない 6. 臨床側の条件が整わない（指導者不足・業務多忙等） 7. 実習に適した事例がない 8. 実習に適した教材がない（用具・テキスト等） 9. 実習時間の不足 10. その他	1. 20%未満 2. 20～39% 3. 40～59% 4. 60～79% 5. 80%以上
環境調整技術				
療養生活環境調整（温度、湿度、換気、採光、臭気、騒音、病室整備）	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
ベッドメーカー	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
リネン交換	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
食事援助技術				
食事介助	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
栄養状態・体液・電解質バランスの査定	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
食生活支援	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
経管栄養法（経鼻胃チューブの挿入）	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
経管栄養法（流動食の注入）	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
排泄援助技術				
自然排尿・排便援助	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
便器・尿器の使い方	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
オムツ交換	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
失禁ケア	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
排尿困難時の援助	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
膀胱内留置カテーテル法（管理）	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
浣腸	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
導尿	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
摘便	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
ストーマ造設者のケア	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
膀胱内留置カテーテル法（カテーテル挿入）	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
活動・休息援助技術				
体位変換	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
移送（車いす）	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5

2006年 看護教育基礎調査

	1) 設定した経験水準	2) 臨地実習の実態	3) 臨地実習を「見学した」・「見学もしなかった」場合の理由(複数回答)	4) 「一人でできる」学生の割合(卒業時点)
看護技術	1. 教員や看護師の助言指導により学生が単独で実施する 2. 教員や看護師の指導監視のもとで学生が実施する 3. 学生は原則として看護師・医師の実施を見学する	ほとんどの学生(80%以上)が 1. 教員や看護師の助言指導により学生が単独で実施した 2. 教員や看護師の指導監視のもとで学生が実施した 3. 学生は原則として看護師・医師の実施を見学した 4. 学生は見学もしなかった	1. 学生の技術の未熟さによる危険性が高い 2. 患者に苦痛や不安を与える可能性が高い 3. 免許未取得者の医療行為実施の違法性 4. 事故防止と患者および学生の安全確保 5. 患者・家族の理解が得られない 6. 臨床側の条件が整わない(指導者不足・業務多忙等) 7. 実習に適した事例がない 8. 実習に適した教材がない(用具・テキスト等) 9. 実習時間の不足 10. その他	1. 20%未満 2. 20~39% 3. 40~59% 4. 60~79% 5. 80%以上
歩行・移動の介助	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
廃用性症候群予防	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
入眠・睡眠の援助	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
安静	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
移送(ストレッチャー)	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
関節可動域訓練	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
清潔・衣生活援助技術				
入浴介助	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
部分浴・陰部ケア	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
清拭	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
洗髪	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
口腔ケア	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
整容寝衣交換等衣生活援助(臥床患者)	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
沐浴	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
寝衣交換等衣生活援助(輸液ラインなどが入っている患者)	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
呼吸・循環を整える技術				
酸素吸入療法	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
気管内加温法	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
体温調整	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
吸引(口腔、鼻腔)	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
吸引(気管内)	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
体位ドレナージ	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
酸素ボンベの操作	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
低圧胸腔内持続吸引中の患者のケア	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
人工呼吸器装着中の患者のケア	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
人工呼吸器の操作	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
低圧胸腔内持続吸引器の操作	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
創傷管理技術				
褥瘡の予防ケア	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
包帯法	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
創傷処置	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
与薬の技術				
経口・経皮・外用薬の与薬方法	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5

	1) 設定した経験水準	2) 臨地実習の実態	3) 臨地実習を「見学した」・「見学もしなかった」場合の理由（複数回答）	4) 「一人でできる」学生の割合（卒業時点）
看護技術	1. 教員や看護師の助言指導により学生が単独で実施する 2. 教員や看護師の指導監視のもとで学生が実施する 3. 学生は原則として看護師・医師の実施を見学する	ほとんどの学生（80%以上）が 1. 教員や看護師の助言指導により学生が単独で実施した 2. 教員や看護師の指導監視のもとで学生が実施した 3. 学生は原則として看護師・医師の実施を見学した 4. 学生は見学もしなかった	1. 学生の技術の未熟さによる危険性が高い 2. 患者に苦痛や不安を与える可能性が高い 3. 免許未取得者の医療行為実施の違法性 4. 事故防止と患者および学生の安全確保 5. 患者・家族の理解が得られない 6. 臨床側の条件が整わない（指導者不足・業務多忙等） 7. 実習に適した事例がない 8. 実習に適した教材がない（用具・テキスト等） 9. 実習時間の不足 10. その他	1. 20%未満 2. 20～39% 3. 40～59% 4. 60～79% 5. 80%以上
直腸内と薬方法	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
点滴静脈内注射・中心静脈栄養の管理	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
皮内・皮下・筋肉内・静脈内注射の方法	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
輸液ポンプの操作	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
輸血の管理	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
救命救急処置技術				
意識レベル把握	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
救急法	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
気道確保	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
気管挿管	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
人工呼吸	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
閉鎖式心マッサージ	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
除細動	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
止血	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
症状・生体機能管理技術				
バイタルサイン（呼吸・脈拍・体温・血圧）の観察	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
身体計測	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
症状・病態の観察	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
検体の採取と扱い方（採尿、尿検査）	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
検査時の援助（心電図モニター、パルスオキシメーター、スパイロメーターの使用）	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
検体の採取と扱い方（採血、血糖測定）	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
検査時の援助（胃カメラ、気管支鏡、腰椎穿刺、12誘導心電図など）	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
感染予防の技術				
スタンダードプリコーション	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
感染性廃棄物の取り扱い	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
無菌操作	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
安全管理の技術				
療養生活の安全確保	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
転倒・転落・外傷予防	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
医療事故予防	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
リスクマネジメント	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5

	1) 設定した経験水準	2) 臨地実習の実態	3) 臨地実習を「見学した」・「見学もしなかった」場合の理由（複数回答）	4) 「一人でできる」学生の割合（卒業時点）
看護技術	1. 教員や看護師の助言指導により学生が単独で実施する 2. 教員や看護師の指導監視のもとで学生が実施する 3. 学生は原則として看護師・医師の実施を見学する	ほとんどの学生（80%以上）が 1. 教員や看護師の助言指導により学生が単独で実施した 2. 教員や看護師の指導監視のもとで学生が実施した 3. 学生は原則として看護師・医師の実施を見学した 4. 学生は見学もしなかった	1. 学生の技術の未熟さによる危険性が高い 2. 患者に苦痛や不安を与える可能性が高い 3. 免許未取得者の医療行為実施の違法性 4. 事故防止と患者および学生の安全確保 5. 患者・家族の理解が得られない 6. 臨床側の条件が整わない（指導者不足・業務多忙等） 7. 実習に適した事例がない 8. 実習に適した教材がない（用具・テキスト等） 9. 実習時間の不足 10. その他	1. 20%未満 2. 20～39% 3. 40～59% 4. 60～79% 5. 80%以上
安全確保の技術				
体位保持	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
巻法等身体安楽促進ケア	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
リラクゼーション	1・2・3	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5

【問 17】以下の「看護技術を支える要素」ごとに、昨年度に卒業した学生における臨地実習の状況についてお尋ねします。

- 1) 臨地実習の実態について、あてはまる番号に○をつけて下さい。
※ここでいう「ほとんどの学生」の割合については、80%以上とお考え下さい。
- 2) 2) の臨地実習を「3.見学した」あるいは「4.見学もしなかった」場合の理由について、あてはまる番号のすべてに○をつけて下さい。
- 3) 卒業時点での「一人でできる学生」の割合について、あてはまる番号に○をつけて下さい。
※ここでいう「一人でできる」とは、看護過程の展開（情報収集、アセスメント、計画立案、実施、評価）、および看護技術を提供できる場合を指します。

	1) 臨地実習の実態	2) 臨地実習を「見学した」・「見学もしなかった」場合の理由（複数回答）	3) 一人でできる学生の割合（卒業時点）
看護技術を支える要素	ほとんどの学生（80%以上）が 1. 教員や看護師の助言指導により学生が単独で実施した 2. 教員や看護師の指導監視のもとで学生が実施した 3. 学生は原則として看護師・医師の実施を見学した 4. 学生は見学もしなかった	1. 学生の技術の未熟さによる危険性が高い 2. 患者に苦痛や不安を与える可能性が高い 3. 免許未取得者の医療行為実施の違法性 4. 事故防止と患者および学生の安全確保 5. 患者・家族の理解が得られない 6. 臨床側の条件が整わない（指導者不足・業務多忙等） 7. 実習に適した事例がない 8. 実習に適した教材がない（用具・テキスト等） 9. 実習時間の不足 10. その他	1. 20%未満 2. 20～39% 3. 40～59% 4. 60～79% 5. 80%以上
医療安全の確保			
安全確保対策の適用の判断と実施	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
事故防止に向けた、チーム医療に必要なコミュニケーション	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
適切な感染管理に基づいた感染防止	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
患者及び家族への説明と助言			
看護ケアに関する患者への十分な説明と患者の選択を支援するための働きかけ	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
家族への配慮や助言	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5

看護技術を支える要素	1) 臨地実習の実態	2) 臨地実習を「見学した」・「見学もしなかった」場合の理由 (複数回答)	3) 一人でできる学生の割合 (卒業時点)
		ほとんどの学生 (80%以上) が 1. 教員や看護師の助言指導により学生が単独で実施した 2. 教員や看護師の指導監視のもとで学生が実施した 3. 学生は原則として看護師・医師の実施を見学した 4. 学生は見学もしなかった	1. 学生の技術の未熟さによる危険性が高い 2. 患者に苦痛や不安を与える可能性が高い 3. 免許未取得者の医療行為実施の違法性 4. 事故防止と患者および学生の安全確保 5. 患者・家族の了解が得られない 6. 臨床側の条件が整わない (指導者不足・業務多忙等) 7. 実習に適した事例がない 8. 実習に適した教材がない (用具・テキスト等) 9. 実習時間の不足 10. その他
的確な看護判断と適切な看護技術の提供			
科学的根拠(知識)と観察に基づいた看護技術の必要性の判断	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
看護技術の正確な方法の熟知と実施によるリスクの予測	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
患者の特性や状況に応じた看護技術の選択と応用	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
患者にとって安楽な方法での看護技術の実施	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5
看護計画の立案と実施した看護ケアの正確な記録と評価	1・2・3・4	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5

【問 18】 以下の「看護領域」ごとに、(1) 夜間勤務実習、(2) 複数患者の受け持ち実習についてお尋ねします。

1) 臨地実習の有無について、あてはまる番号に○をつけて下さい。

2) 1) の臨地実習が「2. ない」場合の理由について、あてはまる番号のすべてに○をつけて下さい。(複数回答)

看護領域	1) 臨地実習の有無		2) 臨地実習がない場合の理由 (複数回答)
(1) 夜間勤務実習			
①基礎看護学	1.ある	2.ない	1・2・3・4・5・6・7・8・9
②在宅看護論	1.ある	2.ない	1・2・3・4・5・6・7・8・9
③成人看護学 (急性期)	1.ある	2.ない	1・2・3・4・5・6・7・8・9
④成人看護学 (慢性期)	1.ある	2.ない	1・2・3・4・5・6・7・8・9
⑤老年看護学	1.ある	2.ない	1・2・3・4・5・6・7・8・9
⑥小児看護学	1.ある	2.ない	1・2・3・4・5・6・7・8・9
⑦母性看護学	1.ある	2.ない	1・2・3・4・5・6・7・8・9
⑧精神看護学	1.ある	2.ない	1・2・3・4・5・6・7・8・9
(2) 複数患者の受け持ち実習			
①基礎看護学	1.ある	2.ない	1・2・3・4・5・6・7・8・9
②在宅看護論	1.ある	2.ない	1・2・3・4・5・6・7・8・9
③成人看護学 (急性期)	1.ある	2.ない	1・2・3・4・5・6・7・8・9

看護領域	1) 臨地実習の有無		2) 臨地実習がない場合の理由 (複数回答)
			1. 必要性を感じない 2. 一人の患者に看護過程の展開および看護技術を提供する実習が優先される (時期尚早である) 3. 学生の技術の未熟さによる危険性が高い 4. 免許未取得者の医療行為実施の違法性 5. 事故防止と患者および学生の安全確保 6. 臨床側の条件が整わない (指導者不足・業務多忙等) 7. 実習に適した教材がない (用具・テキスト等) 8. 実習時間の不足 9. その他
④成人看護学 (慢性期)	1.ある	2.ない	1・2・3・4・5・6・7・8・9
⑤老年看護学	1.ある	2.ない	1・2・3・4・5・6・7・8・9
⑥小児看護学	1.ある	2.ない	1・2・3・4・5・6・7・8・9
⑦母性看護学	1.ある	2.ない	1・2・3・4・5・6・7・8・9
⑧精神看護学	1.ある	2.ない	1・2・3・4・5・6・7・8・9

【問 19】 看護師養成課程の基礎教育期間について、お尋ねします。

1) 看護師養成課程の基礎教育期間は現在の年数で十分と思われますか。あてはまる番号に○をつけて下さい。

1. 現在よりも期間延長した方がよい 2. 現在の期間で十分である 3. どちらともいえない

2) どの程度の期間延長がよいと思われますか。あてはまる番号に○をつけて下さい

1. 1年 2. 2年 3. 3年以上 4. わからない

3) 以下の「期間延長を望む理由」について、それぞれあてはまる番号に○をつけて下さい。

※期間延長を望む場合のみ、ご回答ください。

理由	理由としてのあてはまり度合			
1. 医療の高度化への対応	1. あてはまる	2. ややあてはまる	3. あまりあてはまらない	4. あてはまらない
2. 社会の変化への対応	1. あてはまる	2. ややあてはまる	3. あまりあてはまらない	4. あてはまらない
3. 実習施設の十分な確保	1. あてはまる	2. ややあてはまる	3. あまりあてはまらない	4. あてはまらない
4. 過密カリキュラムの解消	1. あてはまる	2. ややあてはまる	3. あまりあてはまらない	4. あてはまらない
5. 十分な看護の知識の養成	1. あてはまる	2. ややあてはまる	3. あまりあてはまらない	4. あてはまらない
6. 十分な看護の技術の養成	1. あてはまる	2. ややあてはまる	3. あまりあてはまらない	4. あてはまらない
7. 優秀な人材の確保	1. あてはまる	2. ややあてはまる	3. あまりあてはまらない	4. あてはまらない
8. 学生の学力低下	1. あてはまる	2. ややあてはまる	3. あまりあてはまらない	4. あてはまらない
9. 留年者の増加	1. あてはまる	2. ややあてはまる	3. あまりあてはまらない	4. あてはまらない

質問は以上で終わりです。お手数ですが、最後にもう一度、記入漏れがないかどうかをご確認下さい。
長時間、ご協力ありがとうございました。

Summary

Basic Survey on Nursing Education 2006

Japanese Nursing Association

1. Overview

In addition to an assessment of the status of basic nursing education, this survey has revealed the actual status and issues of the practical training provided by three-year nursing educational institutes. Our intention is to compile basic data from the findings that will be of use in improving the basic nursing education system.

2. Survey Method

Target

Six hundred and ninety-two schools (including colleges) from across the nation, which offer the three-year basic nursing education course as of March 2006, were surveyed.

Period

The survey was conducted from November 10th to December 18th, 2006 by distributing and collecting survey sheets by mail.

Response

A total of 366 schools submitted valid responses to the survey for a response rate of 52.9%. Classified by type of school and response rate, the number of colleges was 58 (40.0%), the number of junior colleges was 17 (37.8%), and the number of nursing training institutes was 291 (57.1%).

Response rate by school type

Concerning the chartering entity, school corporations and quasi-corporations made up the largest group. In terms of response by type of school, the number of colleges was 58 (15.8%), the number of junior colleges was 17 (4.6%), and the number of nurse training institutes was 286 (78.1%).

The Survey Contents

The survey contents include attribute of responding schools, education system for nursing training, in-school technical training system, practical training system, the actual status of practical training in nursing techniques and related tasks, practical training in night work and multiple patient care, and the basic education period in the nursing training course.

The main findings were as follows:

The number of applicants for admission during the three years from 2004 to 2006 showed a downward trend and an overall decline in the basic learning ability of new students was seen.

As for the mandatory number of credits and actual hours required to gain nursing qualification, the survey revealed that the percentage of schools requiring students to obtain greater than 93 credits, the legal requirement, to graduate, was 70.2% (205 schools) with an average of 96.1 credits. In terms of the actual hours, the percentage of schools requiring 2,895 hours, the equivalent of 93 credits, was 79.1% (170 schools) with an average of 2965.7 hours.

Regarding in-school technical training, implementation in the basic nursing science was reported by 100% of respondents, excluding those who gave no answer or indicated “unknown,” followed by 91.8% (336 schools) reporting implementation in maternal nursing science, 88.8% (325 schools) in home nursing theory, 82.2% (301 schools) in pediatric nursing science, 78.1% (286 schools) in elderly nursing science, 72.7% (266 schools) in adult nursing science (acute illness), 59.3% (217 schools) in adult nursing science (chronic illness), and 36.9% (135 schools) in mental nursing science. Only a small number of schools provide technical training in mental nursing science and adult nursing science (chronic illness). As for problems with in-school technical training, basic nursing science was the lowest among schools indicating “no problem,” with 5.5% (20 schools), followed by adult nursing science (acute illness) with 7.9% (29 schools).

In all nursing fields except mental nursing science, a shortage of training time, teaching staff and a shortage or deterioration of materials/facilities were cited as the main problems with in-school technical training.

Regarding in-school technical training examinations, 89.3% (327 schools) of respondents indicated that they conducted basic nursing science examinations, and greater than 79% reported having no exams in areas other than basic nursing science.

When asked about problems in the current practical training system, with multiple answers allowed, the most cited responses were recruiting teaching staff, with 70.5%, arrangement of training schedule, with 61.0%, small examples suitable for practical training, with 57.0%, ensuring facilities, with 53.7%, insufficient guidance from teaching staff, with 49.7%, and a gap between the theory of in-school technical training and actual care techniques at facilities, with 44.1%.

A comparison of 80 nursing technique items between recommended and experiential standards revealed that some experiential standards were below the recommended.

Concerning the nursing technique of aspiration (oral/nasal cavity), for example, the standard recommends that students practice on their own with advice and guidance from teaching or nursing staff; however, 55.0% of the schools indicated that students practice by observation of and guidance from teaching or nursing staff, and 7.5% of respondents indicated that students observe the practice of teaching or nursing staff in principle, showing that 62.5% of respondents have standards below the recommended.

A comparison of recommended standards and practical training was made.

Results showed that the practical training levels in 30 items were below those of the recommended levels. Furthermore, some schools indicated that their students merely watched the practical training without practice, or did not even watch it. Nursing techniques for which 50 or more schools gave such a response numbered 39 items (48.8%).

The items, out of 80 nursing techniques, for which greater than half of respondents indicated that 80% or more of their students practice on their own at the time of graduation numbered 18 (22.5%). All items were recommended that students should practice on their own with advice and guidance from teaching or nursing staff.

Meanwhile, nursing techniques for which 50% or more of schools answered “less than 20%” of

students practice on their own were 16 items (20.0%), and all were recommended that students should practice with observation of and guidance from teaching or nursing staff, or that students should, in principle, observe the practice of a doctor or nurse.

When asked about the implementation of practical training in night work and multiple patient care by nursing field, greater than 80% of schools indicated “no practical training in night work” for all fields, citing, as major reasons, that they did not feel the need for it, that practical training for the process of nursing and nursing techniques for one patient came first, that accident avoidance and the safety of patients and students were areas of concern, and that clinical-side conditions were not met in the process of such training.

In contrast, approximately 70% or more indicated that they had not implemented practical training in multiple patient care in any field. The most cited reason for this response was that practical training for the process of nursing and nursing techniques for one patient came first.

As for the period of basic education in the nursing training course, 62.8% (230 schools) of three-year nursing training schools, including colleges, responded that it would be better to make the course longer than it currently is.

Eighty-three percent (191 schools) of 230 schools, which advocated an extended period of basic education in nursing training course, said that the period should be extended another year. Reasons cited for the desire to extend the period were the desire to provide adequate training in nursing technique, with 97.4%, the desire to provide adequate training in nursing knowledge, with 94.8%, the desire to lighten the heavy curriculum, with 92.6%, the desire for students to learn advanced medical treatment, with 91.7%, the desire to respond to changes in society, with 90.4%, the lower academic ability of students, with 83.1%, the need for good people, with 77.4%, an increase in holdovers, with 53.9%, and the need to ensure adequate facilities for practical training, with 46.1%.

Table1 Views on extending the period of basic education

	2006	2003
Total	366 (100.0)	533(100.0)
Make it longer than it currently is	230 (62.8)	302(56.7)
Current period is adequate	28 (7.7)	50(9.4)
No idea	53 (14.5)	101(18.9)
No answer	55 (15.0)	80(15.0)

Table2 Period of extension

	In case of “Make it longer than it currently is.”	
	2006	2003
Total	230 (100.0)	302(100.0)
1 year	191 (83.0)	240(79.5)
2 years	10 (4.3)	33(10.9)
3 years or longer	17 (7.4)	23(7.6)
No idea	11 (4.8)	4(1.3)
No answer	1 (0.4)	2(0.7)

日本看護協会調査研究報告のご案内

日本看護協会調査研究報告 CD-ROM 版

調査研究報告 No 1 から No58 までを 1 枚の CD-ROM に収録しました。Windows98, 2000, NT に対応。PDF ファイルでみるすることができます。絶版を含めたバックナンバーすべてを読むことができます。

定価 (本体 1,905 円+税)

No59 1999 年 病院看護基礎調査

1987 年より 4 年に 1 回実施している病院看護に関する基礎的データの把握を目的とした調査。協会の勤務する病院を対象に、次の項目について調査を行った。看護要員の配置、夜勤、賃金・手当、労働時間、母性保護・育児支援・介護休業、看護職員の確保、看護要員の教育、看護管理体制と看護管理の課題等の定型的な項目に加え、今回は、病院内で看護職員がさらされる可能性がある「業務上の危険」への認識と組織的な対処の状況について初めて調査した。「感染の危険を伴う病原体への曝露」「医療機器の使用」「医薬品等への曝露」、腰痛などの「労働形態に伴うもの」「患者・同僚・第三者による暴力」。

定価 (本体 1,905 円+税)

No60 2000 年 患者への診療情報提供に関する調査

本報告書は、病院の看護管理者と退院患者を対象とした 2 つの調査結果で構成されている。

病院対象調査：病院における患者への情報提供の現状、情報提供のための体制整備状況、看護部の取組み等を調査。診療記録管理体制／電子カルテシステム導入の現状と意向／患者への診療記録開示の現状／看護記録の質向上のための取組み／インフォームド・コンセントに関する取組み／セカンド・オピニオンに関する取組み等。

退院患者対象調査：患者側からみた病院からの情報提供に対する感想や要望を調査。病院からの診療情報提供の実態／病院からの診療情報提供に対する感想／診療記録開示に関する要望／セカンド・オピニオンに関する意識と要望等。

定価 (本体 1,429 円+税)

No61 2000 年 病院看護職員の需給状況調査

1995 年より毎年実施している、病院看護職員の需給に関する調査結果。

2000 年度の看護職員等の採用状況、2001 年度の採用方針、最近の看護職員の確保・定着状況、2001 年度新卒者初任給モデル賃金、専門看護師・認定看護師の配置、新人看護職員の教育など。

定価 (本体 1,429 円+税)

No62 2000 年 看護教育基礎調査

看護教育基礎課程全校を対象にした大規模調査。今後 3 年に 1 回実施予定。

学校への応募・入学状況、教育目標と講義内容、学生の変化と対応、実習の実際、教員の採用、今後の運営方針、准看護婦・士養成所における学生の変化と今後の運営、2 年課程在学生の准看護婦・士としての就業経験など。

定価 (本体 1,429 円+税)

No63 2001 年 病院における夜間保安体制ならびに外来等夜間看護体制、 関係職種との夜間対応体制に関する実態調査

病院における夜間対応体制について初めて実施した調査。外来及び救急部門の夜間対応体制、夜間の看護要員配置、夜間の看護職員の業務負担、病院内で発生した暴力・トラブル、病院で実施している保安体制、夜間保安体制の今後の方向など。

定価 (本体 1,429 円+税)

No64 2001年 病院看護職員の需給状況調査

1995年より毎年実施している、病院看護職員の需給に関する調査結果。2001年度の看護職員等の採用状況、2002年度の採用方針、最近の看護職員の確保・定着状況、2002年度新卒者初任給モデル賃金、専門看護師・認定看護師の配置、新人看護職員の教育など。

定価（本体1,429円+税）

No65 2001年 医療施設・介護保険施設の看護実態調査

2001年 病棟機能と看護要員配置に関する緊急調査

「介護保険施設における看護実態調査」および「病棟機能と看護要員配置に関する緊急調査」を収録。「介護保険施設における看護実態調査」は2003年の介護保険制度の改正にむけての実態把握を目的としている。対象は介護保険施設で、以下の項目で調査を行った。：入所者の入所日数と要介護度、医療処置の多い入所者の受入れ状況、施設内での終末（ターミナル）期の対応、介護支援専門員の配置状況、安全管理・危険防止対策等。

「病棟機能と看護要員配置に関する緊急調査」は2002年の診療報酬改定に向けて行った緊急調査。調査項目：病棟におけるコメディカルの配置状況、病棟の夜勤体制、病棟の患者の状態及び入退棟経路。

定価（本体1,429円+税）

No66 2001年 看護職員実態調査

1965年以降4年ごとに会員の属性や労働実態、就労意識等を把握している調査。年齢や学歴、看護職としての経験年数等の基本的属性をはじめ、給与や夜勤状況等の労働条件、母性保護、職業意識、会員の子育て実態、児童虐待への対応、看護職賠償責任保険加入状況等。

定価（本体1,429円+税）

No67 2002年 病院看護職員の需給状況調査

2002年 診療所看護職員の需給状況調査

1995年より毎年実施している、病院看護職員の需給に関する調査結果。2002年度の看護職員等の採用状況、2003年度の採用方針、最近の看護職員の確保・定着状況、2003年度新卒者初任給モデル賃金、専門看護師・認定看護師の配置、新人看護職員の教育など。また、初めて診療所看護職員の需給について把握。調査項目は採用状況、採用方針、給与等。

定価（本体1,429円+税）

No68 2003年 介護保険施設サービスにおける看護実態調査

2003年 訪問看護ステーションに関する実態調査

「介護保険施設サービスにおける看護実態調査」は介護保険施設における看護の実態把握を目的としている。対象は介護保険施設（介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設）で、主な調査項目は入所者の入所日数と要介護度、医療処置の多い入所者の受入れ状況、施設内での終末（ターミナル）期の対応、介護支援専門員の配置状況、安全管理・危険防止対策等。

「訪問看護ステーションに関する実態調査」は、介護保険制度下の訪問看護ステーションの経営実態把握を目的としている。対象は会員の勤務する訪問看護ステーション及び併設の居宅介護支援事業所で、主な調査項目は、人員配置、収支状況等。

定価（本体1,429円+税）

No69 2003年 看護教育基礎調査

看護教育基礎課程を対象にした調査。前回(2000年)調査に続き実施。学校への応募・入学状況、学生の学業や健康へのサポート体制、国家試験・都道府県試験合格状況、禁煙教育実施状況、看護師養成所2年課程(通信制)の開設予定など。

定価（本体1,429円+税）

No71 2003年 保健医療分野における職場の暴力に関する実態調査

保健医療機関に勤務する職員を対象とした調査。身体的、精神的暴力を受けた経験の有無、職場における暴力対策認知度など。

定価（本体1,429円+税）

購入方法

書籍は最寄りの書店から注文できます。CD-ROM のご注文は(株) 日本看護協会出版会にお申し込み下さい。

(営業部) TEL : 03-5778-5640 FAX : 03-5778-5650
(コールセンター・注文) TEL : 0436-23-3271 FAX : 0436-23-3272

内容に関するお問い合わせは日本看護協会政策企画部 03-5778-8804 (ダイヤルイン)

日本看護協会調査研究報告 〈No.77〉 2007

2006年 看護教育基礎調査

2007年3月31日発行

定価（本体1,429円＋税）

編集者 日本看護協会 政策企画部

発行所 社団法人日本看護協会

〒150-0001 渋谷区神宮前5-8-2 日本看護協会ビル

TEL : 03(5778)8804

販売元 ㈱日本看護協会出版会

〒150-0001 渋谷区神宮前5-8-2 日本看護協会ビル4階

TEL : 03(5778)5640 FAX : 03(5778)5650

製作・印刷 ヨシダ印刷株式会社

乱丁・落丁本はお取替いたします。

ISBN978-4-8180-1302-5C3347¥1429E